京城日報 夕刊 十二月二十四日(水)
THE KEIJO NIPPO
第七千五百十二號 (第三種郵便物認可) (木曜日) 昭和三年十二月二十五日

お風呂が沸いてゐます 本町二 喜久家 料理 水炊 電本一三八三

第七次會見の結果 今一いきで解決
けふも朝から第八次の會議 濟南事件に曙光見ゆ

【南京廿三日發電】矢田總領事と王正廷氏の第七次會見は二十三日午後三時より同七時まで四時間にわたり濟南事件解決案につき商議を行つたが今一いきにて解決點に達するまで漕ぎつけた、二十四日も午前から第八次會議を開き商議を續行するはず

會議全體の決裂を來す樣な事はあるまい
濟南事件は暗礁に乘上げても 入京した芳澤公使語る

〔東京電報〕芳澤公使は廿三日午後八時二十分東京驛着列車にて夫人同伴入京したが公使は現下日支關係につき左の如く語る

日支間の折衝が最近著しく難渋した如く傳えられてゐるが何れにしても兩國の衛抜な特殊關係が永く無條約狀態に放置することは出來ず、支那側は特に關稅會議を目前の急としてゐるので、押せずして兩國間に交渉開始の空氣が一致し、全般の空氣から見て當然茲に正式交渉の話が開かれるものと信じてゐる、濟南事件は國案中最も困難な問題で、支那側も千數百の死者を出したと言つて居り、相當額の損害を計上してゐる關係だから、日本側の主張する點と正面衝突を來すとも限らず、此の點の打合せが可成り複雜となるであらう、然し濟南事件が暗礁に乘り上げたからとて、他の諸問題までが折衝を中止するやうな事はあるまい、即ち之がため全體に決裂を來すやうな事はなく、解決し易き問題から進入ることゝならう、支那側は撤兵を先決問題と主張してゐると云ふが、之は本來調印で在留邦人の生命財産が確實に保障されぬ限り撤兵は出來ない、それも支那政府の如き地方政權の保障でなく國民政府の正當な保障がなければならぬ、條約問題は第二十六條の關稅條約問題で、日本政府としては條約廢棄通告を文書を以つて取消されば新條約締結交渉を開始することは出來ない、臨時弁法不適用を以て舊條約有効の意味と解する如く傳える向もあるが文書を以つてした通告を口頭で取消せるものでない、矢田總領事も此の點に就き交渉中で協調が出來れば正式交渉に移るが、新條約締結には可成り時を要し、二、三月以上はかかろうから、交渉に自分が南京に行くか何うかは政府の命令次第だ差當り問題は日本は關稅自主への過渡稅率と考へてゐるが、若し國定稅率に引直すものなら日本は勿論互惠協約の締結を第一條件とせねばならぬ、南京、漢口事件は交渉開始となつたら直ぐ解決しよう、要するに矢田總領事と王正廷氏との交渉が成功するか何うかは判らぬが徐々に兩國の外交が同軌道に來よう

若大將を中心に大軍事會議
家の子郎黨が集つて 奉天派の大評定

【奉天廿三日發聯合】奉天派大軍事會議はいよ／＼二十三日午前十一時より總司令部において開催、張學良氏主席となり吉林督辦張作相氏、黑龍江督辦萬福麟氏、熱河都統湯玉麟氏の各督辦および楊宇霆氏以下各首腦者臨席の上軍隊の縮小および張學良氏を中心に裁兵問題軍隊改編問題その他の軍事問題につき討議を交し午後三時休憩した右會議は廿六日頃まで續行されるはず

民間を主に授爵の奏請
詮衡近く決定

【東京電報】政府は御大典記念授爵敍位敍勳奏請の詮衡を行つてゐるが授爵詮衡については宮內省との正式打合せ前とて未定であるがかゝる曠古の機會においてのみ恩榮に浴しうべき民間功勞者を主として奏請する方針により詮衡されつゝあるためその數も自然少く目下確實と見らるゝは伊藤博、馬越恭平の二氏でその他は今後の詮衡により決定するものと見られてゐる一方敍位敍勳の詮衡審議中すでに決定したるは左の如くである

大勳位元帥伯爵 奧保鞏
海軍大將伯爵 山本權兵衛
旭日桐花大綬章 子爵 澁澤榮一

その他御大典に參列する外國大公使中未だ叙勳せられざるものは何れも勳一等に叙せられることとなつてゐる

大嘗祭供物
井阪事務官が捧持して 今夜京都へ出發

大嘗祭の大嘗祭供物として朝鮮から獻上する京畿道米、黃海道栗、全羅北道鹽、全羅南道小豆、咸鏡北道大豆は悉く本府に蒐集されたので本府地方課井阪事務官は二十四日午後九時京城驛發列車でこれを捧持して京都に向ふことになつた、その他慶北のりんご付大邱で、慶南の鯛は釜山でそれぞれ井阪事務官が直ちに受領して東上するが京畿道の白菜は成るべく遲れて採取せぬと腐敗する心配があるので來月四日生田內務局長が携へて東上することになつてゐる。なほ井阪事務官には二名の獻納者が隨ひ供物の護衛をなすことになつてゐる

東郷元帥は侯爵陞叙か
山本奧兩伯は大勳位

【東京電報】御大典の際の授位授勳に當たり各方面から推薦せらるるものの內特に注目すべきは海軍から伯爵東郷元帥の侯爵陞叙と山本權兵衛伯奧保鞏伯に對し大勳位菊花大綬章であるが東郷元帥の陞爵については最も有力に考慮せられてゐるが山本奧兩伯に對しては多分勳一等旭日桐花大綬章を賜はることとなるべく奧兩伯にはこの際桐花大綬章を賜はるもののなき見込である

豫算閣議始まる
三土藏相の詳細な説明で開幕 けふ首相官邸で

【東京電報】豫算閣議はいよ／＼二十四日午前十時から首相官邸において開かれまづ三土藏相から各省豫算に査定を加へたる旨の詳細なる説明をなしこれに對し各閣僚から復活要求をなして論議に入る事になつたが今回の豫算は餘り地味な豫算であるといふ非難を避けつて居るのでこれがため紛糾して何れも閣僚の復活要求の目的が達せらるゝか相當に迂余曲折は免れぬものと見られて居る

與黨泣寢入か

【東京電報】首相に口説かれて與黨側は結局泣き寢入りの狀態にて要求額も色をつける程度で豫算方針を是認のやむなきに至る模様である

豫算總額を通じ膨脹しきものあり、なかんづく自作農問題に對して藏相がどこまで突張りうるかについては多少不安もあるが、公債の發行額は絕對二億圓以內に止めてほしいといふに大體一致して居る模様である

明年度豫算に財界は好感
此程度ので突張ったら……と 藏相の誠意に同情

【東京電報】明年度豫算査定案については財界特に金融界方面の意見を聞くに若本日よりの閣議においてよく三土藏相がこの程度でふんばりうるとすれば政友會內閣としてはまづ上出來の方であろうと大體好感を以て迎へてをる、尤も右査定額は本年度實行豫算より二千三四百萬圓増加してゐるが、不成立豫算の議會內にくひとめたことと又政友會內閣當時の豫算よりも內輪にあることに想到すれば、たとひこれが財源豫算に由來してをるとはいへ、無理に公債に財源を求めようとせず、當初藏相所信の通り新規發行公債以內で賄はんとするところに三土藏相の誠意を認めてやらねばならぬ、本日よりの豫

芳澤氏の進言注目さる

【東京電報】芳澤公使は歸京の上は直に田中外相その他外務當局と會見の上支那問題に關し具體的打合せをなすはずであるが芳澤公使はかねてより撤兵主義を持して居るので政府への進言は相當注目を惹いて居る

軍事輸送會議

【東京電報】滿洲駐屯部隊に關する軍事輸送につき參謀本部、陸軍省、海軍省、鐵道省、朝鮮軍、關東廳の各關係者の輸送會議は二十三日より三日間參謀本部に開催、鐵道より山田參謀課長外三名、朝鮮軍より山鳴參謀、東廳より警務局長以下關係官出席、輸送會議を重ねて居るが本會議は萬一の場合滿洲に軍隊を輸送するときの諸準備および諸設備についてである

堆肥獎勵に本腰を入れる
農民の心がけ一ッて 出來ることが證明された

本府では毎年五萬三千六百五十圓の獎勵金を支出して各道を通じて堆肥の獎勵を行つてゐる、これがため最近堆肥增産の傾向にはあるが堆肥の原料がないとの理由で本府の方針に耳を假せぬ地方もあつたが最近原料の有無より一般農民がこれを獎勵する意向の有無によつて堆肥の增産は決定するといふことが證明され本府では今後大いに一般農民に堆肥増産を獎勵することになつた、それは黃海道と平安南道の兩所で堆肥の品評會を開催した所が山間地帶で原料が豐富な地方が必ずしも成績良好でなく平地帶の原料缺乏の所でも農民にその覺悟さへあれば相當の増産が出來ることが判つた

右につき農務課長は

四疊半の溫突でも掃けばゴミがあるんですから農民にその精神さへあれば大丈夫原料などは何處からでも得られる、今後はその積りで徹底的に獎勵しなければならぬと言つてゐる

多事多難な來議會の雲行
決して樂觀を許さぬ 政友某顧問談

【東京電報】田中首相以下政友會の議員は來議會は新黨の力によつて不信任案が葬られると樂觀して居る樣だが余の見る處では樂觀どころか非常に多事多難ではないかと思ふ、即ち床次氏一派は現內閣不信任案が出た場合は當然賛成はすまい、然し政策問題では先づ地租委讓に反對するに相違ない、さすれば議會は紛糾を呈し不成立をつげるといふ處まで押し進むであらう、その際首相は解散を斷行するかそれとも退却するかといふ立場になる、しかし床次氏としても解散はいたしかれかといつて今すぐ現內閣を倒さうといふ考へもあるまいから、こゝに至れば結局何か妥協を出して來るのではあるまいか、床次氏は現內閣の後に民政黨內閣の出現することには反對であるし、或は中間內閣を策するかも知れない、床次氏はまさか大ぎの政友會總裁をかつて出るとは言はぬ、それなら出來ぬ相談である來議會のかゝる形勢に直面するため首相は鐵相中京都で床次氏に會見するかも知れぬ小泉氏の行動については政友は今の態度を容易に變ずるやうなことはないと思ふ、民政黨の將來如何といふ問題は民政の內部にある事だといふ外に取柄がないつまり民政黨は矢張り安達氏の天下となり、浜口總裁といふことになつて行くのではないか、今の政治は矢張り金がなくつては六ケしい、民政黨は矢張り三變の力を借らねば何事も出來ぬ、政友會も最近久原氏が厳然たる力をなすに至つたといふものがあるが、久原氏は絕際何れの點から見ても今後到底の預點であらう、鈴木氏は或る勢力を擁してをらねば仕事の出來ぬ人だといふ批評は當たりだ

三國側は當分傍觀
鹽稅問題に對し 會辨フレーキ氏の報告に基き 廿三日商議の結果

【北京廿三日發】聯合各國側總辦フレーキ氏は英國公使館に左の如き鹽稅報告をなした るを以て、英、佛三國側は廿三日會議を行つた結果當分國民政府の態度を傍觀するに一致した

報告大要

國民政府は增稅一千萬元公債整理法により鹽稅徵收額を擔保率より回收せんとしたが、斯くては增稅は各軍隊に差押へられ民國政府の所得額從來の數千萬元に比し極く僅少なることと、最近財政難から外國資金を必要とする際增稅問題で國債各國を難詰するに於ては鹽稅收入を期し難く、殊に米國より龐大の借款をなさんとしつゝある際增稅案の實行を見合せ新に鹽稅案を作成しつゝあり

政界に於ける浪人の勢力 (四)
丸山幹治

親分的浪人としていつでも政界に注目されるのは內田良平氏と五百木良三氏とである。內田氏は黑龍會の頭目であり五百木氏もいろ／＼の團體を支配してゐる。內田氏は策士の中の策士で策謀家のやうな仕事もしてゐるし、膽略も可なりにあるといふ。五百木氏は國粹主義的の氣概をもつて鳴るが昔から新聞記者などをし、故近衛公に知られて政界に關係し見識を發つてゐる。內田氏のことは世間周知の如くであるが、五百木氏のことはくろうと筋の外は知らない。氏も內田氏の如くふるい新聞記者であつて、小川平吉等と共に山縣公に深い縁の手紙を聞かせたのは主として五百木氏の働きによるのである。氏は故大隈侯在世當時は憲政會系の支持者であつた。下岡忠治氏とよく、逢田千之助氏とも親かつたが、今日では佐藤安之助氏と共におらが首相の四天王である。五百木氏は陸軍と對し、正岡子規の友人で、俳人中の元老株である。佐藤紅綠も子規派に屬する。しかし陸軍の子規と同郷の友人で、矢張りの仲である。氏は又元陸軍將校で、小川鐵相等とも親しいのである。不思議といふ程でないが、政友會の浪人とは合性らしく思はれる。內田氏も五百木氏も共に現內閣の支持者であるが、なほおらが首相に相當な關係をもちながら容易に片づかないのであらう。それに杉山茂丸氏と、秋山定輔氏とは浪人界の異彩である。床次氏の親分格の役者は杉山、秋山の兩氏であるが、今では左翼の浪人でもない。その外大浪人の怪物に日井哲夫氏がある。今日では必ずしもさうではないが、元來政友會に近い方である。氏は伊東巳代治伯と懇意で各方面に脚を張つてゐる。伊東伯がかつて滿鐵社長に推薦したといふのも浪人らしく解せられてゐる

遞信傭習生募集

遞信吏員養成所では來る十二月から入所せしむべき工手傭習生を募集してゐるが入所資格および詮衡左の通り

入所資格 十七才以上廿五才の內地人男子にして中學三年修了程度の入學試驗に合格したる者 修業期間 十一月十日入學を經し十ケ月養成の上電信通信工事に從事すべき工手に採用し漸々判任官に任用す

……人……

◇中野太三郎氏(咸南知事)二十四日朝退城歸任
◇岡田信氏(東拓理事)二十四日朝退城
◇川添種一郎氏(朝鮮商工社長)二十四日朝入城天眞樓へ
◇工藤齋公氏(全北道技師)同上
◇森田一雄氏(朝鮮水電專務)二十四日朝退城
◇西岡貞喜氏(平南土木課長)廿四日朝入城朝鮮旅館へ
◇馬場是一郎氏(淸津府尹)同上
◇澤山寅彦氏(釜山商會主)同

あすの天氣(25)

高氣壓は黃海及び半島にあり本邦の低氣壓が高く滿洲方面は氣壓が低い全般一般天氣良く氣溫は昨日より下つた明日も天氣が良いが一時曇

豫報	晴一時曇
氣溫	最高 廿四日正午 一六・四(攝)
	最低 廿三日 六・五(攝)

仁川滿潮時(十月廿五日) 午前 一時卅五分 午後 二時五分

妖鬼流血錄 【56】
長谷川伸作 木村哲二 伊藤幾久造畫

美貌の怪盗 (4)

由三の振りかざす白刄の下に、あれ程二つと見えた悪心の胡興を見た瞬間、おせんは死んだ自分の子の事を思ひ出した。生きてゐれば、かれこれこの位にはなつてゐるだらう、と思ふと、矢も楯もたまらず、由三を止めたのだ。

『可哀さうに……おばちやんが附いてるから安心おしよ、ね』

と云つて、おせんは胡興を自分の傍へ引き寄せる。

胡興、一語半句の日本語も解る筈はないのだが、おせんの態度で同情者とさとつて縋りつく。

『親恩したかアありやせんがね、この餓鬼が生意氣な面似をしやアがるから叩つ殺しちまはうと思つたんでさア……ふン、胡興も運が強いや……』

由三、ふンと鼻にいはして、胡興を掻きあげて頬ずりしてゐるおせんをちろりと横目で見て、ぶり／＼しながら、彼方の闇の中へ立向つて行く。

胡燕姐夫婦、重傷に苦しみながらも、おせんが胡興を掻きあげてゐるのを見ると、涙を流して喜んだ。

胡燕姐の妻は、己の重傷を忘れて、同じく深傷に惱む夫を顧みて、滞々と泣いた。そーておせんには一語もわからぬ支那語で、あえぎ／＼何か胡燕姐にさゝやいた、胡燕姐はうなづいた。

『おれがひがあります……』

胡燕姐は幾度も日本に來てゐるので日本語は比較的流暢なのだが重傷に呼吸の弱つてゐる今、一語一語血を吐くの思ひで、おせんにいふのだ。

『この子、あなたに育てゝ下さい。頼みます……』

『えッ、あたしに育てゝくれつて……』

おせんは思はず眼をみはらざるを得なかつた。身は海賊團の一員として、今この襲撃を敢てしてゐるのに、その者に大切なわが子を託して育てゝくれとは……おせんは頭を傾げた。

『わたくしも、わたくしのおかみさんも、もう助からない。死にます。この子、あなた育つて下さい、頼みます』

胡燕姐は手を合せた。

云はれて始めて、おせんは胡燕姐夫婦の死に瀕する程の重傷であることを知つた。同時に、身內を流れてゐる俠血が、背にもたとへられる白い龍にさッと冱めいた。

『好いとも、きッと育てゝあげますよ……』

『嬉しい、頼みます、頼みます。まことは、この子たちの子ない、嬉しい人の子。そのわけ、こゝこの中に書いてある……』

胡燕姐は胡興の腰の邊りを探ぐつた。胡興の腰には、日本の子供がぶら下げてゐる巾着のやうなものがぶら下つてゐた。胡興には何か深い秘密がひそんでゐるらしい。

だが、この場合胡興が何い人の子であらうと無からうと、おせんにとつては問題ではない。おせんはそんな事は氣にも止めない。それよりも緊急の問題は胡燕姐夫婦の命をとり止めてやることだ。おせんの働きはこゝにも動いた。

『だめ、だめ、もう助からない、死にます……』

胡燕姐はかすかに頭を振つて、おせんの介抱を辭退し、側に寝いた。と、安心したせいか、妻は微いにぐつたりとなつて、そのまゝ呼吸を引取つた。

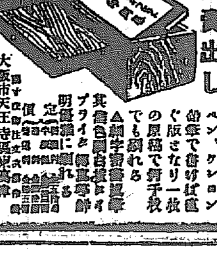
つゞいて、胡燕姐も、苦しさうな表情のうちに、一片の滿足さをたゝえて、まだ溫かつた妻の後を追つた。

と、その時。

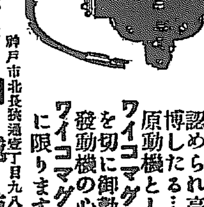
『何を愚圖々々してゐるんだ』

と叫ぶ濁聲の主がした

肺患の皆樣へ 不治の苦患を脱れて この感謝を
廣島縣芦品郡廣谷村字町 小川眞造(二十八才)

特許 輕便 印刷器

御大典紀念 大賣出し オフセア式 トッケイア 特約店募集(型錄進呈) (別名)キング オブ プレス
▲原紙不用 萬年ペン、ケンロン鉛筆で書けば直ぐ版となり一枚の原稿で何千枚でも刷れる
製造發賣元 大阪市天王寺區南の町九番地 廣進社

賜 山階宮殿下 賀陽宮殿下 御用命 國産獎勵輸入防遏 愛知醫科大學附屬醫院御用品
專賣特許、登錄商標に御注意を乞ふ 本邦浴劑として唯一の
六〇バスハップ
TREDE MARK 6IOBATH REGISTERED
醫治的効果に優る
効能 婦人病、皮膚病、動脈硬化、胃腸病、神經痛、リウマチス他
本業としても、副業としても最も有利有望の事業也。今回初めて全國的に特約販賣店を募集す(説明書を請求せられよ)
各都市に六一〇バスハツプ實物宣傳浴場あり 松坂屋、大丸、松屋外一流藥店、大工場にあり
大 3.50 中 2.30 小 1.00
名古屋市茶屋町 發賣元 武藤鉦合名會社

米國 ワイコマグネット

發動機の眞價を認められ高評を博したる…… 原動機として ワイコマグネットを切に御勸めす 發動機の心臓はワイコマグネットに限ります
直輸入商 神戶市北長狹通壹丁目九八 川越商店 (電話三宮二二四二)

ニッドースートーブ

價格の低廉と品質の優秀 燃料の節約連續燃燒
特約店募集
製造發賣元 大阪市南區安堂寺橋通貳丁目 早川徳次郎商店 ストーブ部
【カタログ進呈】

ひふぐすり
本橋特別廣告取扱 大阪南區 浪華廣告社

臨津江を挾んで敵前架橋の冒險
陣地攻防を主とする秋機演習は明日から

秋たけなは京城附近を中心とする第二十師團秋機演習はいよいよ二十五日から三日間第三十九、第四十旅團の對抗を以てはじめられるが、兩軍の編成は左の如くなつてゐる

東軍　歩兵第四十旅團（南山）騎兵一ケ中隊、砲兵二ケ大隊、工兵一ケ中隊、架橋材料中隊

西軍　歩兵第卅九旅團（平壤）騎兵一ケ中隊、砲兵一ケ大隊、工兵一ケ中隊

兩軍の兵力が等しくないのは近代戰爭の特色で、また兩軍におのおの二百余名の豫備兵が召集されてゐることゝ、架橋材料中隊が參加したことも朝鮮ではじめての試みである、のみならず第一日は從來と異り、遭遇戰を行はず、攻擊および防禦上の陣地占領が主となつてゐて、東軍が臨津江の南に、西軍が江の北にあつて對峙し、架橋材料隊が敵前の砲射をあびながら臨津江に架橋し同軍の攻擊を容易ならしめることに軍部では最も期待してゐる

高松宮殿下 大連から北上

【大連二十三日發電】御歸艦御豫定の高松宮殿下には二十四日御上陸後午前八時十分發列車にて山口御附武官、松岡滿鐵副社長等を從へさせられ奉天、撫順方面へ向はせられた

……利鎬（三七）方から二十三日午前七時二十分發火、三戶を全燒し同八時鎮火したが和町、大和町の目抜きの通りに接してゐるため一時は大混亂を呈した、損害および原因目下取調べ中である

支那人の密航を企つ
發動汽船で準備中を 釜山水上署で檢擧

【釜山特電】内地へ入國を阻止された支那人が多數釜山にとゞまつて居るが二十三日午後三時過ぎ多數の支那人が釜山北濱埠頭倉庫下の海岸から密航を企てゝ居る事を釜山水上署で探知し一同を逮捕し目下取調べ中であるが密航の顛末は門司市大船町朝鮮藥品商□□（?）が去る十七日釜山に來て大倉町二丁目松川旅館に投宿して居る內かねて知りあつて居た□□（?）と偶然出合ひ支那人密航の相談をしおりから税關下に碇泊してゐた發動機運搬船常神丸六十屯の船長堀川源兵衛に依頼して二十三名の支那人を三百五十圓で九州博多まで密航する事になり更に三百五十圓を二名で山分けよしてをる事が判明し目下取調べを受けて居る

若い妻に暴行す 二年を求刑

京畿道水原郡八灘面當谷里三九〇李完用（三〇）にかゝはる強姦事件は二十三日京城地方法院第二號法廷において末廣裁判長係金檢事立會で開廷、事實審理に入り同人はかねて横戀慕してゐた金閨姿の内縁の妻車昌姫（二〇）をわが物にせんと五月二十九日夜半金が不在なのを奇貨とし同家に侵入小刀を示して強迫し、暴行を加へた事實を認め、金檢事から懲役二年を求刑されて閉廷した判決言渡は三十日である

全鮮刑務所の製作品々評會
來月二日から三日間 京城公會堂で開く

刑務所作業關係者を以つて組織する治刑協會では御大典記念に全鮮二十六ケ所の刑務所から囚人の製作品を集め刑務所作品展覧會を開催することになつた、この試みは全く朝鮮では最初の試みで十一月二日から三日間京城長谷川町公會堂で開催し全鮮の各刑務所が自慢の作品を二千余點出品し審査を請ふもので、刑務所當局はこれによつて製品の向上をはかりかつ又一般市民に刑務所には如何なる物が如何に見事に製造されるかを宣傳することにあるといつてゐる、出品物は大部分頒約するが京城と西大門の兩刑務所では右の外に刑務所製作品の即賣會も催し一般の人氣を呼ばんとしてゐる

又はじまつた圓本の競爭戰
大衆をねらつた 修養、講談全集

次ぎから次ぎへと矢つぎ早に出て來る圓本はもう種切れかと思つてゐたところ講談社の修養全集と講談全集が現れて又々激戰場に大渦をまきはじめた。講談社の新聞にズバ抜けて大きな廣告を出して人目をひいてゐるが、内容の各頁をのぞいてみると申込が殺到してゐるといふから驚く、某書店のごときは修養三百部を引受けたが忽ち出つくして仕舞つて第二回目の五百部が今明日中に着きれて仕舞ふといつてゐる、その他にけ今までの豫約圓本で解約してくるものが多少あるらしく、目下の圓本界は改造社と日本評論社の現代全集、春陽堂の明治大正文學全集が花々しい活躍をつゞけてゐる。講談と修養全集は大衆をねらつた點において今までのものとは比較にならぬほどの人氣があり、女子供よし、老人よし、親よし、といふ萬人向きであり、かつわが國の大衆よみものとして講談くらゐ親まれたものは今までなかつた點からしてこうした人氣があるのも無理からぬことであらう。特にこの修養全集と講談全集が歡迎された原因の一つとして十二ケ月で配本を完了することで他の全集がいづれも早くて三年、永いものになると四年も五年もかゝるのにくらべると、しびれをきらさなくてもいゝといふ手輕さが非常なつよ味であらう

平壤の火事

【平壤特電】平壤府黃金町六〇番地……

行方不明の郵便機 大東溝に不時着陸
エンジンの故障だけで搭乘者機體共に無事

廿三日午前九時四十五分大連を出發京城に向つた本年度最後の郵便機（渡邊操縱士、高橋機關士同乘）は午前十時四十五分頃から消息を絶ち遞信局長始め關係者は多大の懸念をもつて各方面に捜査を依頼せるも同夜八時まで何等の消息なく安否を氣づかわれてゐたが同日午後九時に至つて滿洲大東溝郵便局より遞信局に同機の不時着陸を報じて來たので關係者一同安堵の胸をなでおろした、同機は同日午前十一時半（滿洲時間）エンジンに故障を生じ鴨綠江口大東溝の西方廿キロ沙子關海岸に不時着陸したもので、機體、搭乘者は共に無事であるが、エンジンの故障は徹底的の修理であるので、監督官一同現地に出張修理の上再び飛行を續行するが、續行不能の場合は鐵道輸送をなすはず

紙幣偽造を種に大金を捲る
詐欺團檢事局送り

奇怪なる紙幣偽造詐欺として注目されてゐた京城府苑南洞二四四番地事務員朴達煥（三〇）同府樂園洞八一番地無職鄭泰得（?）外三名にかゝる詐欺事件は、鍾路署で取調べた結果左の如き罪狀判明廿四日朝檢事局に送致となつた　彼等は京畿道高陽郡崇仁面城石里李秀喆が張吉用なる者より三千八百圓の負債があつて屢々返濟方につき責められてゐるのを聞き込み、その弱味に乘じ借金の返拂ひの良法を教へてやるとて朝鮮紙幣偽造に加擔せしめその資金として千餘圓を出さしめたが、陰謀暴露し一味が東大門署に拘引されたから釋放の運動或は檢事、刑事の買收費として其の後數回に亘り李秀喆より約二千六百餘圓を騙取したもので全然初めより紙幣偽造の意思なく、被害者のお人よしにつけ込み金捲きあげを目的としたものであると

社會館へ女子實業の引越

徽文高普の盟休
二年生も動搖
五年生は全部登校

徽文高普校四年生は既報の如く三年生の處分と共に教室にて協議した結果、三年級の陳情を支持し更に五項目の陳情書を提出すると同時に八十四名の四年生は斷々に退學届を出したが學校はこれを正式に受理せず主謀者七名を退學、他を全部無期停學處分に附し更に動搖を來たした一、二年級に訓諭した學校側は二十四日更に一年生一名三年生二名を無期停學處分に附した　二十四日は三、四年生は休學、一二年生はしばらく授業を受けており五年生だけ完全に授業を受けてゐる

三年生廿一名 鍾路署に留置さる

他級生の授業を妨害し盟休加盟を強要して二十三日午後鍾路署に檢束された徽文高普校三年生七十九名は同署高等係主任で取調べを行つた結果主謀者と目さるる二十一名を留置し五十八名は廿三日夜釋放したなほ徽文高普の盟休事件の背後に朝鮮學生科學研究會の手がはたらいてゐるものゝ如く鍾路署は嚴重内偵を行つてゐる

薩摩名物の棒踊り
大典奉祝に在城縣人で

在城鹿兒島縣人は御大典奉祝のため薩摩名物の一となつてゐる棒踊りを行ふべく目下黃金町二丁目の李東熙子爵邸の庭園を借受けて熱心に練習してゐる、薩摩の棒踊りは鍛錬の形を舞踊化したいはゆる武士道舞踊の粹といはれ勇壯活潑なものにして薩摩隼人の誇りとしてゐる所である、この棒踊りは今上陛下がまだ皇太子に御はす頃鹿兒島に御成り遊ばしこれを台覽に供した際、モウ一度御所望があつたことであり、また明治天皇も非常に御好みになつたさうである、子爵李東熙氏は一代の英傑西鄕隆盛の流れをくむ薩摩隼人の愛好家で自らこれがため庭園を解放し、一千燭光の電燈を取付て便宜をはかつてゐる、なほ踊り手は官吏、會社員、店員等があり御大典當日、朝鮮神宮と龍山鐵道と本府前の三ケ所で『エイヤッ』の掛聲に合はせて薩摩隼人の士氣を見せるさうである

鍾路の強盜犯人 東大門署に逮捕さる

廿二日午前一時五十分京城府鍾路五丁目一八七李鳳模方に非位の朝鮮人男が板塀をこえ同家裏口より侵入食刀を突きつけて就寝中の主人夫婦を脅迫し現金五圓および懷中金時計を強奪して逃走した犯人につき東大門署では極力捜索中のところ廿三日午後七時山内、根岸兩刑事は府内光熙町十六番地某宅を襲ひ潛伏中の犯人を逮捕するに至つた、同人は京畿道高陽郡龍江面宮町三三七生れ府内蓮建洞二〇九前科四犯王世珍（三七）で七月八日西大門刑務所を出獄したばかりの曲者で余罪の取調べ中である

奉祝參加者へ記念章

來る十一月十七日朝鮮神宮第一廣場において開催の京城府官民合同の御大典奉祝大饗宴參加者へ同記念章として、中……にて相擁したる格好の記念章を分配する事となつた

日大劍道部けさ入城す

日本大學劍道部鮮滿遠征隊一行十名は廿四日午前七時京城着列車で大邱から入城多數關係者の出迎へを受け驛前二見旅館に入つたが府内における試合日程左の通り決定した（寫眞は本社を訪問した一行）

廿四日午後一時　京畿道警察部
同　六時半　龍山　鐵道
廿五日　午後四時　京城武德館
同　七時
廿六日　午後二時　京城帝大

七百の朝鮮人陰謀を企つ
上海からバレて 樺太廳活動を開始

【樺太二十四日發電】小山樺太廳警察部長は二十三日午後一時一廻岡丸の北日本汽船で北丸で部下七名を從へ急行したが、右は惡須取在住の千四百名の鮮人勞働者の内七百名の赤化分子が〇〇の陰謀を企て犯人の一名が最近上海で逮捕されたことから端なくも陰謀の中心が惡須取であること判明し當局の大狼狽となつたものである

小學教員を裝ふ前科二犯の男
市内を荒した窃盜犯 本町署に捕はる

二十三日午後十時本町署山口、池本三刑事は京城府本町三丁目三四太子旅館を襲ひ投宿中の假小學教員を逮捕し本署に連行取調べ中のところ二十三日にいたり殘らず自白するに至つた、この者は本籍鹿兒島縣肝付郡鹿屋町一八三番地當時住所不定前科二犯で本年……京城に舞ひ込み刑務所を出獄すると間の空巢狙窃盜を働いてゐたもので九月廿五日府内若草町一六七佐藤道……貴小販巳方に侵入し衣類十七點（四百五十圓）を窃取したをはじめ十月十六日府内南米倉町二ノ三……武田保兒方より衣類十數點、十月十八日府内大和町三丁目……より衣類二十五點（四百五十圓）を窃取し二十日三坂小學校教員桐野家方に忍び入り學校證明書類備票取類を窃取して前記旅館に小學教員を僞稱してゐた處を本町署刑事にとらへられたもので同人の裏には女が潛んでゐるものゝ如く取調べの際同人の懷中より紙幣が發見された余罪ある見込で引續き取調べ中

十三名の女を誘拐
犯人の一味 檢事局送り

既報、京畿道高陽郡纛島面上往十里四六八李聖泰（三〇）外十八名（内十二名拘束）は京日來婦女誘拐の容疑で鍾路署の取調べを受けてゐたが罪狀明白となり二十四日一件書類と共に檢事局に送致された、即ち彼等は大正十五年四月京城府……松洞七一……をも誘拐し、平壤府上水口里……に三百圓をもつて媒妁に賣飛ばした外、處女、人妻の區別なく誘拐し確實に判明せる被害者だけでも十三名におよびその身の代金は片つぱしから遊興費にあてゝゐたのである

癌の根治
金屬鹽劑で 丁抹の醫學者に賞金

【コペンハーゲン發電】丁抹の醫學者アンデルスフィリス博士は今回癌その他の腫瘍に使用すべき金屬鹽劑を發見したるの功により四チクローネルの賞金を與へられた博士の主張によると同劑を使用すれば癌は六ケ月にて全治するといふ博士はすでに主としてルマチス腫瘍、結核等にも少量を使用して全治に成功したといふことであるが博士はこの完成に一ケ年を要したと

三越の三階
恒例 一均賣出し
目下開催中 廿六日まで
一均二圓・一圓・五十錢・三十錢
日用品に並に季節向の格安品を豊富に取揃へ

辻褄の合はぬ申立て
貴金屬強盜は狂言か

既報、京城府阿峴里沙洞一六八質屋業、鄭某方に裏手から侵入り貴金屬を強奪逃走した持兇器強盜犯人の捜査は鍾路署龍山署が協力すると同時に附近の者の供述を綜合すると強盜が出入した筈の地點に痕跡を殘してゐないし、被害品を持つた強盜を目撃した者もなく、強盜たるが被害者の申立てが頗る疑はしき點もあるので、臨時司法主任は行平刑事を召喚し嚴重取調べた結果夫に對し申譯なさに盜まれたものを強盜と詐の申告をなした旨自白したが警察を騷がした事も頗る怪しく、同人が素行上兎角の噂あるのから察すれば或は情夫に貢ぐ爲に處分したのではないかとにらみ引續き取調べ中である

京城名物　文化まんぢう　大和軒

母と子を訴へる
父を誤魔化した珍訴訟

忠淸南道論山郡城東面開峰里金良祚は寺田辯護士を代理人として京城府而洞七五李允卿および尹延熙の兩名に對し親子確定訴訟に關し請求の訴へを廿三日京城地方法院に提起した。被告なる李允卿は明治四十二年訴外の尹一姙の妾となり本年三月尹の死亡するまで愛關係を續けて來たがたまたま大正二年頃兼ねて情交を結んでゐた原告の金の胤を宿し同年八月男子を出産した。當時李は生活費の一切を尹から給與されていたので金との關係を知られたら窮境に陷るをおそれ、原告の金に對し『自分が獨立の生計を立てるまで二人の關係を祕密にしよう』と懇談し、原告もまた李の境遇に同情して納得したがその後被告李は尹と共謀してその子供の尹延熙を尹一姙の子供として入籍した上金に對しこの子はあなたの子ではないと極力原告の子なる事を否認、金が李の手の裏をかへた樣な態度に憤慨しかつ尹一……

寛の死刑を延期

【ホノルル二十二日發電】ハワイ知事ファリントン氏はギル少年殺しの犯人寛に對し十一月九日まで死刑延期を申渡した

北倉の古墳 關野博士視察

朝鮮最古の遺跡順川郡北倉にある今を去る千五百年前の高句麗の古墳は迷信から附近民に荒されるので報に接した東大關野博士は十八日來壤、二十日北倉に赴き二十二日まで滯在その內部の構造、壁畫等を十數葉の寫眞に納め二十二日歸壤、二十三日は樂浪博物館その他を視察同夜急行列車で京城へ引返した（平壤）

ゴルフ競技 栗野氏優勝

安東ゴルフ倶樂部では廿一日午前十時から鎮江山のリンクで第一回競技會を開催したが當日は小春日和の好日和で出場者は岡田領事、高尾夫人、栗野地方事務所長、井上稅關長等安東附地から多數あり岡田領事寄贈の優勝カップは栗野地方事務所長が獲得し盛會を極めて午後三時終了した（安東縣）

バス回數券

京城府營バス回數券十五回分一圓券は既に發賣したが廿五日から一回券（二十錢）も發賣した

紳士的副業
某會社の事業にして官衙會社に勤務しつゝ時間外に爲し得る紳士的副業照會す（收入多大採用者に限りあり）
希望者は午後六時より九時迄の間に左記へ來談の事
京城本町二丁目九　田中友吉

菊大花壇
十月廿五日ヨリ開園（入場御隨意）
賣品ハ御大典紀念トシテ特別割引仕候
京城府竹添町二ノ六七　金華園
電光二三三二番 振替口座京城六七七五番

殺虫劑 イマヅ
▲大根、菊 ▲菜類 ▲農作物の害虫驅除劑 イマヅ殺虫劑
特許 實用 イマヅ蠅取粉
▲蠅 ▲蚤蚊 ▲南京虫 其他家庭害虫の全滅藥 イマヅ蠅取粉
イマヅ芳香油 便所くさみ止

應時代要求 薄利多賣（營業創立明治二十八年）
時計御用は 喜多金光堂 通信販賣部

内科 小兒科 村上病院
醫學士 村上龍藏
京城府永樂町二丁目

御大典の旗の御用意!!
○旗の御用は是非當店へ
○地方は代金引換にて送ります
國旗、軍旗、竹、玉、房
製造元特約大卸
高木鞄店旗部
京城本町一ノ三六

じんぞう 膀胱炎
神經痛 リウマチ
紀州 高野靈山發見 弘法大師・不思議の靈藥
和歌山縣高野口 弘照庵

賣特服務事級高
高野製作所被服部
京城府長谷川町一〇三

呼吸器專門 古賀病院

精米籾摺の時期となりました
クボタ石油發動機
奧村式精米麥機 昭代籾摺機 酉島特許型ポンプ 明電舍モートル
其の他ゼツト發動機並諸機械 農工具附屬品一切
元山驛前通り 石隅洞一三二 松川商店

ヒサゴ正宗
豐田 仁川 吟釀

土地建物
明治廿九年創立
擔保金融 賣買賃貸 評價鑑定 管理分讓
京城府黃金町二丁目五十五番地
東京建物株式會社京城支店
電話本局一六八一番

新舞踊と音樂の夕
藤田繁と堺千代子の一行が 始めて京城での公演

御大典の奉祝氣分が次第に濃厚になつて來る。何か、すばらしく藝術的な、いゝものを見たい。聞きたい時である。井上收氏主宰の極東時報社では今回藤田繁、堺千代子一行の新舞踊團を招聘し、本社後援の下に、來たる卅一、六日本社來賓館で公演することになつた。藤田繁は石井漠や、高田雅夫と並ぶ新進の舞踊家、堺千代子はトウダンスの名手として知られて居る。それにソプラノの井手敏子孃・ピアノの屋出鐵一氏を加へて舞踊と音樂に新味ゆたかな藝術の陶醉境を現出しやうといふのである。

（寫眞は道化役に扮した藤田繁と堺千代子）

秋植え草花 美しい傳說
アネモネや水仙 チューリップ等

秋球根を植ゑる草花や、種子まきするものには、それぐ\美しい傳說や謂り草を遺して居るものが澤山あります。そのうちの二、三を記しませう

アネモネ

アネモネにはいろんな傳說がありますが、次ぎに記すのもその一說であります。昔大へん美しい姿の女神ざまがありました。すべての神さまのお氣に入りな處から、他の女神たちがねたましさの余りさんぐ\な目にあはせて宮殿から追ひ出してしまひました。森の女神は泣くぐ\野に迷れて毎日々々泣き明したすゑ、とうぐ\草花になりました。そして春毎に美しい花を開きますので、末の世までも人に愛されます

チューリップ

日本では鬱金花となへます。元々がペルシャの花ですが、十六世紀の時分コンスタンチノープルからドイツに輸入されたものが歐洲全土に流行したものです。或る紳士が無心籤にこの花を一輪むしり取つた爲に花商人から數百圓の罰金を取られたこともあつたさうだ

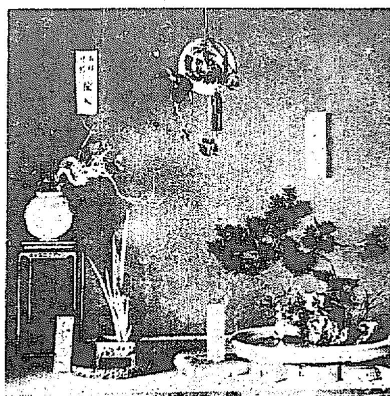
水仙

水仙は支那の花でありますが、西洋ではナーシサスと呼んでをります。ナーシサスはベオチヤで有名な美少年でありましたが、自分はそれを知りませんでした。ある時神士さまはナーシサスが自分の顏を見るまでは樂く過ごさせると豫言されました。それから後の事でナーシサスが獵にいつて幽谷で喉がかはいたので岩間から湧き出る泉の水を飲まうとして、ふと自分の顏が水にうつつてゐる事に氣がつきました。それは自分ながら美しい顏でありましたので、ほれぐ\と眺めてゐるうちに何時の間にか麗しい白い花に變つてしまひました。それが水仙の花であります

スヰートピー

スヰートピーは最も可憐な花として草花中の女王とまでいはれます。英國のジョージ五世陛下の即位式の際、この花が公花として用ひられましてから、歐米諸國に一せいに流行したものであります。いろんな種類があつてキングエドワードだとか、ホワイトクイン、ウエドウエード等それぐ\のおもむきがあります

秋の投入れ
中島錦泉師社中 石川幽閑女史作



金魚の手入時
◇…高い金魚は三百圓

これから冬にかけて金魚も相當の手入をする事が大切に思ひます。時に冬季越寃の際は金魚は非常に弱りましてよく池の金魚が春の雪解けの時澤山死んで浮きあがつてをりますのはこの時に死んでしまふのであります。殊に安い金魚は一般に抵抗力が弱いのですが高價な金魚になりますと抵抗力が非常に弱く一寸の故障でもすぐに弱つてしまひますからよく御注意が肝要と思ひます。たべ物でも安い金魚は『そうめん』を三、四分位に切つて與へますが高價な金魚ですとどうしても糸みゝずとかぼうふらの樣なものを與へねばなりません。秋の中にしつかりした食べ物をやつておきますと、多になつてもそんなに弱る樣な事はありません。それから入れ物ですが雨樋を除くして深さは淺くするが一番よろしく大きい入れ物に少く入れおく事と日當たりのよい處を選ぶ事が大切であります。それには金網を張つて猫や犬の襲來に備へ冬は極寒い處では板で丁度かぶせ戶の樣なものをこしらへて寒さを防いでおきます。水替は適宜でよろしいのですが水がにごりましたら取かへ水もにごらず金魚も元氣で遊んでをればその水は大した害はないものと見て差しつかへありません。井戶水は汲みたてはつめたすぎますからすこし汲み置きをしてから用ひる樣にした方が金魚の爲によろしいのです。金魚といつても一番高い種類は『らんちゆう』といふ種類で一匹三百圓位なのがあります。からいふ高い金魚を朝夕丹精をこめて育てますと商賣とはいひながらうるといふ段になりますとさすがは惜しいやうな戀しいやうな氣持ちになつてわれながらおかしい樣に思へますがこれが人情の當然かも知れません。（金魚愛翫家東京平井常五郎談）

救ひの船クラシン號
(9)

氷山の上に 二つの人影
第二段の救助へ
救援隊長 サモキロウイッチ氏手記

その沈痛な面ざしにツアピイが敬禮した時その場にゐたクラシン號の人々は一同脫帽した。『マルムグレンは死んだな』哀切な聲であつた。瞬間ひとと知れず死んで行つたマルムグレンの最後が人々の腦に蘇つた。一同は期せずして冥目した。それは勇士の最後にたいする敬虔な心から永遠を求めようとする宗教的な感情であつた。最後にのこれる人ツアピイを閉鎖してその靈を慰める嘆息のまへにクラシン號の全乘組員は敬虔な心で神に祈りを捧げた。◇

神への祈禱がすんだ時安樂椅子に蹲くまつてゐたツアピイが突然呻めいた。

『ひもじい』

叫げば十三晝夜一食もしないといふのだ。早速お茶と輕い朝食が運ばれた。ツアピイは餓鬼の樣に喰つた。たひらげては喰ひ、たひらげては喰ひ遂には船醫のスレドウフスキー氏が身體に惡いといつて止めるまでツアピイは『ワンモア』を繰返した。◇

一方擔架で病室に運ばれたマリアーノは全く危險の狀態にあつた。われぐ\の來るのがもう十時間遲れていたら生きてゐるマリアーノを見る事が出來なかつたらうとは船醫スレドネフスキー氏の話であつた。ともあれ救つたのだ。われわれとしては二人の不幸なる人達の狀態が如何にあらうとクラシン號のデックに彼等の生命を一瞬でも認めた以上われわれの目的を果したといふ自覺を感ぜずにはいられなかつた。位置は北緯八十度十五分、東經二十七度七分であつた記念すべき時である と同時に記念すべき地點であつた。世界の勇士二人を救助したといふ自覺にクラシン號は祖國の港を出航して以來はじめてほんとうの歡喜を味はつた」◇

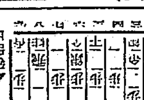
七月十二日午前八時、萬端の準備がすむとクラシン號は二人の勇士を乘せてイタリー飛行家ビリエリ一行の方向に向けて再び出發した。ビリエリ一行の地點はイタリー號曳船チダデミラノ號からの無線によつて明瞭になつてゐた。少くとも彼等を救ふ確信はあつた。何時間たつたらう。[illegible]側に群る氷塊を打ち碎いて一時間三マイルの速力で船をすゝめて行つた。丁度艦がホイン島附近に差しかゝつた時であつた。砲艦長のボーマーレフが突如叫んだ。『人がゐる。』

指差す前方五百メートルの氷山の頂に二人の人影の立像が明かに見えた。」

將棋新手合 (二)
於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四 新古木將棋所

平手 先▲三段 建部和歌夫（東京） 後△三段 關口義雄（東京）

（圖は二二歩迄の局面）



持駒 ▲建部氏 歩 △關口氏 歩

△五六歩▲五四歩△一六歩▲一四歩△六九玉▲五三銀△五八金▲四一玉△五七銀▲七四歩△三六歩▲四四銀△三七桂▲七五歩△同歩▲同銀（以下次號）

（建部木七段講評）

（先手）一六歩と此處で端歩を突くのは、機宜に適している手である。（後手）一四歩と應ずるのは、臨に受けて對抗する意味である。（先手）五八金と上るのは、策戰を極める事になるから、三六歩と突く方が順である。（先手）三七桂と跳ねるのは、早い、此處は直に四六銀と上つて置く處である。（後手）七五歩と仕掛けるのは、後手の策戰として定法とも稱すべき手段である

JODK プログラム

十月二十五日（木曜日）

午前一〇、〇〇 氣象概況、各地天氣豫報

同一一、〇〇 料理獻立、日用品値段

午後〇、三〇 童話『星の子供』 東野東時

同三、四五 ニュース

同六、〇〇 放送舞臺劇 朴勝喜作『此大監惡大監』 男役 [illegible] 女役 [illegible]

同七、二五 ニュース

同七、三〇 講演 京城組合教會牧師 長谷川直吉

西洋雜歌 獨唱

同八、〇〇 『三井寺』 東京 佐野巖

江戶風流掛合噺『桂川お半長衞門』 長衞門 柳家小福 お半 柳家[illegible] 地 雛子 蓮中

二曲合奏 四那須野 尺八 古本竹陽 こと 園田松葉 同 日傘鶴徳

時報、氣象概況、翌日プログラム豫報

東亞倶樂部（廿五日から）▲時代劇『天下無双の劍豪』前後篇十二卷 右太衛門主演▲活劇『紐育獵奇典』八卷 モントブレー主演

中央館（廿五日から）▲現代劇『夏の夜の唄』全六卷▲洋劇『男裝女敵卒』全七卷▲時代劇『鬼神』

活動の秋に入る 整腸強胃に ヘルプの活用

秋口の疾病は飲食物の不注意から起る腸胃病が一番多い、下痢に腹痛、はては腹具合の悪いと思ふ時直ぐヘルプを活用せられよ、兎角世人は腸胃の疾患に對して注意を怠り勝な傾向があるが此上もない危險である、慢性の腸胃カタルは初め輕症と思つて放置する事に原因する、腸胃カタルに罹れば意外に榮養が排泄する故で消化不良となり身體は衰弱して活動力を失ひ惡疫に侵され易く命を奪はれるに至る、此の危險を脫するにはヘルプを常用する事が一番よい ヘルプは前宮內省侍醫柏村博士が多年研究の結果創製せられた腸胃を根本的に健全にする良劑である 腸胃に故障ある人は勿論、腸胃病に罹り易き今何人もヘルプの活用を怠らず健全に愉快に活動せられよ 腸胃病に苦しむ人今がヘルプの活用時

腸胃カタル特効藥 柏村博士創製 ヘルプ

責任主効 ▼食過 ▼食傷 ▼水あたり ▼時候あたり ▼腹冷 ▼冷腹 ▼消化不良等より起る ◎下痢 ◎腹痛 ◎吐瀉 ◎膨腹 ◎腹瓦斯を止め ◎腸カタル ◎胃カタルを治す

定價 旅行用ポケット型 五十錢 徳用 一圓 三圓 六圓

ヘルプ 消熱散 本舗 東京日本橋 津村敬天堂 朝鮮出張部 東京・京城 振替東京八六四番

全國各藥店にあり

かぜには ツムラの風藥 消熱散 定價 二十錢 三十錢 五十錢 一圓

▼全國各藥店に有り、品切れの節はヘルプ本舗津村敬天堂へ

松寶製菓元祖 金剛飴 京城 龜屋

古城病院 內科 小兒科 入院隨意 普通室及傳染病室 醫學博士 古城憲治 京城明治町一丁目 電話本局二四四番

蜂蜜松の花入 各地菓子食料品店ニテ御求メ下サイ

御土産 御見舞ニモ 錦泉應用ノ銘菓 深山の雪

ウマイ・安イ!! 茶漬の友 京城櫻井町 八田商店 電本四四三二番

公認 自動車運轉士養成 朝鮮自動車研究所

中島病院 內科 小兒科 院主 中島貞信 京城府明治町二丁目（本町明治屋横より入） 入院隨意 電話本三七八番

國産優良の プラトン萬年筆 プラトンインキ

昭和三年十月 平壤に於て開催 全鮮酒類品評會に於て 最高權威賞たる 名譽賞受領

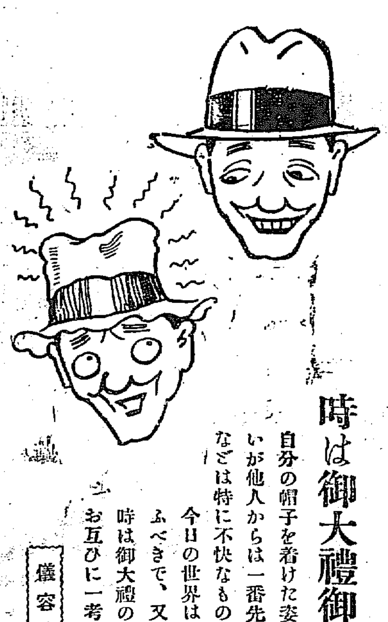
清酒 誠鶴 芳醇無比

仁川 釀造元 深見寅市

色の白くない方や…… 脂肪性の方の……お化粧には 肌色美顏水を

是非お試し下さい！ 少しも骨が折れずに實に自然な美しいぐ\お化粧がきッと出來ますから……

◇粉化粧には……肌色美顏粉白粉



時は御大禮御擧行の秋

自分の帽子を着けた姿は自分で見る機會が少いので等閑にされ易いが他人からは一番先きに目につきます。型のクヅレ、シミ入りなどは特に不快なものです。

今日の世界は中折全盛です。特に日本人は日本製品を用ふべきで、又實際御徳用です。

時は御大禮の秋、帽子が此の佳節にふさはしいかどうかお互ひに一考致しませう。

儀容は頭上の帽子から

忠南江景における 米穀大會舌戰記【八】

…雄辯家銘々傳

●忠南道議　安藤一氏

米穀大會副議長の挨拶が濟んでから登壇したのが、今度の米穀大會で最も重要な役割を勤めた安藤一氏である。忠南道議は警察部長から警務部の警察部長へ、それから今年四月頃であつた忠南道の内務部長に轉じた人、偉さがない官吏どもは、この部落ちをした内務部長職に對し理や何と種々なことをいひたがる。が、しかし、そんなことに頓着してゐるやうな人ではなさそうだ。先づ壇上の氏に一瞥を與へて見やう。

橙坊主の安藤

安藤氏がわれ等に初めて相見えたのは、忠清南道知事申錫麟氏の祝詞を、しば暇れ際ではあるが頗る歯切りよく代讀した時であつた。イガ栗頭にマン丸い顏、大きく見える分厚な口元には愽徒の人たることを物語り。そこに氏の特徴がある。しかしてこれ等を綜合した感じはだい〳〵坊主の安藤—惡戯盛りの中學生ならからうした綽名を奉りかねないであらう、所のものである。年は四十の坂を三つ四つこしたと思ふがそれで人懷かしさうな童顏である。」

ヌーボーと稱す

「御覽の如くヌーボーだが朔誠をふるつて説受けました……議事進行中は失言があり脱線がありましても皆樣の御援助を願ひこの數日間を過ごしたいと思ひます……」

右は、會長から本大會の提案審議中議長たることを指名された時氏のやつた挨拶の一節である。自らヌーボーを標榜し或は前以て失言脱線の伏線を張る所、なか〳〵用意周到のずるさである。といふたからとてこの男、決して憎める男ではない。ゆゑに又忠清内務部長、忠清穀物組合聯合會長安藤一氏といふ顏觸爪らしい衣を纏ぎとつて、我等の中では安藤サンと呼び、われ等の議長といふことこそ氏にふさはしく思ふのである。」

之からが本筋

この安藤サンの祝詞代讀に次いで忠南農務課長、市野澤論山郡守、坂上江景面長等々の祝詞やら挨拶があつて第一日目の午前中をにぎ〳〵しく終る、少憩の後午後の提案審議に入つた。これからがいよ〳〵提案審議の中の登壇人物—尤も登壇といふても壇上の人となるのではない、自席で起立して意見を吐くのである—紹介の番に移る譯で、いはゞ本稿の本筋に這入るのもこれからであるが、順序として、わが安藤サンの議長振りから更に筆を改めて進めやう（以上 久平）

鮮銀券の一億圓臺　は昨年より早いか

朝鮮銀行の米資金の需要増加で鮮銀券は昨今一億圓臺に接近して來た。この分では一億圓臺は近く出現するであらうと豫測されるにいたつたが、この趨勢として、七、八月の鮮外發行高は一千萬圓前後であつたのが、十、十一月は三千萬圓に減額されてゐる。しかし今後の鮮銀券增發豫想は昨年は歳末に際した十二月廿二日の一億三千萬圓を凌駕し本年の最高は少くも一億三千五百萬圓を突破するであらうと鮮銀當局では豫測してゐる。右は本年の鮮銀券が絶えず昨年より一千萬圓程度の增加を示しており、現在も九千九百萬圓と昨年より一千九十二萬圓方の膨脹である。この分で行けば昨年十一月十九日に一億百四十萬圓と一億圓を突破したが、今年は少くも二十日位は早く一億圓臺をなすことになる趨勢で、それだけ資金需要旺盛を見こされて來た譯である

正金爲替反落

（東京電報）正金は二十四日爲替建値を英米とも各二ポイント方引下げ對米電信買四十六ドル四分三、對英同一シル十一ペンス八分一としてその他も夫々改訂した

古米の手持多く　移出引合閑散

本年の米穀資金は昨年より數分遲れ氣味で、目下北鮮は主として大豆資金、南鮮はぼつ〳〵米資金の出廻りを見てゐるが、鮮米に對する内地よりの引合は頗る閑散である。これは政府の買上げ米二百八十萬石の未處分と、古米もたれのためで、鮮銀としても各地支店の報告によると鮮内では米安で買惜んだものゝ漸落した價格が出現せず處分期を失し、かくして古米を相當手持ちしてゐる譯であると

し十一圓七十錢に比較するといちじるしく割安である

綿布の　現物下げ足鈍し

三品高と品カスレのため三エーは二百五十四圓まで昂騰したが、綿布は、昨今三品の落潮につれて漸落歩調に轉じ、廿四日は三品三圓安につれて京城市中現物三エーは二百四十九圓、仲間取引二百四十七圓と高値より七圓安を示した。併し現物は三品に比較して未だ割高である。これは三エーが目下需要期の爲めと市中の在貨が少なく京城は四、五十俵しかないと云はれてゐるがこれすら留措しまれて居り、しかも工場の製品は何れも先物契約濟みで入荷が少ないのとある從つて現物の下げ足は自然鈍

本年度の　米穀輸移出入狀況　財務局發表

本米穀年度もアト一回を殘すのみとなつたが、本府財務局の發表によると十月中旬の米及粟輸移出入高は左の如くである

▲米輸移出高　は十二萬九千九百一石（内臨出二三三石）で昨年十一月以降本米穀年度の累計は七百二十五萬六千七百五十七石（内臨出一五、三八六石）である、これを前年同期に比すると百廿四萬一千百三十八石の增加で下旬の輸移出を加ふれば七百四十萬石を突破し、昨年より百四十餘萬石の增加を豫想されてゐる

▲米輸移入高　は八千三百十五石（内移入六七〇石）、累計四十六萬九千二百二十四石で前年同期より四十五萬五千七百六十一石を減少く、これは朝鮮米が昨年千百二十九萬八千八百八十七石といふ大增收を呈したのと例の外米輸入制限の影響と見られてゐる

▲粟輸移入高　は九千二百七十三石（移入なし）累計百九十二萬一千二百五石に達するが、前年同期より七十萬八千六百八十四石の減少である

生糸の強調で　採算有利になる

高値原料の惱み薄らぎ　製糸家有卦に入る

久しく沈靜であつた生糸は内外の好調につれて生糸一段の強調子となり、昨今は現物濃物すら・橫濱相場は一千三百九十圓に陟し二十四日は八十圓と前日より十圓安であつたが、前月の今頃に比べて四、五十圓方の昂騰を示した。然して久しく武州物など瑕物はすでに現物一千四百二十圓の新高値取引を見せたので、製糸家の目論は一時圓物一千四百圓であつた

本年製糸家は繭の出廻り期に生糸高であつたゝめ大した利益を見なかつたが秋繭も特別安値は見られなかつた、四十五、六掛であつたのが、その後の出廻り期にこれ又生糸高によつて實際の秋繭相場は五十五、六掛見當になり、地方によつては六十五、五掛で取引された所もあつた有樣で、春繭に比べて劣等な秋繭を抱込み苦しんでゐたのである、然るに昨今の生糸高から換算すると七十掛の繭でも採算が取れる際でそれだけ製糸家の採算が有利に轉回して來たといふべく、橫濱糸一千三百八十圓として製糸家の純益は出廻り期當時より百斤につき約八十圓の增加をしめして來た譯であると

昨年中の　鮮內工產額　三億二千萬圓

總督府殖產局工業課調査の昭和二年中の鮮內工產額は三億二千八百四十萬三百五十二圓に達したがその道別生產高は左の通り（單位千圓）

道	生產高
京畿	七九、一〇一
忠北	五、五〇〇
忠南	一二、五七六
全北	一三、八七一
全南	二八、三一八
慶北	三九、四五一
慶南	三七、八六三
黃海	二〇、三三三
平南	二九、二三一
平北	一五、五六五
江原	一一、三五八
咸南	一一、六七六
咸北	一三、五〇六
計	三二八、四〇〇

のが、昨今は一千五百斤の高値を提供するに至つたこれがため秋繭に際する

高値の特賣契約　で儲けた

んでゐた鮮內製糸は久しぶりの生產者で著しく增收となり[illegible]に入つた狀態である。

糖價は　落潮に轉す

目先回復困難

販賣協定、販賣協調などの人氣要素で糖價の釣上げを見たが、昨今不良貿易の内狀暴露と不需要期とのため糖價は遂に落潮に轉じて來た即ち二十四日の糖價は大阪市中二十一圓二十五錢、臺門二十一圓二十錢となり、臺門は高値より一圓安、京城は七十錢安を示した、內地安は彼の影響によるものであるが、京城の二十一圓は市內の買氣不振によるもので、目下の所實需の見込は殆どないと觀測されるに至つた

製粉不況對策

製粉業者は來たる二十七日東京で協會を開き製粉の協議を行ふことになつたが右はいよ〳〵製粉の需要期に向ふのに據らす製粉が不況の難關に不況打開の協議をなすためで、その成行きは注目されてゐる

爲替の有利で　爪糖の買氣刺戟　三菱割安に買付

鮮內製糖精糖の拂底のため爲替が回復したため砂糖の場合は正味で二十四日產地から英國手筋への入電によればジャワ中ザラ新糖二萬トンを十二ギルダ四分一で買付た、これは目下の爲替に換算すると船渡値段を加算しても十一圓三十錢になり二十四日の大阪定期三月限に比し[illegible]

葉煙草收納

國作の黃色種葉煙草は旣に收納を開始したが、朝鮮種及內地種は何れも御大典終了後早速收納を開始する筈で專賣局にて夫々準備中である。其の收量は四百九十九萬貫賠償金は七百卅九萬圓見當で前年に比し、產地擴張の爲め六十二萬貫七十九萬圓の增加となるべく豫想されてゐる

中旬局鐵業績

十月中旬に於ける鐵道局業績は收入合計七萬二千百三十二圓で前年同期に比し十六萬圓の增加であるが右は線路が二百哩も延長してゐるのにも因る、併し一日一哩平均として、も本旬の六十七圓八十錢は前年に比し八十五錢の增收と云ふことになる又旅客貨物から見ると乘車人員が六十一萬七千三百九十五人で旅客收入五十五萬五百四十一圓、貨物噸數十二萬七千五百九十五噸此の收入四十八萬九千四百四十五圓で前年に比して何れも十萬餘圓の增收である

局線中旬在貨

十月中旬末に於ける鐵道局線各線在貨は上り九千四百五十七噸下り三千五百四十噸、計一萬二千九百九十七噸で、前年同旬末に比し增加品目十七、減少品目十三である。品目に於ては增加が多いが總量に於ては三百七十六噸の減少である、增加の主なるものは米、果物、野菜、薪炭、石炭、セメント石炭、綿、叺莚等で、減少の主なるものは麥大豆、雜穀、木材、黑鉛鑛石、石材砂利、鹽、金屬等等である。

穀信新廳舍移轉

京城穀物信託會社、並に穀物商組合事務所はかねて新築中の府內蓬萊町一丁目信託會社倉庫橫に此程落成を告げた新廳舍に二十四日移轉した

商況

大阪市中外棉唱　前日比較

	十一月積	十二月積	前日比較
ストリクトミドリング	[illegible]	[illegible]	三安
ブローチ同	[illegible]	[illegible]	西安
ベンゴール同	[illegible]	[illegible]	西安

綿布不變　[illegible]四十錢安、

材料と昌番高騰に三品も二、三圓方下押し目先保合は不味の成行。▲市中現物は不變の狀態である。▲京城穀合會▲三二一▲二四九▲鮮銀二四六▲金剛山二三一▲長谷川二〇四▲三一▲甦暮二〇〇▲世業島一〇、七〇▲月尾一一、六五▲世業島一〇、七〇▲觀李園一一、四五▲金剛一一、一〇〇▲鶴金剛山九、九〇▲松一一、三三▲竹八五▲扇面二四八▲双安二三〇

製粉弱保合

麥粉はシカゴの定期が依然軟調を續けてゐるので粉價も引續き弱保合を示し廿四日京城市中の相場はダイヤ三圓八十錢、雙鶴三圓八十錢、二鷹三圓七十錢を唱へてゐる

鮮銀帳尻（廿三日）單位千圓

		比前日增減
發行高	九九、三五九	增 一八
正貨準備	四九、三七四	增 六六
保證準備	四九、九八五	同事

日銀帳尻（廿二日）

發行高	一、四四八、五五五	增 二三、九八一
正貨準備	一、〇八二、七三六	
限外發行	三二四、六九八	增 二、三九一
貸出高	七九四、〇四二	減 一二、三三二

京城コール（二十四日）
翌日拂　一錢乃至一錢一厘
無條件　一錢乃至一錢一厘
普通　一錢乃至一錢一厘

對外爲替（鮮銀建値）二十四日
倫敦　一志一片三二分七
紐育　四六弗一六分一五
上海　七二兩二分一

海外經濟電報

倫敦銀塊　二六片一六分一一
紐育銀塊　五七仙八分七
英米爲替　四弗八五仙一六分一
對米爲替　四六弗一六分一
米棉　六十錢安
印棉　休會
スチール株　一六四弗四分一
アナゴンダ株　八八弗八分七

落穗

本町筋、秋の大市も一區切り止め、各店それ〴〵勝手に賣出しをやつてゐるもの、足並が揃はない▲これではいけぬと目下緊策を考究中だと▲飾燈はついたし、美化された本町筋、▲一層景氣が引立たない▲御大典の遣入れ時を控へた昨今、有耶無耶にすごしては惜いやうな氣がする▲大阪では目下繁文繼の最中▲こんな事でゐやつたらドウか▲生糸高で製糸家ちやあのてい▲安い特賣契約も出廻り高で苦しんでゐたのだ▲この頃の糸價昂騰こそ正に製糸價を謳げすもの▲三年續けて裏が出たのが今年は漸く有卦に入つたと申すものである

株

金解禁の懸念で　東京中心に暴落

目先悲觀は無用

前場　昨二十三日の材料なき機先、今朝は日支交渉の停頓、金解禁問題に對する懸念濃厚、並に東京當限の玉餘り等で東京を根據として東新を中心に暴落したので一部の投げ來利喰の賣物で相當賑つた、併し引際は下落り手堅き商狀を呈して前場を終つたかくて昨後場止に比し六十錢安大新一圓十錢安乍ら東新は二圓五十錢の暴落であつた

また保合ふ　內地の落着で

後場　前場暴落の機先、後は內地の變らぬ商狀を移して手控へ勝ちとなり結局前場止を同時に落着いた、かくて昨後場止に比し京取六十錢安大新一圓安東新二圓五十錢安であつた

まだ見送るが得　目先悲觀は不要

金解禁問題も一應相場に織込まれ左程影響されるものとも思はれなかつたが、輿論の沸騰は中々侮り難く共鳴へ日支交渉が濟南事件で頓挫を來し又東京當限の玉餘り等も手傳ひ今朝東京、大阪を根據として買方の嫌氣投げとなり東新はついに百七十七圓五十錢と前日止値より二圓五十錢方暴落となつた、かくの如くなので當所も硬派の投物や軟派の利喰的買物も散見された、併し地合から考察すれば今度の如き保合に戻れとなるのは當然であり、此邊買はやることも又買進むことも一考を要するから少し目鼻のつくまで見送るのが得策ではあるまいかとも見られた

また戻して　往來を繰返すか

如何は相當注目されてゐた相場の地合が強いので何れ大典開催には暴騰するものと一般に推察されてゐたが、支那問題の一頓挫から三品の急落で新規株は下落するし、そこに金解禁問題も手傳つて個々持切れず人氣株の東新もついに暴落するに至つた、かくの如く今度の暴落は一時的のものであつて目先悲觀と見て投げ物や此邊で[illegible]つてまたすぐ戻すものと見られてゐるから[illegible]は考へものである、又此の機に反騰は[illegible]

目下の處では　支那を重視す

過日は支那問題の好轉と米棉高で新規株の暴騰となり諸株も強調をたどり地合は眼強い處を見せてゐたが、其後支那問題も濟南事件で暗礁に乘上げた形となり、又東京當限の玉も餘つたので軟派はハタも嫌氣を催しつひに暴落となつた併し東新は先月十七日に百七十五圓臺を見せてゐるからまだ底とは見られず此邊最少しの押しはあるものと見られた、何分支那問題と金解禁問題は目下の處一大問題となつてゐるから今後その成行の

大新代引激減　他は變化少し

今朝は東新中心に反落したので商內も相當賑つた、併し代引には大して變化は見せず京取は二千四百七十枚と三百三十枚を減じ、大新は二千三百五十枚と百七十枚を減少した、大新、東新の減少は內地に嫌氣投げが出たものと見られた

投げと利喰で　商內は賑ふ　主なる手口

今朝は內地の暴落で早くも氣崩れを演じ投げと利喰の混戰で商內も相當賑つた、このうち目立つたものとしては京取に對し安藤のヤバツ買あり、大新に對しては新田の利食賣と正崎の買埋めあり、東新は松山の一部投げ、新田の利食的賣物、正崎の買進みがあつた、かくして京取は二、四〇〇枚、大新一、六三〇枚、東新一、〇〇〇枚合計一、六一〇枚であつた、うち三〇枚以上の手口左の如し

京取　賣方　田中友一〇〇　臼井五〇　松山四〇　新田三〇▲新田七〇　田井四〇　成清三〇
大新　賣方　新田三三〇　京證八〇　市川五〇▲買方正崎一七〇　古川五〇　京證四〇　新田四〇　田中道三〇
東新　賣方　新田二九〇　松山一九〇　正崎一〇〇　京證一〇〇　田中道一〇〇▲買方正崎五二〇　大林一二〇　京證一〇〇　田一一〇　田中靖七〇　松山六〇

つよきよわき

株式　今朝の暴落は主に鮮銀株と日支交渉の停頓と三品の惡騰のためであると

▲この機にモウ少しの押し目あらうが大したとけはあるまいから奈り買ハヤルとは考へものだらう

▲穀信米穀保合を繼續してゐたのでまだ當分は大丈夫と思つてゐたが何分材料が四つも五つも出ては待ち切れまいて

期米　東京の當限は更に二十七日まで休合を繼續する事になつた

▲土佐犬見たいに手をゆるめるとかみ合ふとする當限だものウッカリ鼻を明けられないのは當然である

▲といふてこのまゝ納會するわけには行かないので納會日の經緯が見物である

▲今朝東京當限の賣方の受け米資金は認ひ先物まで買進んで居るとか

▲鮮米東京がピンと來たのはそのためであるが先物の花火線香に過ぎない所を見ると賣方の策戰がまんまとツボにはまるかどうか

期米

內地の保合に　小浮動を繰返す

前場　今朝は東京、大阪の下放れを受けて賣方の見送りに先物二十五圓三十錢と前日の止値より二十一錢安に寄付き、其ハナ五錢の手擦り戻りに二節は二十一錢と更に下寄りせしも押目は値頃惡ひの買氣強く三節は二十六錢と跳返し、アトは東京大阪の保合に鮮米も可なりとなり二十八錢と小浮動を繰返して前場を終つた

往來相場で　依然味がない

後場　前場小浮動の機先、後場は先二十五圓十五錢と前止より七錢安に寄付きしも、阪地の高値を入れて二節は二十四錢と跳ね返したも三節は十五錢と叩かれたるも四、五節は十八錢と依然小往來し

賣方の處分買で　意外の急騰か

問題の東京當限は既報の如く更に廿七日迄で立會停止を續行する事になつた、是に依つて見ると東京、大阪は當限の納會が二十八日の前場限りであるから二十九日の半日を除くと蓋を明けても取引する期間は僅か二十九日の半日に過ぎないわけで此の短時間に如何なる方の處理が如何に行はれるか又それに因つて生ずる波瀾は刮目に値ひすると同時に今朝東京で某氏の入電に依ると買方側の受資金は全部整ひ先限にも新規に買出動するとの傳へられてゐる、是れが事實とすると最早悲觀すべき點は殆んど一手であるから賣方は烏合の衆丈けに悉く實米化すか否やが見物で若し久しく休戰せし揚句とて納會當日に至り賣方の處分買ひが一時に續出し案外の急騰を演出するやも知れないと觀測されてゐる

賣方側の觀測

問題の東京は當限に對する買方の受米資金調達と共に步調を一致して氣直りを見るに至つたと傳へられてゐるが是に付き賣方側の觀測に依ると假に東京が買方の策戰に因り納會間際に空賣りの瞬れ退きで急騰を演出するとしても現今の正米市場から見て各地がそれに追隨するかは疑問である、殊に時は新穀季であり、且つ古米は潤澤で此邊相場の高くなるのを待つて定期に持米を賣出さんとする向の多い事から推し東京と各地は全然別れ相場を演ずるの外あるまいと

○桑野健治商店
仁川米豆取引所取引員
仁川府海岸町一丁目
電話長三九番

大よく買ふ

買方の筆頭と目される大を根據とせる京城の手口は今朝も通節よく買進みその建玉は約一萬石以上に達したるが、其の他㊂㊅を中心とせる手口も腰強く買進み取組狀態は漸次人氣が窺はれんとする狀態であつた

仁川期米各店俵合（單位百石）

當限	賣方	[illegible]
同	買方	[illegible]
中限	賣方	[illegible]
同	買方	[illegible]
先限	賣方	[illegible]
同	買方	[illegible]

大豆

大豆全部出來不申

正米

京城正米　古米は成行賣物絕えざるも買手商張りなく新米は出回期の常用買ひと先約賣りの積立日接近に高値でも飛び付き買ひ旺盛に相場は一圓四五十錢方暴騰した㊂三等二十六圓二十錢四等二十五圓九十錢中鮮玄米上物二十五圓中物二十四圓五十錢下物二十

（京城）一等白米百キロ二十圓五十錢同白米二十七圓五十錢中鮮玄米下物七錢一圓

大豆　南鮮は各地共賣物絕えざるが內地は小口の入註に過ぎず地場の商狀依然先安人氣に買氣引きたす相場は又もや一二十錢方保落やり龍山新物十七圓二十錢

仁川正米　㊁三等二十六圓十錢四等二十五圓八十錢㊂四等二十五圓二十錢玄米上物七十錢二圓在米釋七錢一等白米㊂印二十八圓七十錢精米組合一等白二十八圓四十錢

大豆　龍山通錢十七圓六十錢淵十七圓卅錢水原十六圓五十錢平澤十六圓は買値なるも見送りのため商內は幾ひ離き模樣であつた

㋑ 今村覺次郎
仁川米豆取引所取引員
仁川府海岸町三丁目
電話長三七・三六七

仁川穀物出入（廿四日）

	種類	數量
入	米（俵）	四六九四
	米（叺）	四四九
	米（叺）	二六六四
	豆（叺）	三〇五二
出	米（俵）	[illegible]
	米（叺）	三〇〇〇
	豆（叺）	一五〇〇
		六六

大阪市中在米高

二十四日現在高は百二十萬二千百二十俵と前日の在米高に比較して二千百俵の減少である

東京深川在米高

東京深川在米高は八十七萬五百二十七俵と前日の在米高に比較して三萬千六百六十一俵の激增である

大阪砂糖現物市況

臺灣（ST）現物　賣唱（二〇九〇）買唱二〇八〇

株式（廿四日）

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	一四〇・一	一四〇・一	一四〇・三	一四〇・一
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	…	…	…	…
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
同新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
安取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
朝紡	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
三新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
金剛	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…

算定と日步

銘柄	算定	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	賣方	買方	建玉表
京取	五	八	[illegible]
大新	五	九	[illegible]
鐘新	一	五	[illegible]
東新	六	八	[illegible]
仁取	二	一	[illegible]
安取	一	三	[illegible]

	出來高	累計
短期	一、九六〇枚	[illegible]枚
長期	[illegible]枚	[illegible]枚
當日		[illegible]枚

東株短期市場

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
東株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	値	銘柄	値
株	一四〇・〇	鐘紡	一四〇・〇
新	[illegible]	同新	[illegible]
銀	[illegible]	東拓	[illegible]
新	[illegible]	同新	[illegible]
銀	[illegible]	富士紡	[illegible]
新	[illegible]	日石	[illegible]
取	[illegible]	滿毛	[illegible]

安東株式

前日	後寄	大引	前寄	前引
本日	…	…	…	…

期米（廿四日）

仁川

節	當限	中限	先限
前場（一）	…	…	[illegible]
（二）	…	…	[illegible]
（三）	…	…	[illegible]
（四）	[illegible]	…	[illegible]
（五）	…	…	[illegible]
（六）	…	…	[illegible]
（七）	…	…	[illegible]
（八）	…	…	[illegible]
（九）	…	…	[illegible]
（十）	…	…	[illegible]
後場（一）	…	…	[illegible]
（二）	…	…	[illegible]
（三）	…	…	[illegible]
（四）	…	…	[illegible]

東京

節	前場（先）	後場
（一）	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]
（八）		[illegible]

	當限	中限	先限
帳入値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高（石）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	累計 [illegible]	

大阪

節	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
（一）	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	
（八）	[illegible]	
（九）	[illegible]	
（十）	[illegible]	

引アト　六十四節

大阪米穀俵合

	賣方	買方	取組高
當限	三	三	[illegible]石
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石

下關

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

桑名

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ（廿四日前場）

釜山（角ケ穀良 丸ケ穀良 出來高）

	寄付	大引	高値	安値
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大邱（現物穀良米　出來高）

	寄付	大引	高値	安値
十一月末	…	…	…	…
十二月中	…	…	…	…
十二月末	…	…	…	…
十二月中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

群山（現物丸七三等 同四等 出來高）

	寄付	大引	高値	安値
十一月末	…	…	…	…
十二月中	…	…	…	…
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◎二十五センチメートル

大阪綿絲

	前場寄付	同引	後場寄付	同引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

橫濱生絲

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◎現物信濃等　[illegible]

鐘紡（前日 / 本日）

	前寄	大引	後寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前止

	寄付	大引
當限後前	[illegible]	[illegible]
先限後前	[illegible]	[illegible]

京城手形交換高（廿四日）

枚數	一、六六二	[illegible]
金額	[illegible]	[illegible]

市中・標準値

丸キ四等 新米	一五圓九〇
新白米（百キロ）値	二〇圓五〇
仁川一等白米	二八圓四〇

義人俠勇實錄 後藤半四郎 (27)

桃川如燕口演　野口紅匡畫

下谷山崎町の我家を出た大隅文右衛門、この人の行先は神田小川町の阿部豐後守家臣山村主馬のもと、これは文右衛門の姪おまさのおひに當たる人で、服裝が出來たから尋ねてまゐり、龜藏の匿いて行つたその三十兩を調達するつもり、するとこの乞食頭長家にゐた乞食龜藏が〇『見ろ〳〵、浪人者が大した服裝をして出かけるぞ』△『さうだナ、この長屋にゐる者で雨や雪の降る日に傘などをさして行く奴は一人もあるめえ、それにこの降る中を高下駄を穿いてゐるぜ、驚嘆ちやアねえか、もし大隅さん、どちらへお出でになりますね』文『小川町まで參ります』〇『この降る中を小川町へ貰ひに行きますか』といつたが乞食は乞食らしい事をいつてゐる、大隅文右衛門はそのまゝ阿部豐後守の門をさして行く、丁度こゝを出た時に上野の九つの鐘が鳴つた、こちらはおまさ、火鉢に寄つて今に文右衛門が戻るかと待つてゐました、雪は小やみもなく降つてゐる、何しろ世に捨られた者ばかり住んでゐる乞食頭仁太夫のいろは長家建付が惡いから風が吹つ込んでその寒いことゝ、すると、〇『ご免くださいまし、もし大隅さん……』と門口で呼ぶ者がある、ま『どなたでございますか、どうぞこちらへおはいりくださいまし』〇『ご新造さんお一人でございますか』戸を開いてはいつて來たのは表の質屋油屋五兵衛の番頭久兵衛、年頃は四十二三、丈の小兵な目玉のギロリとした鼻のツンと高い、ただの小鬢にはげがある、どう見ても質屋の番頭らしい風采。ま『何ぞご用でございますか』久『大隅さんがおゐでになれば少しお聞き申したいことがございまして、どちらへお出かけになりました、へエ小川町まで……この降る中をよく出かけましたね。デハご新造さまに一寸お聞き申しますが……』と腰から煙草入れを出して煙を吹かしながら、家の中をジロ〳〵見廻してゐたが、久『實にご新造、妙なことをお聞き申すやうでござりますが、昨晩大隅さまが質を受けてお歸りになりましたあの二十三兩二分のお金はどちらから出ましたか、それをちよいとお聽ね申します、イエお疑ひ申すわけではございませんが當節お出でになつた時はこゝ幾分金策の當てもないといふ、もう一ト月待つてくれるようにとおつしやいました。それがその晩お出でになつて、質物から持ち出した刀までそつくり出來てお出になりました。誠に結構でございまして、どうも拝受した時には當分受出すことが出來ないといひながら、その晩二十三兩二分揃つて來ると言ふ不思議でどういふ譯から金が入つたか一應聞いて來いとか申しますが大隅さんに限つて不正なお金を使ふやうなお方でないと申しましたが聞き入れません、それでお聞きにまゐりましたやうなわけ、あのお金の出先をどうぞお話し下さいまし』ま『あれは決して不正なのではございません』久『そんな事は貴女がいふまでもない、わたくし共も出所がくさいとは申しません』ま『あの金子は以前大隅が越後の新發田にをりました時、同藩の進藤市之丞と申す者に恵みました三十兩、それを今度進藤さまが尋ねて來て、お金を返していてまゐりました』久『その進藤といふ方は、只今もやはり藩中の御家來でございますか』ま『イエ、これも又浪人致しまして、今では御當地で雨露を凌いでをりますが、處世をしてをります』久『へエ浪人で……イヤ侍さまは町人なぞと違つて立派な魂を持つておゐでなさる。浪人をして借金を返すとは……所でその方はどこにお住になつてゐますか』ま『馬喰町にゐるとか承はりました』久『馬喰町……まことにご新造、この降る中をご苦勞さまでございますが、その進藤さんのもとまで私と一緒にいつていたゞきたいもので、その方にお目にかゝつて確かに一應さまに渡したといふことを聞きますれば安心致します。雪を見かけてお出になるはさぞおつらいでございませうが……』久兵衛はしよ

京城日報
本紙
發行兼編輯人　汝島東吾
印刷人　小川三之介
京城府大和町一丁目
發行所　合資會社 京城日報社

良書の眞價は絶對なり・見よ此無限の賣行

世界地理風俗大系
第一回配本 伊太利篇
各書店で是非現品を御覧ください

事實は總てを解決す。現品を見て滿天下驚嘆!! 見よ。三千年來の思ひ出深い遺跡遺物に富み、葡萄と橄欖と大理石[illegible]ェスビアス火山があり、[illegible]久の都ローマ、フローレンス、ヴェニス、ナポリ等世界にも有數なる好風景地があり、近くは又ムツソリニの國！黑シャツの國として世界興味の中心である詩の國伊太利の全面容は、それ〴〵各方面の權威者によりて語られた。その貴重にして無慮五百に余る斬新鮮美な寫眞は南歐の風物を眼前に見るが如く何人をも魅了せずに措かない。

伊太利大使曰く

「世界地理風俗大系」の刊行を聞いて、余は多大の喜悦と期待を感じてゐたが、今やその第一回伊太利篇の發刊を見るに及んで心からなる喜びを禁ずるを得ない。各國民が相互によく知り合ひ、よく理解し合ふの必要は、今や國際的生活をなす上に絶對に重要なる問題である。此重大な目的を以て生れた本大系は人類の進歩を促進せしむるもので其の第一回刊行として今回伊太利篇が世に出た事は、日本と伊太利の間に存した親密なる友情により一層增進せしめたものとして編輯者諸氏に其努力の酬ひられた事を御喜び申上げる。

後藤新平子曰く

伊太利篇を見た。實に堂々たる出來榮で、何れの點より見るも、世界的に優秀なものである。製本の完全さ、裝幀の善美を盡してある事、用紙は全部光澤紙で、それに鮮麗な寫眞版約五百點をもつて、三千年來の伊太利を餘す處なく紹介し盡してある。伊太利は現代的に見るも最も興味の多い且つ我々に參考になる國柄であるから定めて此本は世間の大歡迎を受けるであらう。また受くべき筈である。內容外觀共に間然する處ない大册子で、若しこんな適切必要な本が一般から歡迎されないならば、日本の文化がどうかしてゐるわけで。これは當然以上に今に出版界のレコードを破つて大センセーションを起すに違いない。

本篇に限り分賣す
入會金は申受けませぬ

內容見本進呈
各書店及本社にて無代進呈

申込略規
▼體裁　四六倍大版、背革天金クロース上製全廿卷　一册三百餘頁、本文全部百廿斤アート紙
▲會費　左記の通り
　每月拂　金貳圓八拾錢（送料別）
　一時拂　金五拾圓（送料別）
▼刊行　第一回既刊、第二回は昭和三年十一月刊行　以後毎月一册宛刊行す。
▼配本　第一回配本伊太利篇は申込みと同時に御渡し致します。

是れ出版革命の一大警鐘

東京市神田區錦町一ノ一九
振替東京四三二四〇番
新光社
電話神田四一七一番・四三三九番

東京 芳千閣ホテル

一、當館ハ大阪、釜山行特急ノ東京驛ヨリ自動車ニテ…市內各驛ヨリ自動車ニテ便利ノ地ニ有之…
一、當館ノ位置ハ神田錦町部檢際東京驛ヨリ自動車三分徒歩拾分
洋館三、四、五間和室二食付五圓食堂アリ團体ハ特ニ御相談ニ應ズ可候（茶代廢止）

中央公論 十一月號 出來

定價八拾錢（送料三錢）
振替東京三十四番
東京丸ビル七七六區
中央公論社

長篇小説 **唐人お吉** ―ラシヤメン創生記（三百枚）―……十一谷義三郎

唐人お吉こそは新らしい日本女性の犠牲者であつた。彼女の數奇な運命は新しい史面に何を彩るか？

社會經濟時評　◦合同問題側面觀 ◦恩給制度の改正を評す……吉野作造・牧野輝智
◦小寺謙吉氏の證明書　◦小泉小言四則

世界の景氣を見る……太田正孝

◦ムツソリニと伊國皇帝との確執……（海外近事）

憂欝なる政局の展望……田所輝明

新著月評
◦西村眞次の「萬葉集の文化史的研究」（金田一京助）
◦伊能嘉矩の「臺灣文化史」を讀みて（石田幹之助）
◦谷口吉秀の「職業選擇法」を讀む（上野陽一）
◦民島記（長谷川如是閑）
◦岡本經濟學（出井盛之）

問題の中學改善案を論評す……杉森孝次郎

「中央公論」を通して日本民族に愬ふ……王大楨

蔣介石と馮玉祥……橘樸

文藝時論
◦作家の年齢と其時代の作品（山本有三）
◦文學と實生活に及ぶ……正宗白鳥

ファン心理
◦愚かなファンより……片岡鐵兵
◦負けさせたくない心……澤田正二郎
◦勝てよKO……水木京太
◦なぜ慶應が好きか……尾上菊五郎
◦時代遅れのファン……今東光
◦早稻田チームの缺點……平林初之輔

曾見の支那
（尖鋭なる觀察と理解で前に展開された支那の生活相）……安倍能成

動物影繪
（幼時の面白い追憶、背春のユーモラスな神話）……藤澤清造

ジャーナリズムの怪傑ハースト……岸東人

關西食道樂
◦關西美食錄……永見德太郎
◦大阪を食べて歩く……松崎天民

發聲映畫論
（發聲映畫の起源と撮影及其效果等を暗示に富む）……小山內薰

發賣禁止內輪咄
（出版者の大敵たる發禁の楽屋を公開して妙）……立花高四郎

新聞雜誌號外考……外骨
藏書票……內田魯庵
歌舞伎と青い眼（ロシアに於ける左團次劇）……他和律

警官論……高畠素之

特選 內外 **書報**
◦本社新聞社長送迎會（金田一京助）
◦勞働者のスポーツ（村山知義）
◦エッチキス・リブリス（內田魯庵）
◦新聞雜誌の號外の起源（外骨）
◦アイヌ婦女子の藝術（金田一京助）
◦神津島の風俗（佐木喜久麿）
◦谷譲次・空の旅（書報子）
◦ロ拾鳥（森田恒友）

虹を渡る日 ―新世界巡禮（第四信）―……谷譲次
ロンドンからパリへ！　次は谷譲次の飛行機の旅だ！　カイロ、アテネ……夏の歐州を巡る氏の筆の冴えは讀者を…

昭和三年度版出來好評注文殺到
全國男女師範學校第二部入學試驗問題模範解答
紙數八百五十頁　洋裝頒布本　定價金貳圓八拾錢　送料金二十錢

師範第二部合格の秘鍵!!

解答は師範の諸先生が分擔執筆されたもので、問題の急所と要領を、與へられたる時間を考慮してすべてに答解を附したものである。第二部の試驗問題の解答は、その邊のコツと要領とが最も大切で、之れが合格の成否に關係するのである。從つて他の書の如く危險は此の上もないのである。此の意味に於て本書の解答は合格の秘鍵である。速に求めて以て來春の榮冠を贏ち得られよ。
本書は昭和三年度の試驗問題全部を掲げ、而してその

發行所　東京市神田區表猿樂町二番地　振替口座東京五五七番　**南光社**

後々の爲めに
有隣生命へ
本社　東京丸の內
朝鮮支部　京城府黃金町
有隣生命

天賞堂のシーズン・セール

十月十日より大福引抽籤券を進呈

秋の新らしい爽かな氣分に相應はしい最新輸入品や、新製品の御披露を兼ねてシーズン・セールを開きます。新らしい意匠の時計や裝身具が各々光輝を競ふて皆樣方の御來店をお待ち受けします。今回のシーズン・セール開催中は抽籤により左の景品を差上げます。
御買上金拾圓毎に福引券一本を進呈（總數五萬本）

▲特等……（五拾本）
▲一等……（貳百五拾本）百圓商品券
▲二等……（五百本）貳拾圓商品券
▲三等……（壹千本）拾圓商品券
▲四等……（八千本）五圓商品券
等外＝（商品券）壹圓商品券　全部（一本もカラクヂなし）五拾錢

尙は拾圓以下の御買上に對して正價の一割を割引致します。
▲各地御得意樣▼よりの御註文は店員立會の上にて抽籤し即時景品を差呈致します。

本品は弊社の一手販賣品で、その優秀なる事は勿論、どこ迄も責任を以て保證致します故御安心の上御註文を御待ち申します。

十型　婦人持側高級アンクル	A 十五石入 價格	B 十六石入 價格
九型　婦人持側高級アンクル	A 十五石入 價格	B 十六石入 價格
八型　婦人持側高級アンクル	A 十五石入 價格	B 十六石入 價格

右何れも（金、金具付割りボン及サック付）

天賞堂新製品　白金ダイヤ指環特價品

(1)￥35.00	(6)￥300.00
(2)￥120.00	(7)￥200.00
(3)￥95.00	(8)￥150.00
(4)￥105.00	(9)￥500.00
(5)￥80.00	(10)￥850.00

（型錄贈呈）

大阪市心齋橋　**天賞堂**　振替大阪一四七四三

六年度以降に新税を設ける

國庫剩餘金を後年度歳入不足補塡の財源に充當せず

豫算閣議愈よ開會

【東京電話】昭和四年度一般會計豫算閣議は二十四日午前十時より首相官邸に開會、田中首相以下全閣僚出席、豫算案の審議に入るに先立ち田中外相より對支外交の經過報告として「矢田、王兩氏間に行はれつゝある南京、漢口事件、關税自主權、差等税率問題に關し國民政府も相當の誠意を有しており交渉は順調に進みつゝあるが、濟南事件については彼我一致し難い點を有して居るので今後の折衝に俟たねばならぬ」と述べ、終つていよいよ豫算審議に入る

藏相の説明

各省の復活要求に對し藏相豫め釘を打つ

三土藏相 昭和四年度歳入歳出概算、昭和四年度豫算編成方針、昭和四年度歳出概算書を各閣僚の手許に配布し、四年度歳入概算について

總額十七億三千二百九十三萬五千圓、内經常歳入は十四億九千四百卅八萬五百七十一圓、臨時歳入は二億三千八百五十五萬五千二百九十圓であつて、實同の政策協定に基く營業收益税の免税點引上げ又は地租輕減實行に依り此の方面に減收となる外經濟界の不振に依る諸税の減收も見込まれる

とて歳入状態に關し詳細説明し、四年度歳出概算に關して

歳出總額十七億三千二百九十三萬五千圓の内譯は經常部において十三億二千五百九十六萬餘圓、臨時部五億六百九十四萬餘圓の見込である。

と歳出状態を説明し、次いで四年度以降財政計畫に關し

一、國庫剩餘金を後年度歳入不足補塡の財源に全く充當せず
一、昭和五年度の減税に關しては既定經費の節約に依て補塡する
一、昭和六年度以降に於いて新税創設す

とて四年度以降十ヶ年間の財政計畫に關し詳細なる説明をなし

新規要求の財源及び査定方針 について各省新規要求に對する財源關係並に査定方針について、

各省の新規事業要求額は實に三億七千百六十萬七千圓に達したが、財源全く涸渇してこの要求に應ずる能はず僅かに一億七百八十萬一千圓（一億九分）を容認査定したに過ぎなかつたことは甚だ遺憾である、しかしこの結果剩餘金を追加豫算財源として例年の半額に過ぎぬ約三千萬圓を殘す外は、全く新規要求財源に充當したのであつて既にギリギリの豫算である、從つてこれ以上各省に於て復活要求を望まれることとなれば直ちに公債增發とならざるを得ぬのである、然るに公債問題については内外の經濟界に八月下旬以來の國債市價の低落に徴するも到底一億以上の發行は承認出來ないこの點に關しては各閣僚の特に諒解を願ひたい、從つて復活要求に對する大藏省の態度としては（一）經費の節減による自給自足（二）容認費目と復活費目との振替承認の二點以外に應ずることは出來ない、卽ち査定總額以上の增額は認めぬ方針である

と全般にわたり一應の説明をした

質問に入る

三土藏相から一般説明を聽取し閣僚はさかのぼつて歳入概算に對する各閣僚の質問に入る事となり

山本、小川兩相 明年度豫算は小心翼々として極め消極的なるものと思はれる、殊に……の見積が過少に失したるものと認められるから此の點につき更に考究し見積變更の餘地は有せぬものか

と收入豫算の關係にわたり質問するところあり、午後零時四十五分一旦休憩、一時半より續行することゝなる

午後再開

【東京電話】豫算閣議は午前に引續き午後一時半再開、來年度歳入歳出概算に關し各閣僚よりそれぞれ質問並に意見の開陳ありこれに對し三土藏相より詳細答辯あり次いで各省復活事項につき各大臣より强硬なる要求をなすところあり午後四時四十分散會次回は來る二十六日午前十時より開會いよいよ各省復活要求の審議に入るはず

復活要求は五千萬圓に達す

財源捻出について大藏省で考究する

【東京電話】廿四日の豫算閣議において各省所管大臣より復活要求したる總額は、約五千萬圓程度に達した、これに對し三土藏相は午前の閣議において説明したると同樣、歳出の膨脹並に財源枯渇の理由を縷々陳述するところあつたが、各省より要求せる重要項目は、内務省の産業開發費、南鮮及北海道拓殖補助費、河川改修、司法省の司法官優遇費、農林省の漁業補助費、文部省の思想善導費、青少年訓練費、鐵道省の現業員優遇、遞信省の……等で、これ等緊急施設を要する費目に對しては大藏省においても再考する必要あるをもつて二十五日は出來るだけの節約をなし、一方大藏省においても財源捻出方法を講究することゝして廿六日の閣議において復活要求の

審議 に入ることゝなつたが、財源に關しては各閣僚より大藏省の歳入見積り過少を非難し、二、三閣僚中には公債增發と關税引上げとによつて財源を捻出すべしとの議論をなすものもあつたがこれに對しては三土藏相は依然强硬に反對意見を述べ、關税引上げはなほ研究の余地あるものゝ如く、これ等財源に關しては廿五日大藏省において愼重研究さるゝこととなつた

今暫らく滯在して交渉を繼續せよ

本省より矢田總領事に訓令

【東京電報】政府は南京における矢田總領事よりの日支交渉顛末の報告並に今後の交渉方針に對する請訓に接し慎重考慮中であつたが、濟南事件、條約問題、その他の交渉は國民政府の態度の改善より考慮中であり、それに矢田總領事の報告によるも好轉の見込ありとさるので矢田氏に對し二十四日『交渉を今しばらく繼續せよ』との訓令を發した模樣である、これがため矢田總領事は二十四日南京引あげの豫定を變更しなほ同地に滯在王正廷氏との會商を繼續することゝなつた

廿四日の會議で多少接近しよう

【上海廿四日發聯合】廿三日の日支交渉は午前中には主として濟南事件の損害賠償と撤兵事實および直接の聲明條件で議論を戰はしたのが午後の交渉において撤兵問題には保留を求め宋子文氏は早くも條約改訂の開催には賛成を表したが税率上の問題に對しては日本の損害が一番の難關とされてゐる、濟南事件と條約問題はやゝ接近した總領事は條約改訂の開催には賛成を表したが税率上の協議と打合せた上で協議することゝなつた、南京事件漢口事件の兩問題どかつたが英米兩國が解決したのだからそんなに困難ではないとされは依然一致を見ないが廿四日の會議で多少接近するかも知れない

壽詞案を協議

昨日閣議に於て

【東京電報】政府は廿四日の定例閣議において御大禮祭殿の儀における臣下奉答より賜はる勅語に對する首相の壽詞案につき協議したが大體原議通り閣議に通附正式決定のはずである

法律案として恒久的制度とす

自作農創定案に關して

【東京電報】二十四日の豫算閣議席上、田中首相は自作農創定案問題に關して左の通り言明した

自作農創定案に關しては昨年來大藏農林兩省からその效率を一任されてゐたが、これを法律案として恒久的制度を確立することになり、その最後案は近日中にこれを發表する豫定である、尚ほ同案は追加豫算に計上して審議する方針である

地租移讓は重大問題

同成會の申合

【東京電報】貴族院同成會は二十四日午前十時より昭和會館に例會を開き、政府の明年度豫算編成ぶりに關し種々協議し、殊に政友會の一枚看板たる地租移讓の具體案ほゞ明確となつたのでこれに對し意見交換の結果、左の申合せをなした

地租移讓は財政上極めて重大なる問題である、故に與黨及び各派との共同調査を行ふことゝしては更に一層愼重なる調査研究を行ふ必要ありと認む

自然增收多くも見積れぬ

閣議後三土藏相語る

【東京電報】本日午前中は明年度の歳入見積りおよびこれを基礎として後年度の財政計畫を説明しただけである。閣僚から租税や官業收入等の自然增收をもう少し多く見てはどうかとの質問もあつたがなかなかそう行かない旨を答へておいたこの歳入見積りを承認すれば地租および營業收益税の輕減および移讓は公債政策や剩餘金がなくとも充分後年度の財源計畫を立てることが出來る

首相決意を表明

重要政策遂行を進言

【東京電報】二十三日夜の政友會秘密幹部會において今日の閣議で一千五百萬圓を捻出して重要政策を遂行せよと首相に進言することゝなつた

國語教育の要旨

北鮮から間島を視察した稻垣編輯課長の歸來談

咸南北、間島地方の朝鮮人教育を視察中であつた總督府編輯課長稻垣氏は同地方における普通學校の國語教育について左の如く語る

私は大正十一年に朝鮮を視察しその當時の京城市内の普通學校を見てその頃の朝鮮人教師の國語教育の頭で咸南北、間島地方に臨んだ所があのような田舍でさへ大正十一年頃の京城の教師とは比較にならぬ程國語に熟達してゐるのに驚いた、殆んど内地人教師と選ぶ所のないまでに進んでゐる單に一二の

缺點を見出せば 發音が不充分で、この教師に教はる生徒も自然不充分な發音となるのも當然の歸結である、それが現在の讀本は殆ど口語體であるから話をするように讀めば良いがどうもしつくりせぬ所がある、我々が外國語を讀むやうでまだ注意改善すべき點が全然ないといふ程度にまでは進んでゐない、また國語教育の本旨は他人の文章を讀んでその文意を知ることが必要であるが、現代の國語教育の弊とされてゐる讀むことより内容の意味や鑑賞にばかり重きを置くため讀むといふことにどうも充分な練習が出來ず『ベンケイガナ、ギナタ』式に讀むものをさへ生じ

國語教育の本旨 が徹底せぬ弊が咸南北から間島方面にまで及んでゐる、これは内地も同樣で内地の弊が彼のような僻遠の地にまで及んでゐるこれは意外であつた、朝鮮人に國語教育を施す場合これは特に注意を要すると思つた

世界最大の海軍國たれ

米國の海軍デーを前にして海軍長官檄を發す

【ワシントン廿一日發聯合】來る十月二十七日は アメリカの海軍デーであるが、この海軍デーに關しアメリカ海軍長官ウイルバー氏は、アメリカは世界最大海軍國と拮抗するにたるだけの充分なる海軍力を維持せねばならぬと全國民に訴へ强硬なる檄を發することとなつた、ウイルバー氏の主張する論旨はほゞ左の通りである

アメリカは世界最大の強大國であり且富裕國としても第二位に位する、我國の海洋並に海岸による貿易額は他の如何なる國とも比較出來ない程大なるものがある、從つて我國海上運輸が若し列國海軍によつてさまたげられる事があれば、財政的に莫大なる影響を蒙らないアメリカ人は一人もゐないだらうと思惟する

大嘗祭の供物使

鮮米に於ては御大典大嘗祭に供用として朝鮮から獻納する米、粟、大豆、小豆、明鮑（リンゴは大邱から、栗は密陽から）を齎へて總督府米穀事務官は二十四日午後九時京城驛發京都に向つた、同分量古の大典に獻納するものとて全部白布でおほひ列車内では特別室に安置し二名の巡査で警衞するといふ嚴かなものであつた、驛には内務局、殖産局、總務課關係者が多數見送り積込その他の手傳ひをなした（寫眞は驛頭にて）

日本の市（二）

―市を通じて見たる内鮮關係―

善生永助

市の起源 日本における市の起源については、未だ明確なる説明を下したものもなく、故坪井博士や和田徹三氏は、その著『日本經濟史論』において上古における市の起源は歐亞の古市にありとなし、『市は未開の時代において地方の農民が祭禮の時に集合し歡亘を行つた場所である』と主張し歡亘は常時青年がその配偶者を選定する爲に集合したもので、これ等の場所がこの場所において……

孤立的經濟の狀態に與しなほ餘れる財は互ひに交換し、それが市の起源となつたのである」といふ意味を述べて居る。また竹越與三郎氏もその『二千五百年史』及び『日本經濟史』において福田博士と同樣市の起源の歡亘の古市にあることを主張して居る。果して然りとすれば、市の起源は頗る興味あるものであり、『日本書紀』武烈紀にも歡亘の古事のあつたことが現はれて居るが、私は日本の市も、

矢張歐洲や支那、朝鮮の市と同じく、原始時代の人類が既に貨幣を知らなくとも使用しない以前において生活の必要上、その生產物、獵獲、漁獲にかゝる餘剩の品を、山間の平地や河畔とか路傍などの比較的交通の便利なる地に持寄りて、互ひに交換し合つたのが卽ち市の起源であると見るものである。故元山府尹本村邦雄氏の話では、『内田魯庵氏にきいた所によると、關東の或る地方には、ダンマリ市と稱し、山間の一地點において物々交換が行はれ、殊にその面白いことは、附近の百姓が默つて野菜なり、穀物なりを置いて出て行き、歸途立ち寄つてみるとこれが鹽とか魚類とかにかへられて居るといふ交換の方法であつたさうである。このダンマリ市なるものが、果していづれの地に存したか、また他にもかゝる市があつたか否かは明かでないが、これなどは確に原始時代における市の面影をのこして居るものといへやう。

『和漢三才圖會』には『推古天皇朝、始立六齋市、和州三輪市是始也』とある『日本書紀』の敏達紀によれば應神天皇の朝都を大和輕の地に移しはじめて市を立てたと傳へられ、『天武天皇白鳳十年』には……天皇將萬侶額、群卿皆居千輕市』とあるに徴しても輕の市（大和）は早くより盛榮して居たことがしらるる。雄略天皇の朝餌香市（河内）、武烈天皇の朝の海柘榴市（大和）、敏達天皇の朝阿斗桑市（大和）なども、史書に現れたる市の古い方であるが、これ等著名の市以外に地方に多數の大小の市が立つてゐたことはいふまでもない。また『分類本朝年代記』には『市之始文武天皇三年、異國人來立路國』とあるが、こゝに異國人といふのは、當時盛んに近畿地方へ入りこんで居た歸化または移住の韓人を指すもので、『日本書紀』にも……いて高麗人の釀した酒を賣出したところが世人競ひてこれを購ひ非常に繁昌したことを記してある。これによつてみると、韓人はその本土たる朝鮮半島にありてすでに早くより市の取引になれて居た關係上、日本へ歸化または移住の後においても、彼等によつて至る處に市が立てられ、或は多數の市場を見たことが想像される。市の開かるゝを立つともいひ、また市立とも稱せらるゝが『秉穗錄』には『楚辭集注に、今市聚人謂之立と、今の市を立つといふに同じ』とある」

掲揚見合せ

南北安協愈成立 白日旗だけは

【奉天廿二日發特電】南北安協はいよいよ近く具體的に成立することに決定したが、青天白日旗の掲揚は當分見合せることゝなつた、それが國府方代表は廿二日いづれも張氏の諒解のもとに任地に歸つた

歸還部隊青島發

靜岡第卅四聯隊

【青島廿四日發國通】御用船大和丸は廿四日午前十時靜岡第卅四聯隊歸還部隊一千余名をのせ官民のさかんなる見送りをうけ歸還の途についた

二宮少將支那に渡る

重要使命を帶び

【東京電報】參謀本部づき二宮少將は政府の重要使命を受け廿五日東京發北京その他支那各地を視察することとなつたが、同時に政府は目下奉天にある建川少將を近く山東方面に派遣し同地で二宮少將と種々打合せをなすことゝなつた

芳澤公使

首相を訪問

【東京電報】芳澤公使は廿四日午前十一時官邸に田中首相兼外相を訪ひ歸朝挨拶をなしたが、支那時局の一般的報告は外務省で外相次官その他立會の上なすはずである

國庫補助金增額を議建

帝國農會の通常總會

【東京電報】第十九回帝國農會通常總會は廿四日午前十時半から同會會議室に開催矢衣會長以下各議員四十名並に農林省より松村農務局長以下關係官出席米價政策並びに米價調節特別會計に關する國庫補助金につき協議の結果左の建議をなすに決定した

一、米穀需給調節特別會計法を改正して借入金の限度を四億圓に增加すること
一、米穀法施行に要する事業費以外の經費及倉庫建設費を一般會計の負擔となすこと
一、米穀需給調節特別會計の損益は一定の年限を以て一般會計に移すこと
一、朝鮮及臺灣に國立倉庫を建設し同時產米の買上げを行ふこと
一、國庫補助金に關する建議

政府は技術員設置及養成に對する獎勵金を增加し技術員に對しては俸給額の三分一以上となし且つ農產物の販賣斡旋業家組合の普及發達指導獎勵の設置經營に對し助成金の增額又は新に交附金の途を開き以て農會事業の進展に資し且つ農會相互の連絡を一層密接ならしむるため國庫補助金は總て帝國農會を通じて之を交附せられんことを望む

陸海大將會議

【東京電報】軍部では二十四日午後陸海軍大將會議を開き鈴木參謀總長以下陸海軍現役在京各大將出席、白川、岡田兩大將……

一、最近の對支問題、一、當面の軍事問題、一、御大禮觀兵式、大觀艦式計畫その他、當面の諸問題を協議した

熱河都統湯玉麟氏敬遠

【奉天二十三日發特電】……南京首腦の結果熱河都統湯玉麟氏が南方側から派遣されてゐるため湯氏を東三省一省の行政總司令とし後任には三十二師長が任命され熱河を現狀のまゝとする事に決定した。

商工會議所令

本年中公布か

現行商業會議所令の……さんとする商工會議所令の制定については、昨年來の懸案として主務省において考究立案中であるが今年度中には公布されるかも知れない

中將に陞任

趙性根氏

【東京電報】廿三日左の通り任命された

陸軍少將 趙性根

任陸軍中將

趙中將は目下朝鮮軍司令部附屬將として勤務中で、今回同職のまゝ進級の恩典に浴したものである

金剛山の秋を探る

廿四日の總監

【長安寺特電】天下の名山内金剛の玄關口長安寺のホテルに靜かなる秋の一夜を過ごした池上總監は廿四日朝六時早くもベットを出て清凉爽氣にうたれながら朝景色を賞し八時半一行を從へホテルを出ていよいよ内金剛を踏破してその秋色を探らんとす、天高く澄み渡りて朝鮮特有の秋風いよいよ冷し、先づ内金剛の巨刹にして新羅時代の創設にかゝる長安寺に詣で規模の宏壯、輪奐の美に一行先づ讚嘆の聲を放つ、それより登ること十五町、玉を轉ばしたるが如き奇岩怪石の明鏡臺を經て表訓寺その他天下に誇る金剛の風光を賞して五時下山長安寺ホテルにかへる豫定なるが金剛の秋色こまやかにして滿山紅の錦を織りなせるも風冷たく又所々落葉して觀賞には時期すでに過ぎたるの感あり、されどホテルにはロンドンからわざわざ探勝に來たる英國人二名が未だ名殘りを惜みつゝ宿泊してゐた總監の健脚には米田知事はじめ一行驚嘆これを久しうし、困憊る人々も窺かしてゐる

辭令（廿三日附）

任京城大學助教授（六等） 東京帝大助手 野坂三枝
醫學部勤務を命ず
任中樞院通譯官兼總督府事務官敍高等官四等 府郡守 孫永穆
內務部勤務を命ず 府事務官 孫永穆
任府技師（五等） 地方技師 森川
忠南在勤を命ず

本社見學

忠南唐津郡合德公立普通學校生徒廿九名は訓導渡邊平三氏に引率されて廿四日午後本社を見學した

會

朝鮮の夕べ 朝鮮協會主催の「朝鮮の夕べ」は二十四日午後六時より南山町京城ホテルに開催、參會者一同晩餐を共にし、席上加藤鮮銀總裁の挨拶あり、大村鐵道局長これに答へて後、映畫『朝鮮の勞働』の上映あり終つて午後九時半和氣藹々裡に散會した

人

◇澤田豐丈氏（東拓理事）二十四日朝東上
◇松本誠氏（專賣局長）同上
◇篠田治策氏（李王職次官）御大典參列のため二十七、八日頃東上
◇天野雄之輔氏（三井物產支店長代理）二十四日朝開城へ
◇宮田保氏 ヨーロッパより廿三日夜歸城挨拶のため廿四日來社
◇中島越之助氏 同上
◇佐藤剛藏氏（京城醫專校長）廿四日夜歸城
◇韓昌洙男（李王職長官） 宮島通譯官及び屬一名同伴來る御大典參列のため二十四日午前十時十分發列車にて東上

茶話

▲廿四日午前一時旭町一丁目鍛冶屋において▲大天狗の鼻が折れて眼色を失ふたとの情報あり▲驚破一大事といはねばなるまいと聞いてかけ出すこと無用なり何はからいふわけだ▲大天狗とは不二興業取締役泉崎太氏を指し▲鼻が折れたとはマアジヤン戲にて尻から二番目となつたことを指す▲前日のわが社マアジヤン大會の役員慰勞マアジヤン會がこの夜さる私宅に行はれ▲わが社よりの乏しき賞品も並べられたと聞いたが▲午後六時より開戰四風相卑てたは深更▲結果は京城平岡氏第一等稻田照樂氏第二等となり▲三等市川氏四等小林氏の順序▲どこまで行つても大天狗が出て來なんだといふ話▲何はとまれ京城第一流へ（自稱）株の試合とて大いに緊張し▲和氣藹々として誠に模範的のものであつた▲と報ぜられての茶話子ひそかに指頭のうづくを感じた▲ポンチーは支那語のおほえはじめなり。

本日十六頁 夕刊四頁、朝刊十二頁

經濟

鮮米の減收額如何

目下調査中

今年の旱害は稀有の事に屬し、これがため鮮米の收穫は昨年に比し第一回豫想において約二百七十萬石更に第二回豫想においては稻病その他氣候の惡影響を受けこの上三、四十萬石の減收を豫想され、結局今年度の鮮米は四十萬石の大減收は免れまいといはれてゐる。しかしてこれによつて生ずる有形無形の損害は實に莫大に上り、石當たり三十圓と打算しても一億二千萬圓の大損害でそれに地租の免税額等も加算するとなれば一層更に增大する譯である、しかし實際においては三分作以下の所は免税の恩典があるので、いちじるしく內輪に報告されたおそれがあつて、減收も一般に喰べられる如き大なるものではなからうとの觀測が有力である。なほ第二回豫想表は十月一日現在で目下總督府において取纏め中であるが、多分十一月上旬に發表をみるであらうといはれてゐる

日遞航路回復

廿八日から

【東京電報】日遞貿易線……六月以來杜絶の狀態にあつたシヤム航路の復活につき、在留日本人會、貿易業者の熱心なる運動又は南洋協會、商工會議所等の各團體よりの要望に鑑み、大阪商船では日遞貿易振興のため多大の犧牲を忍び米を二十八日右近丸出帆の大化丸を仕立て臨時航路航行せしめ第二航からは元の通り毎月一回回航せしむるに決定した

敦賀清津直通航路

北日本に下令か

今年度遞信省新規命令航路敦賀、清津間の直通航路は本省において命令會社に詮衡中の處今回いよいよ大阪商船北日本汽船會社に內定し近く命令書を發する模樣である。然してこの航路は滿鐵の經營問題の解決と共に將來頗る有望視されて居る

栗取引不振

滿洲栗は目下荷先れのため新物もぼつぼつ出廻りつゝあるが取引は頗る不振で漸く一車京奉天崇新物十二圓五十錢で取引があつたのみである、之れは米の相場が割安にあるので買需筋は朝鮮きの關係上割安の米に傾注する向が多いためであるが、しかし出廻りを控ずにつれて割安なる栗に對する買氣を增した三井、三菱、福隆など鮮內大手筋の買入買が注目されてゐる なほ二十四日の京京市中栗の相場は次の通り

奉城十一圓七十錢、遼陽十一圓五十錢、鐵嶺十一圓六十錢、昌圖十一圓四十錢、四平街十一圓二十錢

◎期米◎

大新 買方正崎四七〇新田洪毅一四〇田中友二一〇古川一五〇市川一一〇新田一〇〇
安取 買方小二〇〇▲買方松田四七〇京證一五〇
東新 買方新田五三〇京證四八〇〇▲買方松山二一三三〇洪毅一田中益三四〇白井二三〇白桑五〇六〇正崎三一〇金剛二七〇白井一〇〇京證一〇〇市川一〇〇

大阪期米市況

後市大田 芳賀、田金、岡米買り昧尾上旬、新井、汐先買ひ七十二錢と五丁安に始まり二節七十八錢と引締めたるも東京安に四節六十三錢と押し止節六十一錢とダレ利喰も淡ひて六十三錢と動かず大引せり

各地期米後止

大阪最終氣配六十四錢（一錢高）
閩二九、一四▲桑名十一番二八、二四▲十二番二八、二四▲名古屋二九、三四▲金澤二七、三八▲熊本二七、七一

鮮內延べ（後場）（廿四日）

釜山米穀市場

群山米穀市場

大邱米穀市場

仁川大豆本玉表

當限 賣方 ㊀一〇〇〇 ㊁九〇
同 買方 ㊀八〇〇 ㊁二五
中限 賣方 ㊀一〇〇 ㊁二〇〇 ㊂四
同 買方 ㊀五〇〇 ㊁二〇〇
▲先限賣方 ㊀二〇〇
▲同 買方 ㊀二〇〇
▲棋入値當限不申中限一五四〇先限不申
▲取組高當限一〇五〇石中限七〇〇石先限二〇〇石
▲出來高合計二〇〇石累計一三〇〇石

◎市況◎

横濱生糸後場引

鮮魚保合

京城鮮魚市中相場は出廻り潤澤にも拘らず値段は昨二十三日と保合をたどつてゐた 水揚高三千九百〇八圓賣數二千二百十四貫（單位十貫建）

タイ七〇▲アマタイ二五▲ベニタイ三五▲チヌタイ三〇▲サハラ三〇▲小タイ五〇▲小シビ二〇▲小ブリ二〇▲ヤキ一〇▲サバー一▲アヂ一〇▲コノシロ五▲メバル一〇▲ボラ八▲アナゴ一六▲ヒラメ二五▲タコ一八▲イカ二四▲ハモ二〇▲ニベ一二▲イセエビ七〇▲カレイ一〇▲サヨリ三八▲コチ一〇▲カーナガシラ一八▲イワシ五▲ナコ七▲上ザツ三〇▲カヂキ八〇▲並ザツ五▲カマボコ一四

安取栗取引

安東取引所二十三日の滿洲栗相場は左の通り（前場）

大株短期引跡

大新 九十圓七（十錢高）
鐘新 百二十六圓四（三十錢高）
久原 五十六圓六（不變）
東新 百七十七圓五（十錢高）

◎株式◎

海城十一圓七十錢、遼陽十一圓五十錢、鐵嶺十一圓六十錢、昌圖十一圓四十錢、四平街十一圓二十錢

本玉

廿四日前場に於ける百枚以上の建玉左の如し
賣取 賣方京證五七〇新田五一〇古川二〇〇▲買方金秀一、六三〇成得八八〇松山四一〇に▲買

燃料問題に就て

「晩秋から初冬にかけては、地質學者の地層研究について最も好適なる季節とされてゐる。從つて鑛山、炭礦等の探見に當たつても、またこの季節を以て最も好適の季節と稱せられてゐる。何となれば、この季節においては山野の樹葉、草木が凋落枯燥して地層を露出し鑛脈やその他の鑛物は露頭を現出するため、即ち眼につき易いからである。」

◇

朝鮮における鑛業中最も將來あるものは石炭であらう。朝鮮地方の東海岸一帶にわたる、炭礦、および咸鏡北道の奥地にかけては無煙炭、褐炭等の露頭を發見したといふ報道は屢次これをきいた。現に北鮮地方においては褐炭の一大炭層を發見したといふことである。なほ將來各道にわたり、踏査探炭するにおいては、現在以上豐富なる炭礦を發見しないとも限らない。朝鮮がこの天惠を掌中に藏するといふことは國家のため寔に慶ぶべきことである。工業發達の大動力たる石炭は世界を通じて無盡藏ではない。今や統計學者は石炭消費能力の年限さへ云爲してゐる。しかもこれによる燃料問題は近年に至りいよ／＼深刻化して來た。我國においても袖手傍觀を容さなくなつたのである。

◇

世界列強が、何れもこの燃料問題の漸く行詰らんとする現狀に鑑みるや、化學者は頻とこの方面に關する研究調査に腐心沒頭してゐる有樣である。燃料問題の行詰つた際、これが解決策として近頃褐炭の液化が研究されるやうになつた。殊に獨逸においてもこれが工業價値について研究努力を怠らない。燃料といへば重油に使用する重油の消費額は實に巨額のものであり、これが對策については列國においても既にそれ／＼研究調査してゐる。我國においても重油問題は國防に關する重要問題としてしば／＼議會でも論ぜられたほどである。されば海軍にありては撫山に燃料廠を設置し各般にわたり研究調査を遂げ有事の際に備へて居る。

◇

本府では絶へずこの方面に關する調査を完成するに努力し燃料研究所においてはまたこれ等の研究調査を督勵してゐるといふことである。今回發見されたといふ咸鏡北道一帶にわたる褐炭も以前から總督府保留鑛區とされたものである。鑛區地方の褐炭層は極めて廣域に跨り、しかも石油含有鑛として稀有のものなりといふことである。試驗するに七十パーセント乃至七十五パーセントの石油を含有する良績を示したといふことである。褐炭液化についても成功し目下これが工業價値について研究中であり、海軍當局者と本府との間においても折衝ありたるやにきく。なほ民間會社にあつても本府の許可だにあらば近く褐炭液化事業に着手するとかいはれてゐる。これを要するに、褐炭より石油の採取が容易に完成するにおいては、軍事上からは勿論、各種工業に使用する燃料問題に取りて劃期的の光明を見出したものなりと思惟する。

しかも朝鮮北地方褐炭の埋藏量は驚くべき豐富のものであり、前途有望たることは論ずるまでもない。現在かゝる地中の寶庫が朝鮮各地方にわたり保留されあることは國富の蓄積のみに止まらず國家的威力として、われ等の大いに意を强ふするところである。

◇

朝鮮における褐炭の地下埋藏量について咸鏡北道一帶にありて約五億トンに達する。もし此褐炭中七十パーセント乃至七十五パーセントの石油を含有するものとして計算せば實にこれにより三、四億トンの石油を取得する見込である。褐炭の液化による效果の偉大さは蓋しこの一例を以てするも明かである。しかして軍當局は國防上の見地からこれを重要視ししば／＼同地方の調査に從事しすでに本府との間に折衝を重ねたるやにきく。また本府においてもこれが解決については極めて愼重の態度を以て重要視し最善の措置を講じてゐるから、適當の時期においては早晩これが解決をつげ事業着手の上は更に朝鮮における工業の一新記錄をつくるものであらう。」

來議會に愈よ提出の 救貧防貧法案
範圍と程度を擴張

【東京】政府は政綱政策に基づき救貧防貧制度の確立を期すべく、いよ／＼救護法實施に伴ふ經費一千三百萬圓を追加豫算として該議會に提出する事に最近決定をみたが、現在我國における救貧に關する法制および公私事業の現狀はその規模極めて少にして、救助者の範圍も程度もまた甚る狹い憾が多かつた。然るに近年經濟の變遷に伴ふて生存競爭激甚となりたる結果、從來の小規模なる救貧防貧施設を以てしては到底社會の缺陷と救ふ事は出來ないので、政府はこれまで再三救貧に關する法案を議會に提出したが、不幸その通過をみなかつたものである。しかして、元來救貧法規の制定に伴ふ利害得失の如何は實に國家の重大問題でもし一度その施設を誤らんか、親族扶養の美風を薄からしめ、細民の自助的精神を阻め、かへつて彼等に懶惰放縱の風を醸さしむるに至る處の虞があり、かつは現時社會的施設の趨勢は最も防貧的施設の整備を大いに必要としてゐるので、政府においてもこれが具體策については非常に愼重なる態度をもつて臨まんとしてゐるが、疾病、癈疾、老衰並に失業の保護、貧困母子の扶助等の豫防的、社會的、政策的施設を整備すると共に現に自活不能となれる老衰癈疾並に癈疾等のため救助施設を完備せしめる方針である

勤勞好愛精神 普及の方策
中等學校長の答申

總督府學務局においては中等學校における生徒に勤勞好愛の精神を養成するに最も適切なる方案につき中等學校長に對して諮問を發し過日の中等學校長會議においてこれが答申を求めたが今その答申の內容を見るに大體において勤勞好愛の精神を涵養するには一、學校の經營二、制度の改善三、教育者の努力の三方面から考へなければならぬが多數提出された答申中からその要點とするところをひき出して見ると大體次の通りである總督府においてこれ等の答申に基づき現行の中等學校制度の上に何等かの改革を行ひ勤勞好愛精神の鼓吹に努める方針である

一、教師自ら勤勞を厭はず率先する信念を以て生徒に接すること

二、上級學校の豫備機關たるの傾向を改め學校全體を生徒勤勞の作業場とすること

三、各學科の教授は徒らに理論抽象に走らず其の作業方面に力を用ふること例へば數學に於ける實測博物に於ける標本採集等

四、勤勞を要する學科の授業時數を增加し實際生活に迂遠なる學科の時數を減ずること

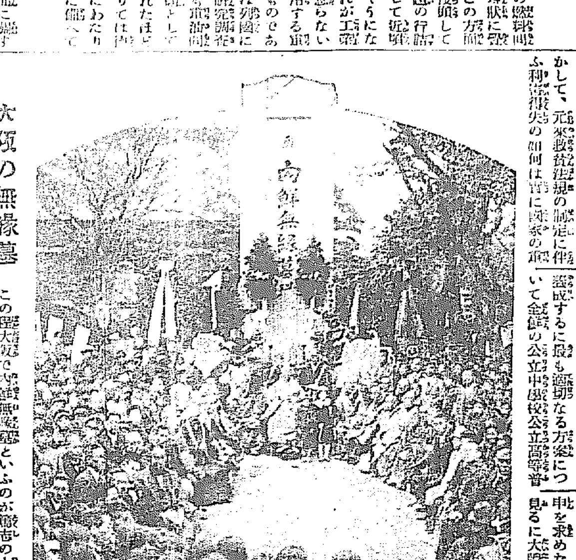
五、教科書を改正し各科目に亘つて勤勞好愛の精神養成に適切なる教材を一層多くすること

六、勤勞デーを設け放課後職員生徒全體にて共同作業をなすこと

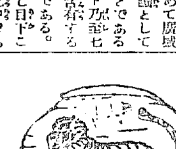
七、長期休業日に於て農漁村或は工場等に依頼して實習に從事せしめること

八、校舍內外の掃除、除草、器具の手入、花壇學校林の手入をなさしむること

九、勤勞の顯著なる生徒を表彰すること



大阪の無緣墓　この程大阪で內鮮無緣墓といふのが篤志の人の発起で出來た各地の工事場や工場かその他で死んだ人で後弔ふものもなき無緣の佛を內鮮の別なく供養するものだといふ

思ひ出すとも……(39)


百花繚亂の官邸
「粹界の秘聞」その七
實仙居主人述

伊藤公の寵愛をうけたものは綾瀨寺島の豐子ばかりではない。公は、豐子がまだ官邸にゐる頃から絶えず三、四人の美妓をはべらせてゐた。そのうちでも巴城館のお鯉、天眞樓のお照などは格別ひいきに預かつた方で、要妓では長谷川將軍の愛妾五郎や、鐵道局長大倭の別家で當時臨時政府の外部參與官鍋島桂次郎氏の愛妓十郎と三人姉妹であつた指揮の三郎をはじめ秀子、花蝶、二三四、花月の花奴牡丹、福奴、福龍の如きは殆どおそば話切り、ために官邸における情景の秘奥は、名花繚亂たる觀を呈し、なかんづく三郎に對してはいんぎん殊の外こまやかなるものがあつた。又官邸には、お附醫師吉田竹子のほかに、桐原といふ男がゐた。この人は鷹島驛前驛長をした能辯ある音曲家であつたが天性の美聲は公を非常に感嘆せしめ、いはゞ唄うたひとして遊ばせてあつたのである。公はつれ／＼のときはよく彼の美聲を聞いて樂しんでゐた。」

◇

公が、統監赴任にあたつて、大阪市長から總務長官に引拔いで來た人物は有名な鶴原定吉氏であるいはば飄逸磊落で、なか／＼粹振をきかしてゐたが粹界方面でも公に劣らぬ勇名を轟し、花月から役所へ直接登廳することがしば／＼あつたといふ御仁である。この人の寵妓は勿論花月であつたが第一の

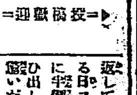
愛妓は三味と踊りでは振袖づきの腕利きであつた同館の若一（三）一時ははたの見る眼も羨ましいほどの仲であつたが、途中何かさゝいな感情のもつれからぷつゝり手を切つてしまつた。」しかし氏は有名な負ず嫌ひ、らうそく若一に對する面當てのつもりで若一の妹分たる、君子落籍の相談を花月に持ち込んだ。然るに君子は五ヶ月後、他の紳商にひかされる約定があり、すでにその手付金として三百圓を受けとつてゐたので、たとへ長官の所望であるもこればかりは應ぜられない……といふ花月よりの返答であつた。ところが長官も意地ある者である。わづか若一如き一藝妓が、我意の如くならざるは官職の手前估見に關するとでも考へたのか、繩山伊兵衛、鱗生十郎その他數名の者を仲に立て先方が三千圓と出れば、こちらは三千圓と氣前のいゝ處を見せ、あらん限りの馬力をかけて漸々前借七百圓のものを四千圓にせり上げ、結局鶴原長官は君子を手活けの花と眺め、風流總監たる威勢を示したものである。」

◇

かくて長官は戀の勝利者としての幸福を得て無事におさまつたがおさまりかねるのは手付金三百圓を渡してゐた紳商である、憤に强硬なる談判を花月に持ち込んだ。しかし先方はなんといつても飛ぶ鳥をも落すやうな總監、へまなことをしてにらまれたが最後、營業にも差支へるやうなはめになるかも知らない。長い物には捲かれろで、結局手付金倍返し、即ち六百圓を花月から受取り『今後惡む女があつたら利益なしに御求めに應ずる』といふ奇妙な一札を入れさせて和解が成立した。

◇

總務總長岡喜七郎氏も派手な人物で、最破一本になつたばかりの抱妓の花蝶（二）に執心、二百圓を投げ出したまではよかつたが、數日の後花蝶は病院ずまひの身となつた。つまり……したのである。今日だつたら早速……される處であるが、この問題は入院料と休業中の花代を…より支拂つて無事に解決し、岡氏はその後久子に乘かへてしまつた（寫眞は當時の三郎）

天無口


◀＝投稿歡迎＝▶

京城驛長へ

京城驛發十時十分の急行二等車はいつも滿員で、どうかすると座席を取ることが出來ない場合がある。假りに釜山まで行くとしてかうした場合實に不愉快なものである。私はたび／＼この不愉快を經驗して旅行してゐた。ところが或る日ふとこの列車に二等車が前部に連結されてゐるといふことを思ひ出してかけ出して乘込んだ處が幸ひだことには誰一人のつてゐない。やがて發車した。乘客は私一人だ。永登浦で三人ばかりのつた。そして太田まではこの四人が我が物顔に使用したわけである。後部二等車の混雜振りに比較して何といふ空つぽの車であらう。こゝで私のいひたいことは、この列車に二等が前部にもあるといふことを京城驛で誰か驛員に叫んでくれると、何も好んで後部二等車のすし詰めに不愉快な思ひをせぬでもよい。どうか不馴れな乘客が多いのだから一つ親切心を起して列車の要所に二等車が他にもあるといふことを敎へてほしい。驛長さんどんなものでせう。（一乘客）

旅行案內に就て

鮮滿公認旅行案內中鐵道省三頁に沙里院、海州間の連絡自動車發着時刻があるが、夜間發車臨外と記し例外に（海州發午後七時三十五分沙里院着後十時十六分）▲（沙里院發後七時三十五分海州着後十時十六分）とある、僕はこれを信じて豫定を作り旅行したところが夜間營業は夏期だけだといふ、然らば廣告に何故斷らなかつたかと詰問すれば不得要領で結局自動車七人分を拂ふた、廣告者の不德は勿論だが旅行案內社は余りに無責任ではあるまいか。他にもかやうなことが幾分あるかも知れぬ、旅行者は非常に迷惑する當局はかゝる冊子を三十錢で販賣することを公認するか、取締が願ひたい（旅行案內讀者）

南京政府が名譽顧問に推戴
米財界巨頭や學者に 盛んに秋波を送る

【南京二十三日發國合】南京政府は自動車王ヘンリー、フォード氏を始めドーズ案の草案に當たつたオーエン、ヤング氏經濟學者セリグマン氏等に對し支那改造計畫に對する名譽顧問受諾を懇請したがこれ等の人々は支那に止まる必要なきものであるとなほアメリカ・ラヂオコーポレイションの社長たるゼームス、ハボード氏も名譽顧問に任命された。」

天龍川の恩人 金原明善
山田司海

一、恐ろしい水害

遠江國の大部分、磐田村にあまねく生氣を與へてゐる天龍川は、日本でも屈指の大河である。いまこそ、水田、桑畑、工業の上に、莫大な惠みを與へてゐるが、昔は大雨ある毎に氾濫して、沿岸の農民を甚だしく苦しめたものである。例へば嘉永三年（七十九年前）から明治元年（六十一年前）まで十九年間に、五回も大洪水が起こつて、そのたび毎に堤防が破壞された。これがため、沿岸の村落、田畑はことに／＼くあれはて、住民の多くは、生活の途を失ひ處々に分散して、見る影もなくなつた。記錄に殘つてゐる當時の被害は、村落四郡百十八ヶ村におよび、耕地、宅地を合せて八千三百五十九町五反、人家一萬數千戶が、泥海の底に置かれる運命となつたのである。死人、流れ家は數知れず、慘狀目も當てられぬ有樣であつた。殊に今日の如く鐵道、自動車もなき交通不便の際であつたから罹災民へ救出米を施さうとしても米がない。困餓を訴へるもの、親子、骨肉に死別れて泣くもの、衣食の途を失つてうろたへるものの、總て淚の種ならざるはなかつた。」

遠江國濱名郡和田村字安間の人金原明善は、この慘狀を目擊して淚を揮つて起つたのである。」年而立の境に入つて、一念心いよ／＼さかんとなつた明善は、「同胞の災厄を永久に絶滅しなければ、子孫安堵の途は得られない彼等を救ひたい。」と切なる念願を起こした。四郡百十八ヶ村の安危を一身に引受けて天龍川の治水事業に盡くさうとしたのである。

金原家は明治初年において、相當の資産家であつたが、自己の所有田畑、家財道具まで賣拂つて、これを天龍川の治水事業に捧げたのである。かくして堤防を完全にし、河川を改修し、或は道路、橋梁を創設し、水源地の造林に盡くす等、日もこれ足りず、十年、二十年を經過して漸く其の目的を達し、四郡百十八ヶ村の農民を全く、水地獄より救ひ得て遂に神のごとく崇めらるゝに至つたのである。

×　×

金原明善は、天龍川の治水事業の完成を以て一生の念願としたが晩年は普通にしたしむ傍ら、青年子女の訓育に專念して少しも安逸の日を送らなかつた。

彼は、常に「知行合一」を叫び華を去り、實を取る主義で、平素言葉を少くして實行を先にした。彼は、あらゆる德を積んで、天壽を全ふし、大正十二年一月十四日、熟果の落つる如くこの世を去つた。時に高齡九十二。聖上陛下は深くその死を惜ませ給ひ、特旨を以て從四位勳三等に敍したまふた。」

彼、金原明善翁について、われ等何を學ぶべきか。以下すこしくこれを陳べて見たい。」（寫眞は金原明善翁）

茂山在鄉軍人總會

茂山在鄉軍人分會御大典記念秋季總會は二十一日午前十時茂山守備隊射擊場で觀兵式並に射擊大會を施行し午後二時終了演武場で賞品授與式を擧行し後選擧にうつつた同會の席上新舊分會長の就任挨拶あり來賓東部長訓示來賓祝辭等あり來賓には古思隊長、外村校長、中村副官、高木分隊長、宋郡守、金面長、三堤永田警部、鄉軍中村氏外官民有志、分會長濱井一氏外官民有力者多數あつた閉式後懇親宴を開き盛況裡に午後六時半散會した

最新畫報 子供の科學

素晴しい昔の文明

十一月號

萬里の長城と阿房宮……澁澤青花
五千年前の文明……一氏義良
丹後の國函石の遺跡……伊藤赳
古代ギリシャの驚異……鹿間直敏
羅馬カラカラの大浴場……大類博士
サラセンの功績……西澤教授
ボロ・ブーヅール……西村眞次

表紙と畫報
◇表紙ピラミツドの下……原色版
◇口繪古代のアテネ市……原色版
◇口繪ピアノの構造……オフセツト
◇口繪極樂鳥……原色版

◇天才の入學試驗……首藤武好
◇サーチライト……理學士有吉進
◇原子とは何か……農學士大町文衛
◇電氣學者アンペール……早大教授川原田政太郎
◇科學小說墓地の殺人……醫學博士小酒井不木
◇模型工事計熱器の作り方……文學士森銑三
◇青寫眞の作り方……高師訓導本間清人
◇獸を捕る罠の作り方……早大講師吉田弘・坂崎坦
◇十一月の空の星……天文臺井上四郎

◇ジャヴァ島の佛跡◇大むかしの彫刻◇自動交換式電話◇コロセウム◇テレビジョンで火星へ◇ワニ魚の誕生◇カラカラの大浴場◇大たつまき◇五千年の夢◇自然の避雷鍼◇新學說天體內部◇浮び出た大火山

定價 五十錢 一部五十錢

誠文堂 子供の科學社

最新刊
農學博士 上野英三郎先生閱
農林省技師 兼松義隆先生著
農業水利學
菊判布裝函入・本文六〇〇頁 定價五圓八拾錢・送料貳拾七錢
農業水利の事業を奬勵して收穫の增收を計るは實に我國現下の一大急務である。併し未だ適當なる參考書の出版されしもの少く研究者は先づその端緒を得るに苦しむ狀態であつた。本書は著者多年の經驗により實地の所見と理論とを併說されたものであつて、耕地整理・開墾・排水・干拓等に關し水利の應用と研究者の一讀すべき良著である。

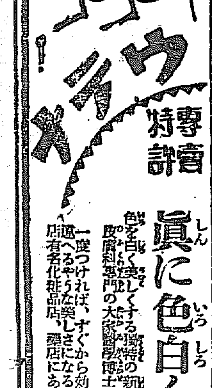
最新刊
林學博士 三浦伊八郎先生著
（改訂增補版完成）
木材防腐保存法
上卷（菊判布裝函入・頁數五六〇 定價五・五〇 送料・一七）
下卷（菊判布裝函入・頁數五三〇 定價六・〇〇 送料・二三）
土木・鐵道・電氣・建築・鑛業等あらゆる木材使用者にとつて木材保存法の必要なことは今更申すまでもありません。本書は災後絶版となつてゐましたが增訂の結果舊版に比し約二倍になり千餘頁の大冊となつて新に刊行されたものであります。

中林孝郎先生著
竹林の合理的栽培法
四六版布裝 定價壹圓五拾錢 送料八錢

山口貞周先生著
最新 屑物整理
四六版布裝 定價壹圓貳拾錢 送料八錢

最新刊
農學博士 見波定治先生著
遺傳・優生・胎教・保育 母の爲めに
菊判布裝函入・本文五三〇頁 定價四圓八拾錢・送料貳拾七錢
本書は著者が女子專門學校保育科及び家政科にあつて教鞭を操りつゝある經驗に鑑み一般家庭の母となり、幼稚園の保姆となり或は小學校の師となる人々の爲めに遺傳・優生・胎教・育兒・保健・疾患・少年問題・學校・家庭・環境・胎教等に關し實用を主として記述されたものであります。

發行所 東京日本橋區室町拾四番地 振替口座東京一七一九番 成美堂書店



專賣特許
眞に色白く美しくなる
一度つければ、すぐから效果がわかり、愛用の度毎に、目立つて色白く、美しくなります。醫學博士赤津誠內先生が實驗證明された『ウテナ』は有名化粧品店にあります。

能率增進は先づ網の撰擇に在り
リンゴ カステラ
投網（破格提供）

心配ご無用トッキリよくなる
絕對的效力本位
特製 ルーベリ
惡性用特製
竹村製劑所

コドモブガイ

金の毛の三本ある大男（三）

（ミツワ家庭童話三・十）

大男は座つて、夕飯を食べました。それから頭をおばあさんの膝にもたせて眠つてしまひました。大男が鼾をかきはじめると、おばあさんは、大男の髪の中の金の毛を一本つかんで、引き抜きました。

大男はびつくりして眼をさましました『あつ、何をなさる？』

『困つた夢を見てね、苦しんだものだから、お前さんの髪につかまつたんだよ。町の市場の噴水がね、いつも酒がふき出て居たのに涸れてしまつて今では水も出ない夢を見たんだがね、如何して出なくなつたかね。』

『噴水の中の石の下に蟾蜍が居まーよ。そいつを殺してしまふと、酒がすぐふき出て來ますよ。』と云つて又眠つてしまひました。

大男がよく眠りますと、おばあさんは、又金の毛を一本抜きました。

『何をなさるんです？』と大男は怒つてどなりました。

『怒んなさるなよ、眠つて居てしたことだからね。又夢を見てね、金の實のなつた林檎の樹がね、今では葉つぱ一枚もない夢を見たんだがね如何云ふわけだらうね？』とおばあさんが云ひました。

『根のところに鼠が居て噛むんです。そいつを殺すと金の實がなる樣になりますよ。そつと睡かして下さい。こんど眼をさましたら噛みつきますよ』と大男はいひました。

けれども、大男が眠るとすぐ、おばあさんは三本目の金の毛を抜きました。大男は苦しいので大きな聲をたてゝ跳びあがつて、前に云つて置いた樣に、おばあさんに噛みつかうとしました。

けれどもおばあさんは大男をなだめて云ひました。

『ほんとにきたいな夢を見たんだよ。夢を敎へておくれよ、もうきつと苦しめない樣に氣をつけるからね。渡守の夢を見たんだがね、いつまでもいつまでも河の上を行つたり來たりして居なければならないんださうだよ。如何してこんな仕事に縛りつけられて居るのかね？』

大男が云ひました『ほんたうに馬鹿だな！誰か舟に乘つたものに棹を渡しちまへばいゝぢやないか、さうすりや舟を漕いで居なくてもいゝんだのになあ。』

そこで、おばあさんは聞き度いことをみんな聞いてしまつたので、そつと大男をねかせて置きました。翌朝大男が出て行つたあとで、おばあさんは蟻を若者の姿にかへしました。若者は金の毛を貰つて歸りの旅に着きました。間もなく渡し守の處へ來ました。渡し守は此若者を覺えて居りまして、前に約束したことを敎へて下さいと熱心に賴みました。

『まあわたしを向う岸へ渡してくれ、そしたら敎へて上げやう。』と云ひました。

舟が向う岸へ着きますと、若者は陸へ上つて、渡守に、お前が舟で渡す人に棹を渡してしまうと、何處へでも行かれる樣になると敎へてやりました。

敎へてもらつて渡し守は喜んでお禮を云ひました。若者は路を急ぎますと、林檎の樹のある街へ來ました。

『林檎の根に鼠が居て根をかむから鼠を殺しなさい。林檎はまた實をもつ樣になります。』と敎へました。

町の人はいゝことを敎へてくれた御褒美として澤山の贈物をしました。又旅立をして、涸れて居る噴水のある町に着きました。

町の人は、前に聞うたことの返事を催促しましたので、噴水の中の蟾蜍を殺す樣に敎へました。町の人は大喜びをして、約束どほり金を積んだ驢馬を二匹贈りました。

家へ歸りつきますと、若者は三本の金の毛を差し上げましたので殿樣ももう反對することが出來ませんでした。土產に持つて歸つた金を見ますと、云ひました。

『その金を何處で見つけて來た。』

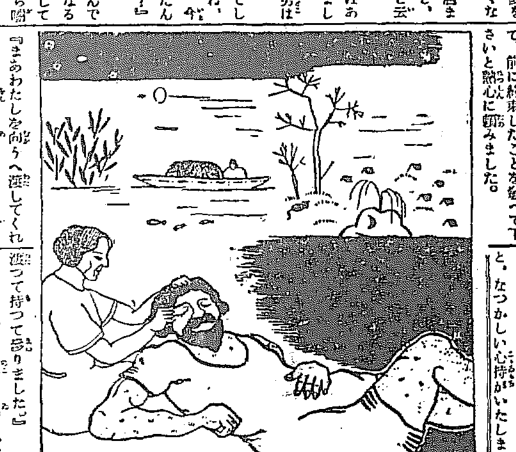
『河の向う側でございます。河を渡つて持つて參りました』

『また、どつさり殘つて居るかな』と殿樣は問ひました。

『とる所でさへおかまひにならなければ澤山ございます。』と若者は答へました。

慾張の殿樣は出かけました。河へ來ますと、渡し守に來て乘せて渡す樣に呼びました。渡守は、舟に乘せました。その棹を殿樣の手に渡して岸へとびあがりました。年老つた殿樣が自分の代りに舟を漕ぐ樣に殘したまゝ。

誰か此の殿樣の手から棹を受取らないとすれば、未だ舟を漕いでいらつしやることでせう。



秋から冬へ

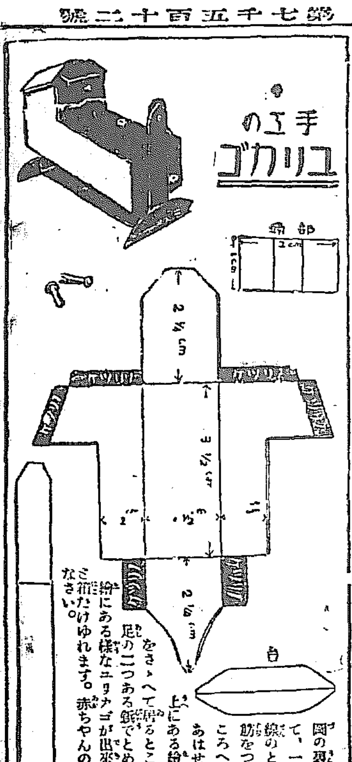
落ちついた秋の季節になつて參りました。これからは段々冬に近よつて行く時です。冷える朝は羽織を取り出して重ねたり、雨の日は、外套を出したり、オーバーが取り出されたりします。これにミツワ香囊の移香がして居りますと、なつかしい心持がいたします。

これをこれからおしまひになる着物や、本の間に入れて置きますと、虫がつかず、かびを防ぎます。今讀みかけて居る本の間に、しをりにして挿んで置きますにも、薄くて品よく出來て居るものですから、便利で、此の優しい芳香が此の本をいつさう懐かしいものにします。

晴れた日は空が高く、空氣が澄み渡つて、運動するにはこんなに宜しい時はありません。學校の終つたあと、十分運動して歸つて來ますと、お顔や手足が垢や汗で、ねと／＼する樣になつて居ります。丁度夕方冷々として、入浴の快い時ですから、お湯へ入つて、皆樣のお好なミツワ石鹸で、此の汚垢を洗ひ落すと、それは／＼いゝ心持になります。此のミツワ石鹸を掌で溶きますと、白い細かい芳香の優しい泡が心持よく豐かに立ちます。これをお湯から出て、汚垢の浮きかけんになつて居ります膚へ塗つて、靜かに擦でますと、汚垢はすつかり此の泡に混つてしまひますから、これをお湯をたつぷり含ませたタオルで押へる樣にしますと、氣持よく流れ落ちて、石鹸分が殘りません。作用が緩和で膚をあらす樣なことがなく汚垢が十分に落ちますから、膚は生々と滑らかに磨き出されて、手ざわりもしつとりとなります。これからの雨の降る日、風の日は、冷たくて、追々膚があれ易い時になつて參ります。膚がよごれて居りまして、そこへ冷たい空氣や風があたりますと、かさ／＼にあれ度がります。折角入浴をして、膚のためになるミツワ石鹸を用つて、膚をきれいにして置くのが何よりです。此の湯あがりに、ミツワ露の雫をお顔や、手足のあれさうな處へ塗りまして、擦り込む樣にしまして、吸ひ込まれてねと／＼して居る分を、かるく拭き除つて置く樣にします。これは肌理をこまやかにし、肌に潤澤をもたせる芳香健膚劑ですから、これから雨風の冷たい、膚の荒れ易い時には、これを用つて居りますと、膚のあれを知らずに過せます。丁度、入浴も暑からず寒からず快い時ですから、ミツワ石鹸を用つて入浴し、湯上りにミツワ露の雫をお用ひになる樣におすゝめ申し上げます。

發賣品目錄御申越次第發呈
東京橘町 丸見屋商店
營業所 下谷區二長町

手工の ユリカゴ



圖の樣に、ボール紙をはつて、一つづゝ切り拔いて、線のところは、筋たてゝ、筋をつけて、ノリツケのところへ、糊をつけて、はりあはせて御らんなさい。

上にある繪とくらべて、柱が紙をさゝへて居るところを、圖にある樣な足の二つある紙でとめてごらんなさい。

こゝにある樣なユリカゴが出來ます。籠をふりますとゆれます。赤ちやんの人形をのせてごらんなさい。

十月のこよみ

日曜	七日　十四日　二十一日　二十八日
神嘗祭	十七日（水曜日）
土用	二十一日（日曜日）

冬の御支度は東京の松屋へ

流行及御徳用の呉服木綿、雜貨を始め御家庭用品など冬の御支度品が豐富にいろいろ取揃ひました。
東京の流行は銀座から……銀座の流行は松屋から……と皆樣から御好評を頂き、商品の優良堅實と低廉は當松屋の信條と致して居ります。冬の御支度は是非東京の松屋へ御用命のほどを偏に願上げます。

旗と優勝杯……

當松屋の旗と優勝杯は永年の經驗と信用により諸官省學校諸團体より絶えず御用命を蒙つて居ります。圖案は御指示により早速作製の上御覽に入れます。
（旗と優勝旗の案御申越次第御送り致します）

◇目下特賣中の一部

品名	單位	價格
縞御召	一反	一四、五〇ゟ二一、〇〇迄
絣御召	〃	一五、五〇ゟ二三、〇〇迄
金紗小紋	〃	一六、八〇ゟ二三、五〇迄
友禪縮緬	〃	二一、五〇ゟ三〇、〇〇迄
高貴	〃	一〇、五〇ゟ一二、〇〇迄
模樣銘仙	〃	八、〇〇ゟ一〇、五〇迄
絣銘仙	〃	六、八〇ゟ八、五〇迄
縞銘仙	〃	六、五〇ゟ七、〇〇迄
瓦斯銘仙	〃	三、五〇
羽二重片側帶	一本	六、二〇ゟ九、八〇迄
博多片側帶	〃	六、五〇ゟ九、五〇迄
糸錦丸帶	〃	三二、五〇ゟ五〇、〇〇迄
羽二重丸帶	〃	五、八〇ゟ一七、八〇迄
モス小紋	一反	四、二〇ゟ五、〇〇迄
遠州縞	〃	一、五〇ゟ二、五〇迄
結城縞	〃	一、五〇ゟ二、〇〇迄
羽二重裏地	〃	五、〇〇ゟ八、〇〇迄
金紗裾廻し	二枚	九、六〇
女物八端	一反	一一、五〇
色ミラネーゼ	〃	一八、五〇
鹿兒島絣	〃	一〇、〇〇ゟ一一、五〇迄
染絣	〃	一、二〇ゟ一、四〇迄
キャラコ足袋	二足	、六五
紺キャラコ足袋	〃	、八〇
色別珍足袋	〃	、七〇
黒別珍足袋	〃	、八〇
黒朱子足袋	〃	、八五

◇御註文は通信販賣係へ
一、御註文の節は新聞と廣告の品名を御明記願ひます。
一、御送金は振替東京八八〇番へ御拂込が御便利且安全で御座います。
一、御送金なき御方樣へは代金引換便で御送附申上げます。
◇カタログ
（冬の松屋案內が出來ました御申込次第御送り致します）

東京銀座
松屋呉服店
振替東京八八〇番

ニキビに光る君

青春の人々に誇つて斷言す効力絶大 ニキビ吹出物にてお困りの方又は他製藥にて効無く失望の方は今すぐ光る君を試みよ
大阪三越大丸高島屋白木屋十合及全國各地有名藥局藥店にあり
大阪市天王寺區大道四丁目
製造元 廣瀬元一郎製藥所
朝鮮總發賣元 京城本町四丁目 木村大藥房

本店 京城府南大門通一丁目十四番地
電話光化門長七六〇番 振替口座京城二〇五番
株式會社 漢城銀行
取締役會長 白完爀
專務取締役 堤永市
支店 南大門、東大門、西大門、本町、水原、大田、大邱、釜山、開城、平壤、平壤大和町

びみじようぶどうしゆ
赤玉ポートワイン
幸福……？ 健康……？
求むれば 即ち あなたの寸前！
たゞちに 赤玉
あさ夕の一杯！
宣傳用 卓上瓶五十五錢
732

星印ソース
星印マヨネーズソース
まづいをうまいに
うまいを猶だうまいにする品
148

神經衰弱に
ユーキリン
本品は燐及カルシウムの有機性化合物にして神經衰弱、結核性疾患、妊婦、授乳婦等に適用せらる。
錠末、錠劑、膠囊劑あり――説明書進呈
東京室町 三共株式會社 大阪、臺北、紐育

御園固煉白粉
はんの少量で斑なく
ついて濃くも淡くも
お化粧はお心のまゝ
純無鉛
白粉のとき水に 化粧水 御園の露

本舗 伊東胡蝶園

伸び行く北鮮の産業

無盡の富を抱いて 産業王國の建設

咸南の地の利と工業發展の諸相

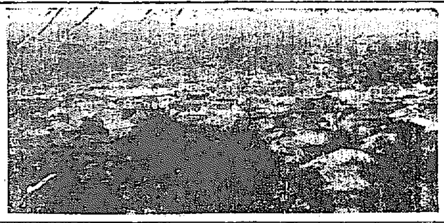
東朝鮮の北部を占めて北は鴨綠江を隔てゝ支那長白縣と相臨み、東北は咸鏡北道、西は平安南北道、南西は黄海、江原兩道に相連なり、東に延長百三十九里の日本海を持つ咸鏡南道は總面積二千七十三方里（人口百三十余萬）余内地の四國および九州二島の和を二分した一を保ち、長津、豐山、三水、甲山の高地帯四郡を除いた一府十二郡の沿岸地帯はいたる處に數里の沃野をつらねて、總耕地反別四十四萬九千町歩に達し、國庫收入年額六千萬圓を越へ、穀類は古来北鮮一と稱し又近年は米作良好以つて理想的農業經營の地歩を確保するに至つた。河川概ね灌漑に適し、改良適地二百五十六ケ所六萬五千五百町歩を算し、その水源は概ね高峻嶮岨に發して、北靑、豐山兩郡の境、端川郡山の境には各十數萬キロの水電計劃あり。高地帯は林野總面積一百七十余萬町歩の内林地百五十萬町歩を超へ、金、銅、鐵、石炭、黑鉛等の鑛區二百二十以上に達し、海は寒暖二流の接合點に當り漁族および鹽田を合はせ八百余萬圓、いたる處小川入多く元山、西湖、退潮、前津、新浦、遮湖、群仙、遮湖港何れも自然の漁港をなして居る。かく山海いたる處財寶の盛あるにも拘らず交通運輸の不便と位置北鮮に偏する爲從來大なる發展を見なかつたが、咸鏡線すでに全通し各所に資本は投ぜられ將來注目すべき幾多の事業を待つてゐる。文川郡における無煙炭坑、ライジング・サン石油會社の大タンク、川内里の小野田セメント工場、永興の製鹽および明紬、文坪驛の永興炭坑咸興炭、片倉製糸紡績咸興工場、千佛山金鑛、新興郡永高東上面における十八萬キロワツトの朝鮮水電、三菱系長津江水電の三十萬キロワツトを稱する大計畫、興南驛頭に着々建設の歩を進め、年產額五十萬屯を豫想する朝鮮窒素肥料、長津江水電完成に伴ひ退潮に精錬工場を本宮に精製並製品工場を置かんとする三菱系のアルミニウム工場等十指を屈してなほ足らず、しかも豊富安價な動力の供給さるゝ日に直面し幾多の大小工業が勃然續出すべきは極めて自然な想像であるといひうる

て行く。附近には李朝の舊蹟地として名勝舊蹟の訪ふべきものが多い。

本宮 咸鏡線本宮驛前にあり李太祖の邸宅で即位の後も再び行在せしことあり境内廣からずとするも老樹枝をまじへ苑内には太祖手植の弓掛松あり殿内には太祖ならびにその高祖父以來の四祖およびその后妃の位牌をまつり春秋二回盛大に祭祀を行ふ。

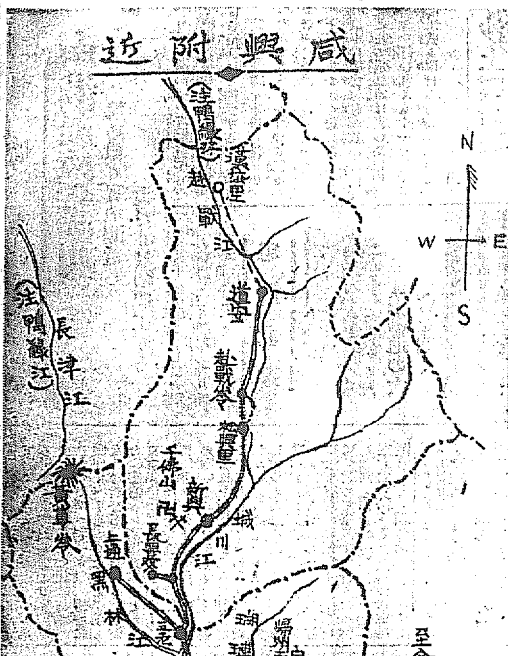
歸州寺 東北一里半雪峰山の山腹にあり關北における曹溪宗三十一本山の一で大正十一年火災にあつたが昭和元年八月僧侶の堂塔再建せられ舊觀の美目を取戻ふばかりである。

定和陵 歸州寺にいたる路側にあり四邊老松多く幽邃閑寂、李太祖の父李桓祖ち桓祖の定陵とその妃懿惠王后の和陵との併稱である。


咸興全景

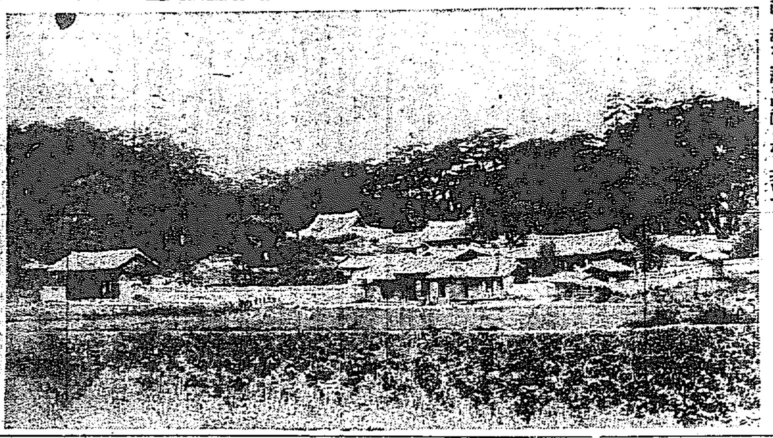
待たれた府制施行を近き將來に控へる咸興 其日に備へる意氣旺

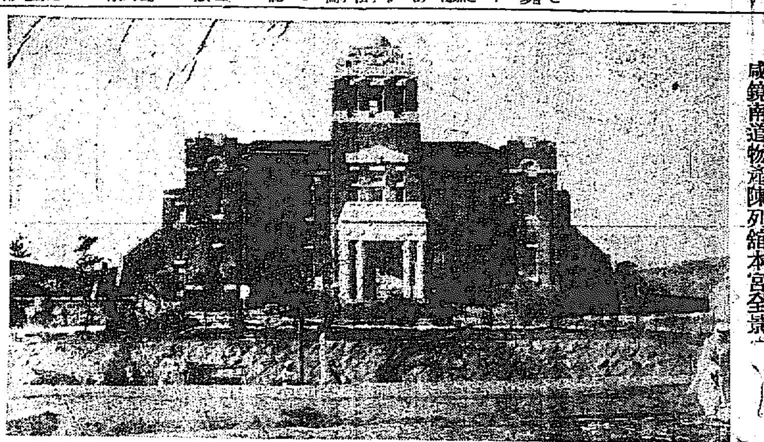
往時朝鮮の地方三大都市に數へられた咸興は背に盤龍山の翠緑を負ひ前に朝鮮三大平野の一たる咸興平野を擁へ來進の意氣さかんな北鮮の都邑である。面積百六十萬坪三萬二千の人口を有し府制施行も近き將來にありと傳へられ市街の整備上下水道の完成その他萬般の施設を急いでゐる。咸南道治の中心地なる道廳、郡廳、地方法院、憲兵隊、騎兵隊、歩兵三十七旅團、野砲兵七十四聯隊、專賣局、郵便局、道立醫院、刑務所、營林署等の主要官衙は勿論、咸高女、師範、農學校、商業、高等普通、公立普通學校、私立永生中學、同女學校、小學校、三普通學校の外私立教育機關を合せて十五校に及び種苗場、棉作試驗場、林業試驗場、蠶業試驗所、穀物檢査所、原蠶種製造所、陳列所等の産業指導獎勵機關もとより殖銀支店、一銀支店、北鮮商業銀行、金融組合、殖産組合、信託無盡會社を合せて金融機關は八ケ所に達し大會社大工場の進出も近來特に多く新興科學工業地帯の中心都市たるにふさはしき經濟的基礎は漸次強固を加へ



工業の咸興

新興工業地帯として將來の飛躍恐るべきものありとせらるゝ咸興もその過去は李朝の發祥地として監營所在地として歷史的政治的に發達した田舍町に過ぎず農工商共は振はず經濟都市としての價値は殆ど零に近かつた。日露戰役後師團の一時的駐屯の占據する處となつたが皇軍の向ふ所敵なく二個師團の駐剳司令部を置いて戰後におよぶや内地人商人の移住二千名に達したが明治四十年一個聯隊の駐留部隊を殘して師團が羅南に移駐するや軍隊が唯一のお得意であつた商人は四散し去つて僅々五六百を殘すのみで再び昔日の寂寥にかへらんとしたが大正四年師團增設に伴ひ歩兵第七十四聯隊を置くべく兵營建築工事が開始されたので一時沈衰の陰に落ちた咸興も漸く浮かぶ瀬を見出した。次いで併合と共に咸鏡南道廳の所在地となり大正八年には咸元線の開通あり大正十二年には朝鮮鐵道咸南線の前身たる鐵道の敷設を見、大正十五年には朝鐵咸南線五老上通間、五老西湖間、新興松興里間、朝鮮水電專用鐵道新興、松興里間、赴戰嶺新北靑間記念すべき昭和三年八月一日には咸鏡全線の開通を見、工事中の西湖津および北靑新浦引込線、計劃中の吉州惠山鎭線並に國境拓林鐵道あり交通運輸機關の整備は朝鮮第一の國家的要求と相待つて發展無限と稱せらるゝ咸南の前途は漸く燦爛たる光彩を帶びて來た。


本宮全景


咸鏡南道物産陳列館本宮全景

二十萬キロ發電を目指して 朝鮮水電 極力工事を急ぐ 第一期明秋竣工

朝鮮水電株式會社は資本金二千萬圓大正十五年一月廿七日の創立にかゝり新興郡東上面を北流して鴨綠江に注ぐ赴戰江の水を同郡咸鏡北道に落さ二百六十尺、長さ二百十八間、基底幅員百七十七尺の大堰堤をきづき周圍二十里、貯水面積四十億立方尺、有効貯水量百六十七億立方尺の大貯水池を造上壩百尺の水を一萬四千六百五十間のトンネル水路と九千五百尺の大鐵管とにより二千三百卅五尺の有効落差を以つて松興里に五萬キロワツトの第一發電所を設くべく工事中でこれを第一期工事として總工費豫算四千五百萬圓の内二千二百萬圓をこの第一工事に注ぐ大計畫で明年秋頃竣工の豫定である。第二期工事は松興里第一發電所を最大出力十二萬八千キロワツトに增大した後その余水を永高面松興里に導いて四萬キロワツトの第二發電所を、更にその余水を新興郡内東興里附近に導いて一萬八千キロワツトの第三發電所を建設して完成に至るものでこれ等の工事材料運搬用として新興以北松興里に至るいはゆる朝鮮鐵道、赴戰嶺專用の赴戰嶺間二十七マイルの外松興里赴戰嶺間五マイルのインクライン並に索道、道安洞俗里間十マイルの索道並に軌道敷設松興里（二千百キロ）火力發電所の外道安洞俗里揚水力發電所等工事動力用發電所を設くる等壯觀くべき大事業である。社長野口遵氏專務森田一雄氏[illegible]氏

新興林業

新興林業は朝鮮木材界の古豪若松崎潔四郎氏を首腦として三井物産の大きな手に經營を委託し資金の融通を受くる特徴を持つ新投資會社である。新興郡東上面に約十萬尺締の林材を持つ落葉松や樅、唐檜等の美林を擁下げ伐材約十マイル軌道と朝鮮には類のない自動索道を利用して新興郡永高面富田里の工場に運搬し最大能率百八十馬力の蒸汽機關を運轉して製材し約二里の距離をトラックおよび牛車によつて朝鐵咸南線上通驛に搬出しうる交通不便がつきものゝ製材界の例から見れば殆ど理想に近い便利な位置を占めて居る。製材は一旦咸興に運びその販賣は松および三井出張所の手によつて各地に仕向けられ月産約一萬尺締である。

中村自動車

咸南の天地が新興科學工業王國として燦然たる光彩を放つに至つた蔭に隱れたる功勞者として咸興本町中村自動車商會主中村鐵治氏は逸すべからざる一人である。大正十四年四月一日朝鮮水電の工事はまだ山の物とも海のものとも鑑別のつかぬに先立つて朝鐵咸南線の開通上通から現在水電鐵道部所在地として賑ふ松興里までの自動車營業を開始し三ケ月間收入皆無の苦しい經營を經て交通不便な同地と咸興の連絡を完全にし朝鮮水電進出後は西湖興南松興里間の連絡鐵道の低に當り朝鐵が朝鮮水電の委託を受けて松興里まで延長營業を開始して後は咸興松興里直通運轉によつて時間の短縮をはかり本年六月末には咸興市内バスを新規開業して市内交通の便利を大にして居るが陰德の人必ず陽報あつて當初たゞの一臺で開業したものが今日では市内バス三臺、普通車四臺、計七臺を擁して名實共に咸興の自動車王たるに至つた

咸南商工

咸興驛前咸南商工株式會社は大正十一年の創立に係る咸興精米業者中製品の優良なると信用の確實なる點において斯界の地歩を占め現總裁者金基坤氏は早大政治經濟科出身、取締役支配人[illegible]氏は明大商科出身にして共に少壯實業家として咸興經濟界に重きをなして居る。工場は五十馬力ガス機關二臺を有し一日約三百石の精米能力を有し京畿および咸鏡北方移出高一ケ年五萬石をこへ咸興移出米の三分の二を占めその製品米印は各地取引先において咸南の代表米として取扱はれ精米界の重鎭である。

寫眞咸南商工會社と社長金基坤氏

質と量を誇る 帝國炭業會社 撫順炭常磐炭の名に代る咸興炭

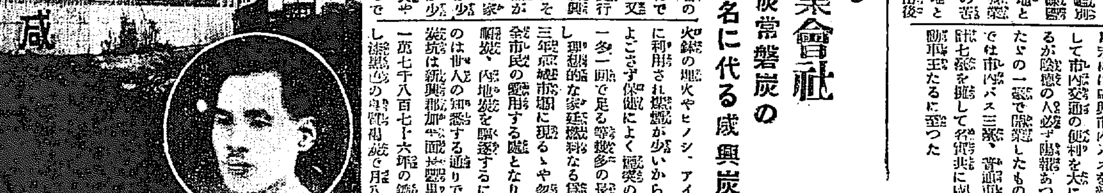
『咸興炭』といへば朝鮮在住者の家庭には必ず何處かづつ入込んで居る。或時は眞の咸興炭として又或時は咸興炭の名に押されて通行した時代さへある。或時は劣惡炭を混和した不正咸興炭として……偽物が出來るのはその品の需要多きを證明しその品が優良なるを裏書きするもので家庭用としての咸興炭は硫黄分が少い爲にストウブや燻炭の臭い火にも使はれ火持がよいので火鉢の埋火やヒノシ、アイロン等に利用され燻煙が少いから室内をよごさず衛生によく燻突の掃除は一冬一回で足る等幾多の長所を有し理想的な家庭燃料なる爲大正十三年京城市場に現るゝや忽ちにして全市民の愛用する處となり一躍撫順炭、内地炭を驅逐するに至つたのは世人の知悉する通りである。炭坑は新興郡加平面新興里に二百一萬七千八百七十六坪の鑛區を有し湮炭の生產高は月八千屯、年額約十萬屯の採掘能力を有する設備と機械から直に朝鐵咸南線の引込線を利用して四方に發送する交通の好位置を占め坑内および舍宅には作業用のランカシヤ式汽罐七フイート長サ[illegible]百ポンドの汽罐四臺を運轉する余力で自家用電燈を點じ頗る便利である。鑛區若松市に本社を置き咸興大和町に支店を有する資本金一千萬圓（金鐵拂込）の帝國炭業株式會社の經營で大正十年十二月元の經營者咸興炭礦鐵道株式會社を合併して後の業績は

- 大正十一年　一三、七五五屯
- 大正十二年　二四、七七一屯
- 大正十三年　三五、五〇三屯
- 大正十四年　五七、三八二屯
- 大正十五年　七六、〇七六屯
- 昭和二年　七一、〇七二屯

と躍進的な採掘增加を示し本年は八萬トンを採掘すべく豫定して居る。大口需要者は鐵道局、朝鐵、朝郵、朝鮮水電、朝鮮窒素、歩兵七四聯隊等であるが販路は京城、仁川から南は大邱、大田、裡里、群山、光州に至る。北は咸北炭の鑛區を驅して清津にまでおよんで居る。

朝水の姉妹會社 朝鮮窒素肥料會社 軍需工場たるべき使命をも負ふ覺悟

朝鮮窒素肥料株式會社は朝鮮水電の膨大なる電力を空中窒素固定の科學工業によつて消化すべく設立せられた會社で資本金二千萬圓、咸興を東に距る三里興南驛頭に昨春來工場建設中で第一期工事は朝鮮水電第一期工事と時を同じく竣工せしむべく着々進捗中で年產額十五萬トン、第二期第三期工事の全部完成の曉には約五十萬トンの肥料を産出しなほ副産物として硫酸並液化酸素製造をも兼ねべく國家有事の際は火藥製造の軍需工場たるべき使命をも持つてゐる、社長野口遵氏專務白石宗城氏（寫眞は朝鮮窒素會社全景）



三菱が中心の 長津江水電會社 資本金一億圓を以つて近く創立

長津江水電は三菱合名會社を中心として創立せらるべき新會社で資本金一億圓をもつて咸興長津兩郡の境黄草嶺のふに源を發して鴨綠江に注ぐ長津江の水を長津郡上面、中面、新南、豐邑四面にたくはへこれを同じく黄草嶺に源を發して城川江に注ぐ赴林江に導き三ケ所の發電所を設けて三十萬キロワツトの大電力を得べく用地買收中であり、この大電力を用ひて日本窒素のアルミニウム製錬工場を設置すべく精鍊工場用地として退潮附近に、製品工場用地として本宮附近に莫大な用地として龍興附近に數十萬坪の用地買收をおへて居る。

興南から

◇去る七月中旬西湖津學校組合事務所に於て水産會社設立を前提として折衝した經緯工事は既に約二ケ月前成功した然るに山側と意見の不一致を醸し容易に解決しさうにもないので代表者たる馬井氏は釜山に急行某有力者と協議の上圓滿解決を奔走中である

◇内湖市民は久しい間醫療機關不備の爲めに苦しめられて居たがこの程興南に田醫科醫院等が開業された

◇大韓臨河川改修により山本商店は今度東材木店前に引越從來の商賣に煙草販賣が增えた

◇廿一日西湖津小學校秋季陸上大運動會を同校々庭で催した當日は父兄の參觀多く午後四時盛會裡に終了した

列車時刻表

（昭和二年十一月一日改正）

下り

列車番號	1	3	5	21	7	11
接續	釜山ヨリ急 7.58 安州ヨリ混 8.24	平壤ヨリ混 10.00 10.36	奉天ヨリ急 12.22	安東ヨリ混 2.34 新義州ヨリ混 3.46	釜山ヨリ急 5.44	
新安州發	前 8.30	前 11.15	後 12.50	後 3.50	後 6.15	
安州着	8.49	11.34	1.09	4.09	6.34	
安州發	8.51	11.35	1.11	4.12	6.35	
北松里發	9.08	11.51	1.27	4.29	6.51	
龍興里發	9.31	後 12.12	1.48	4.50	7.12	
雲興里發	9.50	12.30	2.07	5.08	7.30	
价川着	10.17	12.57	2.34	5.35	7.57	
价川發	11.00	1.15	4.30			前 8.05
列興里發	11.10	1.25	4.40			8.15
泉洞着	11.24	1.39	4.59			8.29

上り

列車番號		4	10	20	6	8
泉洞發		前 8.39	前 11.39		後 1.54	後 5.09
列興里發		8.54	11.54		2.09	5.24
价川着		9.03	後 12.03		2.18	5.33
价川發	前 8.00	9.20		後 1.00	3.20	6.25
雲興里發	8.28	9.49		1.28	3.50	6.54
龍興里發	8.51	10.12		1.51	4.12	7.16
北松里發	9.09	10.29		2.08	4.30	7.32
安州着	9.24	10.44		2.23	4.45	7.48
安州發	9.25	10.46		2.25	4.47	7.49
新安州着	9.44	11.05		2.44	5.06	8.08
接續	安東行混 10.46 11.08	釜山行急 12.25		平壤行混 2.56 定州行混 3.56	奉天行急 5.47 平壤行混 6.47	定州行混 9.20 釜山行急 10.17

价川鐵道株式會社

成北國境自動車時間表

◎會寧・雲頭峰間

會寧發	午前 九、〇〇	雲頭峰發	午前 九、〇〇
同	正午 三、〇〇	同	同 一〇、〇〇
行營發	午後 一、〇〇	古乾原發	同 二、〇〇
古乾原	同 二、三〇	行營發	午後 三、三〇
雲頭峰著	同 三、三〇	會寧着	同 一、三〇

◎雄基・慶源・阿山間

雄基發	午前 一〇、〇〇	阿山發	午前 八、〇〇
慶興發	同 一一、〇〇	慶源發	同 一〇、〇〇
汝坪發	同 一一、三〇	汝坪發	同 一一、三〇
阿山著	午後 一、〇〇	慶興發	午後 一、三〇
		雄基著	同 三、三〇

◎雄基・慶興・慶源・新阿山間ハ一日二回臨時運轉ノ外

◎羅南・迎津間

羅南發	午前 九、〇〇	迎津發	午前 一〇、〇〇
清津發	同 一〇、〇〇	土城洞	同 一、三〇
新津洞	同 一〇、三〇	清津發	同 二、三〇
迎津著	同 一一、三〇	羅南著	同 三、三〇

◎羅南・清津間 午前八時ヨリ午後七時迄二時間毎ニ運轉ス

○清津發 寄驛時間
○羅南發 列車時間
◎其他各線共貸切自動車及臨時運轉ノ便アリ

合資會社 成北織居自動車商會
成鏡北道會寧面 （電話一四三一番）
◎支部 羅南本町中央公園前 （電話一二一番）
◎支部 雄基 雄基洞 （電話一二一番）
◎支部 慶源 （電話五番）

慶尚南道

南港埋築認可
飛島組で實地測量し來月廿日頃起工する

釜山南港十四萬坪の埋築は既報の通り池田、堀越、河上、飛島四氏の合資組織にて經營する事となり過日既に許可申請書を本府へ提出中であつたが十九日付を以て認可となり廿三日道廳を通じて會社代表者へ下附されたが今後は合資五十萬圓資本の埋築會社設立の準備をすると共に飛島組は實地測量の基本調査を行ひ遲くも十一月二十日頃起工式を擧げる豫定であると（釜山）

沙上驛新設 一日から開通

釜山鎭驛と龜浦驛との中間に新設される沙上驛は岡米地域し工事、その他構內施設、線路の延長工事等の準備を急いで居たが殆ど九分通り出來上がつたので愈々十二月一日開通式を擧げて貨客出入の取扱ひをはじめることになつた（釜山）

怨みの兇行か 佐伯氏の經過は良好

去る二十一日午後七時過ぎ釜山鎭[illegible]で何者かと格鬪の末數ケ所に重傷を負つた[illegible]佐伯[illegible]氏は目下釜山[illegible]町百濟病院分院にて加療中であるがその後の經過は順調で生命に別條はないが頭部の負傷は長さ四寸深さ寸余に達し重傷であるため全治には相當の時日を要する模樣である、釜山署では今回の兇行事件について嚴重取調べを行つたが後から斬りつけたものであると睨み犯人は五十歳位とのみで全然手がかりを得ず目下捜査中であるが事件は怨恨の事情もあるので治療の經過をまつ一方、強盜の所爲とする說は漸次うすらぎ何等かの怨恨を含む者の犯行とにらみ被害者佐伯の身邊捜査に全力をつくして居るから近く事件は解決するとみらる（釜山）

後援會に兎角の噂

釜山高等女學校は安藤前校長のあとを受けて現在の宇都城校長を迎へて以來校規の刷新をみたが最近になつて父兄および有志により組織する同校後援會の醵金の使途および高女の新宮建設問題選手の人選その他について兎角の噂を傳へられつゝあつたが二十三日開催された釜山府學校評議會にて果然問題となり池田評議員より同校の後援會について種々質問があり將來に禍根をのこす疑ひがあり事實如何と質問し小原、川島、吉崎各評議員からも後援會の事務を兼務する事と同會が一應の說明を聽かざる事實を指摘して學務當事者に迫つた、これに對して理事者は何等の說明もなかつたので問題は更に擴大を惹起したが當局から十分の監督をしない限り府民の疑惑は益々濃厚となり問題と化する形勢である（釜山）

忠清北道

鎭川尚武會 道場落成 柔劍道の大會を開く

鎭川に新築中の鎭川尚武會武道場は此の程落成せしを以て去る廿一日鎭川警察署構內の同道場において落成式を兼ねて武道大會を開催した、午前十時開會式に續いて鄭部久山警察部長今永高等課長田中忠州、陰城、鎭川忠州、小林陰城、清州、槐山の各署長諸氏外有志多數の參列あり石田署長式辭、工藤郡守、久保山郡長の祝辭ありて閉式、引續き武道大會開始、地元選手に清州、忠州、陰城、槐山署の各選手參加し田中三段、鄭波師範の審判にて劍道三本勝負二十四番、高點試合あり午後柔道試合に移り安藤三段、田所師範の審判にて一本勝負十九番の後高點試合、模範試合あり午後五時盛會裡に閉會した當日の試合成績は左の如し（清州）

▲劍道の部 一等服部辰雄、二等山本常次郎、三等武部善弼、四等岡留雅益

▲柔道の部 一等服部辰雄、二等佐藤源六、三等高橋久藏、四等[illegible]仁段、五等[illegible]

平安南道

南商臨時評議員會

鎭南浦商業會議所臨時評議員會は二十二日午後二時から會議所において開始出席評議員十五名川添會頭議長席につき

一、定款中變更に關する件議長より定款第三條の事務所を公會堂に移した結果三和町を旭町に變更を要する旨說明異議なく可決

二、手形交換所設置に關する件は議長より前會頭より引續き本件にて決面より論ぜば無論必要であるが鎭南浦今日の經濟狀態に果して設置が適當なる哉否やを慎重に御協議せられたいと提案理由を說明し岩成議員は鎭南浦の現狀としては時期尚早であると述べ鈴木特別評議員は鎭南浦の取引狀態の缺陷を指摘し當地の發展せぬ原因は此缺陷にあるから手形交換所を設置して商業の發達に資せんとするのである旨を述べ野田議員より手形交換所は銀行自體の便宜上必要であるから一日も早く設置を希望する商業會議所の所在地で交換所の設備なきは鎭南浦のみであるのであるから商業會議所の決議とせず他の方法を取りては如何と述べ議論百出の模樣があつたので一時休憩し懇談會にて案を練り再び後議案を手形交換所設置要望に關する件と變更してはかつた處武本議員より銀行當局の狀態の內容に於て研究すべきものがあつては面白からざるに付き數年間時期尚早であると反對意見があつたが大多數にて要望する事に決定一切を正副會頭に一任する事となり

三、鎭南浦西側共同荷揚場に關する件は城野副會長より經過を報告し河村副會頭之を補足し

四、其他の雜件として某篤志家より公共事業資金に寄附された二萬五千圓の處分に就て意見を求めた處本問題は寄付金の性質を考慮せず同會頭が最近消防組に關係した結果保管中の利子を保管者に於て適宜處分せんとして府民に大反對の聲起りつゝある折柄とて野田議員より本寄附金は正式評議員會の議に附すべきもので例へ利子と雖も勝手に處分すべきものでないと主張し尚は岩成野田兩議員より本寄附金は寄附者の意思を尊重し最も有意義に使用すべき性質のもので元金と利子を別々に取扱ふは不合理である殊に此利子を多數の寄附金の中に混じる如きは寄附者に不親切である今は評議員の正式議案でないから反對せぬかと反對の意思を表示して注意したので議長は先年の弱小銀行を調べた結果府尹及取扱者たる前木前會頭と協調し寄附者の爲めに最も有意義に使用する旨をのべ案を建て改めて協調する旨を述べ案を撤回し保管者の取扱なる處分案も立ち消えとなり五時閉會した（鎭南浦）

綠化陳情 道山林課と平壤府尹へ

近く平壤府に合併される船橋里の後方百七十六町歩にわたる山の綠化について同里の有力者仲村虎造氏から道山林課當局並に松井平壤府尹に陳情したが右について後藤道技師は語る

道でも相當考慮する 後藤道技師談

中村氏の御意見はあの禿山の週山を綠化し大平壤の風致林として良いとの希望で地方の方々から山の綠化を望まれることは私共として實に嬉しいことである面積百七十六町歩の彼の山へ約五十三萬本の植林を行へば實に立派なものとなるであらう然し道としては普通は流域の荒廢地を七ケ年計畫で大正十五年春から植林しつゝあるのを一ケ年休んで之れを船橋里の週山に向けるといふが如きことは至難であらうと思ふ府に於て風致林とすべく力を入れられるとすれば道に於ても亦た相當考慮されることであらう植える木に就ては常綠樹の滿洲クロマツを主體としカラマツ、クヌギなどの闊狀混淆林を成し松毛蟲の被害を防ぐべきであらうと思ふ

何んとかしたい 松井平壤府尹談

船橋里の週山を綠化するは府として實に嬉しい思ひ附きである府としては彼の週山を綠化し綠の山と丹楽公園と共に平壤の綠の山とされることは實に望ましいことである然し彼の山は府の所有でないから府で補助金支出して植林せしむるといふが如きことは考へても困難しいし買收なぞに就ては考へてもゐないがこれを綠化することに就ては最善を盡して何とかし度いと思つてゐる（平壤）

合財袋

◇…鎭南浦果樹園業者よりなる產業組合はまだ設立認可の指令がないので創立委員は二十三日午後三時から公會堂に會合し苹果を大阪に出荷問題に付き協議した

◇…平壤府外西城里文武元方無職羅氏（四六）は殺人罪の嫌疑で廿二日平壤署へ取押へられた同女は大正十五年鄉里貧泥酒坡里邑內面柳下里で窮乏生活中姙娠し同年十二月生れた嬰兒を殺し姿を晦ましたものらしい

◇…御大典記念事業として順川郡安州郡立石面公三里太香山麓に經費百十圓で簡易橋梁を平原郡漢川面漢川港口に經費百圓で記念植樹を造る

◇…平壤署は腸チフス豫防のため廿七日から府內及び古平面の一部の飲料用井戸八十ケ所の井水々質檢査を行ふ

◇…鎭南浦教育會及日本赤十字會主催龍山步兵第七十八聯隊兵營會で二十三日から開催の社會教育講習會に鎭南浦からの出席者は小湖校長三宅訓導、第二普通校安藤訓導の二氏である

京畿道

有望な京東鐵道
第一期線は明春起工 昭和五年に全通

大正七年三月水原の有志によつて私設京東鐵道が叫ばれて十有余年倦怠なしからず過般創立總會も完全に了しこの上は一日も早くその竣工を希はれてゐる京東鐵道は數多私設鐵道の現況に鑑み規模經營なきを期し特に狹軌を採用して廣軌の缺陷たる建設費の增大を避け同時に從來狹軌の短所たる速力の低きに就しては未だ鐵道に見ざる軌間自動車を運轉して一時間卅五マイル乃至卅マイルの速力を以て容易に鐵道汽動車における如く一日三往復を以て乘心地よく速力高くかつ一般の電車と同樣自由に運轉を增加して連絡を便ならしめ發賣能力においても十噸車十輛を連結して運ぶに足る蒸汽機關車並にそれに適應するレール等を用ひ完全を期する事になつてゐる、本鐵道敷設線路は第一期線を水原驪州間四十三マイル一であるが之け明春早々起工に着手して年內に一部を開通せしめ昭和五年を以て全通せしむるはずである、この線の距離は僅に四十三マイルであるが京畿道中部を縱貫して江原道、忠清北道の要部を聯絡した要路に當たるをもつて將來の發展大いに見るべきものありなほ第二期線は水原仁川間二十七マイルの延長線であるが本線完成のあかつきは中部朝鮮の大集散地たる奧地の物資は一路仁川に輸送されるので全鮮第一の經濟線として私鐵界の記錄を破されるものと期待されてゐる延長は將來江陵（日本海々岸）を結ぶところの中央幹線は京東鐵道の延長と見られてゐる（水原）

平澤署の競點射擊

平澤署では二十三日午前九時から京畿道各警察署聯合射擊を安城警察署と合同のもとに碑前里射擊場で擧行出場人員三十名總點七百七十五點一人平均二十五點八分二厘當日の如く優秀者に本成績者に贈るメダルは一二等入賞者に贈呈した

一等	四〇點	安藤部補
二等	四〇點	野田[illegible]
三等	三八點	桑原[illegible]
四等	三七點	岩井[illegible]
五等	三六點	金石泉
六等	三六點	宮武勇吉
七等	三六點	平松[illegible]一
八等	三五點	木澤幸一
九等	三五點	高島可秀
十等	三四點	田中署長

白酒と黑酒 朝日醸造で謹製

朝日醸造株式會社では來たるべき御大典に際して朝鮮でも內地と同樣に大嘗祭當日御神前に白酒（シロキ）黑酒（クロキ）を奉るべく當局にこれが醸造方を願出中の處この程いよいよ許可されることになり廿三日白酒黑酒を謹醸の上獻納となし一萬本を一般にわかつことになつた（仁川）

醬油ヒシホ 高松宮殿下へ獻上

野田醬油會社朝鮮支店において今回醸造した醬油ヒシホは高松宮殿下へ獻上申上げた處御嘉納あらせられ同社では無上の光榮としてゐる各家庭では萬人向きで評判よく賣れ行き早々から素晴らしい賣行きである（仁川）

慶尚北道

一審よりも重刑
紳士賭博控訴公判 言渡しは三十日

大邱府民の耳目を聳動せしめた紳士賭博事件一味にかゝる控訴公判は二十三日午前九時から大邱覆審法院第一號法廷において長谷部裁判長係村田檢事係、大原辯護士立會で開廷されたこの日この公判を傍聽せんものと早朝から押かけた傍聽人は開廷と同時になだれ込みまたゝく間に滿員となつた、傍聽者中には花柳方面の婦人十數名があつたのは人目を惹いた裁判長は型の如く住所氏名年齡を訊し事實審理に入り主謀者のみは第一審の申し立を認めたが他は殆どこれを否認した大原檢事はこの賭博者中賭博前科七犯を有す者も殊に何れも相當の地位にある者でその職において職に悖むべきものがあると峻烈なる論告を下し懲一に懲役二年六ケ月山元弘一年島渡同八ケ月松本良一同八ケ月眞松興八同十ケ月末留英同十ケ月高橋長太郎同十ケ月金生總次郎同一年を求刑し辯護人の辯論があつて午後二時閉廷したいひ渡しは卅日午前九時からである因に第一審における判決は懲（役一年六ケ月）山元（同一年）島（同六ケ月但三ケ年執行猶豫）松本（同四ケ月）重松（同二ケ月罰金四百圓）高橋（罰金二百圓）末留（同十圓）金生罰金三百圓で一審より何れも重く然も體刑を求められてゐる（大邱）

生膽取りに死刑の宣告

[illegible]の病をなほさん爲に迷信を信じ遊びに來た附近の子供を拐帶し[illegible]その子の生膽を取りその場でそれを食し死體を遺棄した慶北尙州郡中東面竹岩里金錫太（も）および長女金福姫（も）の兩名にかゝる殺人死體遺棄事件は第一審において無期懲役となり控訴したので審理を行つてゐたが二十三日公判開廷兩名に對し求刑通り死刑を言渡した

日大劍道部 大邱で試合

日本大學劍道部選手一行は二十三日午後二時着列車で來邱し直ちに吉田旅館に投宿中食後直に道廳を巡覽し自動車で市中見物午後四時から武德殿において慶北警察部員と個人試合および地稽古を行ひ左の如き成績にて終了同夜は吉田旅館に於ける黑川圓次氏の招待晩餐會に臨み午後十一時發列車で京城へ向つた（大邱）

警察部		日大生
〇〇肝付		大澤
〇前中	× 〇	何東
〇〇村上		宇野
〇〇有村		若月
〇〇中田		水野
〇〇木下		岩川
大西	×	上手
〇〇吉田		半田
〇川又	× 〇	折笠

けふから大邱の競馬 大邱河原で

大邱の秋季大競馬は廿五日午前十時から大邱河原において幕が切つて落される出場馬匹は百三十余頭何れも全鮮および內地各方面から選り拔きの駿馬ばかりで向ふ四日間の秋季競馬が終れば休養して更に御大典祝賀競馬を三日間擧行することとなつて居る、大邱河原の競馬場まで市內から乘合自動車が片道二十錢、どの自動車にのつてもよい事に四自動車會社が協定して觀客の便宜をはかつて居る目下市內は競馬氣分がみなぎつてゐて今からその盛會を豫想されると共に御大典祝賀の催しものゝうちこの競馬を皮切りに各種の催しものが初まるので前景氣が一入盛んである（大邱）

女生徒が先生を排斥

大邱女子高等普通學校三年生徒四十三名は受持教諭井上氏が生徒指導を拒避する處から同氏を排斥すべく數日前來寄々協議してゐたが突然廿三日から同盟休校の時間だけ授業を受けない事になつたので學校當局はこれが外部に洩れる事をおそれ內々善後策を講じてゐる（大邱）

慶北雜俎

◇門司遞信事務所野球軍對大邱東雲軍の野球戰試合は二十三日午後二時四十分林（球）佑佐（塁）審判のもとに門司先攻にて試合に入り四回迄兩軍零五回裏に於いて大邱松永投手左翼越し本塁打に一點を先取し六回門司一點を入れ同點となり此後九回迄兩軍得點なく[illegible]で遠征軍勝つ觀衆六百名

◇慶尙北道に於ける第一回醸造品評會は二十四日盛會裡に終了した同品評會出品點數は二百餘點に及びこれに對し目下それ〴〵係員に於て審査中で二十七日其の成績發表され同時に表彰式を行ふ筈である尙ほ優等酒に對しては慶北に於ける御大典賜用御酒として買上げられるになつてゐる

◇寫眞は浦項尋常高等小學校の運動[illegible]

間島にて（十一）
產業の大宗 農業と林業について
杉浦生

間島の主要產業は農業と林業である。前者の年產額は二百六十七萬四千百七十五石、後者は十八萬二千百七十五尺締、その輸出額は前者九百八十二萬六千百八十八圓、後者百六十一萬三千六百九十八圓（昭和二年度調査）貿易の大宗である。これを全間島（延吉、和龍、汪清、琿春）の人口四十六萬五千餘人を含む）の人口中鮮人三十六萬八千八百二十七人中八割六分までが農業、支那人八萬四千九百六十人の五分の四が農業、內地人一千九百六十三人の八割が商業、二割が商業であるといふ。

◇間島は雄大なる森林に富み、その林產は朝鮮林を遙に凌ぐとの好評を博し、さかんに鮮內および內地各方面へも輸出されてゐる。

由來吉林省の森林は、滿洲國林の地である關係上、淸朝時代には殆ど未開墾を嚴禁してゐたものであるが、末期におよんで政令弛緩し次第に濫伐をはじめたもので、圖們江岸より、間島の平野を荒廢せしめ、次いで海蘭河、布爾哈通河、嘎呀河等の流域に沿つて漸次その上流奧地におよんだものださうだが、然し猶僅にその一部に過ぎず今なほ千古斧鉞を入れぬ樹森を有してゐる原始林は恐らくは無盡藏に近い大密林をなすものださうである。

◇記者今回の小旅行は匆匆、其間諸たる森林のありかさへもうかゞふ術はなかつたが、いはゆる間島平野の片鱗はうかゞひ知るを得た。間島の可耕地面積は今のところ四十萬町歩余といはれてゐる、その中昨年度の調査によると、既墾地面積二十萬一千二百二十三町歩、未墾地十九萬一千八百四十七町歩となつてゐるから、記者の見た部分—龍井—局子街—局子街—朝陽川—龍井—はほんの其一部であらうが、有ていにいへば可なり荒涼たるものであつた。恰も洪水のあつた直後だつた關係からであるかも知れぬが、素人眼には大分地力が弱らされてゐるように見えた。聞けば、こゝに農民がはじめて移住せる當初においては、農作物の豐饒なる實に驚くばかりであつたが、耕地の廣漠、人口の稀薄、人文の未開等のために、何等肥料の改良を行はず、採れるだけ採つて後は抛つておけのいはゆる掠奪農法によつたものか、地力の衰へるまゝに抛擲されてゐるの觀がある。これに相當の施肥をなし、農事改良を講じ、地力を增進したらんには、豐饒なる沃野の回復は必ずしもむつかしいとではなからう。これを水田について聞くも、間島地方の水田約一萬町歩中、灌漑設備の講じられたる灌漑可能面積に五千町歩、しかも百町歩以上の灌漑設備あるものは數くに滿たぬといふことである。灌漑施設の改良は廣漠たる平野を控へるこの地のまづ急とすべきことであらう。

◇今ここに論ぜんとするゆとりはないが、東部滿洲の鐵道敷設についても近く吉會線の全通によつて林間の寶庫の鍵鑰も開かるべく、これと相まつて農事改良の方法を講じ、農產業に一轉機を試むる間島一帶の開發は、期してまつべきものであらう。

忠清南道

忠南の畜產
改良豚の普及に……普通學校生徒が當る

本道における改良豚普及は年次好成績をあげつゝありといへど最近一般農事の發達と共に堆肥の增殖を圖るは益し急務たり、これがため種々獎勵施設を行ひつゝあるなかんづく普通學校農業實科教育と相まつて上級生徒に對し堆肥を主眼とする養豚を行はしむるは提唱にしてしかも斯業獎勵上の指針となり最も有意義なる施設なりと信じ昭和二年度より繼續實施したるにその成績大いに見るべきものあり堆肥の如き約三十五萬貫に達し一生徒平均一九〇〇貫にして養豚より得らる收益最低七八圓より最高六十圓余を得斯業獎勵上頗る稗益する處多く希望者續出する狀態にあり

實施要項

一、本獎勵は其郡畜產同業組合をして設備補助仔豚貸付を行はしめ之が指導獎勵の任に當らしむる事

二、指定校は修業年限六ケ年の普通學校とし其の土地の實狀其他を考查し最も適當なる一校（一組合に依りて增校せるものあり）を選定し當該校長は直に飼養すべき生徒を決定する事

三、指定校の校長は教職員中より一名の指導擔當者を定め本獎勵に對する一切の要務を處理し且つ指導監督に當らしむる事

四、養豚實施生徒選定を左の要項による

（イ）養豚實施生徒員數は二十名とす

（ロ）生徒は四學年以上の男子にして自から給飼刈草等の作業を爲し得るもの

（ハ）養豚に對し其の家庭の賛同を得たるもの

（ニ）生徒の家庭は農業を營むものにして養豚飼料となるべき自家穀類を給與し得るもの又は近隣より容易に獲得を得らるもの

（ホ）養豚を爲すべき余地を有し豚舍設備をなし得べきもの

五、右に依り選定せられたるものは一定の型式に依り豚舍を附設すること

六、畜產同業組合は右設備の爲め一舍に付三圓宛を補助する事

七、豚舍設備の完了したるものに組合より左の條件に依り去勢豚又は牝仔豚を貸付する事

（イ）去勢雄豚を貸付したるものは其の豚の生育したる時之を賣却したる豚價より豚價を控除し殘金を飼育者に與ふること

（ロ）牝仔豚を貸付したるものは借受者の希望に依り（イ）に依り處分するか又は組合種豚貸付規程に準じて處理すること

八、組合は必要に應じて養豚及採肥等講話をなし又定期に各戶を巡回して指導監督を爲し數ケ月一回豚體を秤りて之を飼育者に示し豚計を爲すこと

九、採集せる肥料は一定の場所に推積し之を堆肥せしめ其の肥効程度を實驗せしむること

豚の生產物の販路を擴張するはこれが生產獎勵上緊要なる事項に屬しこれには畜產組合事業として極力努め施設せしめつゝありて豚獎勵事業と相まつて好結果をもたらしてゐる（大田）

滿洲

明年度の滿鐵豫算
總額四千九百六十萬圓

滿鐵會社昭和四年度の事業および經費豫算は過般來重役會議にて審定を急いで居たが愈々決定を見たので經理部で二十五日までに整理の上木下經理部長が東京へ攜帶し（二十九日）までに認可申請をなす事となつた、事業豫算總額は四九、六〇〇千圓で前年度より一千三百萬圓の增加である

事業豫算 總額 四千九百六十萬圓

內譯

鐵道費 一千六百三十萬圓
復線工事費、軌道改良費、線路改良費、開原驛新築費、營口埠頭改良費、借用線路費、貨車新造費等

港灣費 八百三十萬圓
甘井子埠頭費、甲埠頭設備費

鑛山費 六百七十萬圓
露天掘設備費

オイルセール 二百萬圓

製鐵所費 四百廿萬圓
廿八萬トン出銑設備正式設備
[illegible]新築費

地方施設費 貳百八十萬圓
奉天病院新設費

社宅新築費用度倉庫增築費 四百萬圓

雜施設費

豫備費 五百萬圓

以上にして營業收入は一億四千七百萬圓の見込である）

査定を終る 松岡副社長語る

山本社長の三大方針により明年度の豫算を編成査定したるにつき松岡副社長は左のごとく語る

一、產業方面に努力し產業合理につとむ

二、滿鐵の利益のみを考慮せず內地產業の振興に資し人口と食糧問題を解決する事

三、經濟的開發を急ぎ支那側と經濟的に共榮共存の實をあげる目的で査定されたのであるから各部とも無理な豫算分取り策がなく頗る順調に終了した前年來の經過を案ずるに各從業員の努力で本年度は十五萬圓位の缺損で來期は約百萬圓の利益計上が出來る充分な見込が付いた、尙後は鞍山の如き滿鐵の癌とされたものも相當の成績を見る事が出來る事となつた從來の如く各蔵屬共に互にぶらさがり根性を脫し鞍山、撫順の如きも夫々獨立經濟にして互に成績の向上に努めさせる事とした、油頁問題も已に話した如く夫々技術者の派遣もしたし、信託の許も已に近く認可さるゝ事と信ず（大連）

であるが當日は雨天の場合は八幡町專賣支局內に於いて行ふ事になつた

安東縣の招魂祭

安東縣の秋季招魂祭式典は二十三日午前十時より鎭江山裏忠魂碑前において嚴肅裡に執行された主なる參列者は栗野滿洲領事館保存會安東地方委員、岡田領事、內藤警察署長、大野在鄉軍人分會長、尾崎警察署長、藤田中尉、伊藤中學校長、高橋商議會頭、永田區長代表その他主なる公職者をはじめ在鄉軍人分會、關東廳官安東本部、修養團支部その他有力團體、安東憲兵隊、守備隊兵隊、各學校生徒一般市民等であつた祭主祝詞を奏し玉串を獻じ午前十時三十分閉式參拜者頗る多く盛典であつた（安東縣）

地方集會

◇職員慰勞宴 釜山鐵道病院職員慰勞會では職員の慰勞を兼ね地方有志を二十一日午後七時より東萊旅館に招待慰勞宴を開催した

◇大邱競馬倶樂部招宴 大邱競馬倶樂部では廿五日より四日間秋季競馬大會を開催し引續き三日間御大典記念競馬會を行ふ事となり二十二日夜三笠に在邱記者の主なる人々を招待して晩餐會を催した（大邱）

◇浦項無盡自祝宴 浦項無盡會社では本年十月が無盡會社創立五週年に相當するので十月二十日午後六時より料亭明月で在浦各官公署長並に新聞記者連を招待し自祝宴を張つた（浦項）

◇永同電氣祝賀宴 豫て工事中であつた大興電氣株式會社永同支店では工事竣工し去る十八日午後六時より送電開始と共に同夜支店に於て祝賀會を擧行し松崎保安課長を初め官民有志五十余名を招待し小倉社長の開會挨拶有りて祝宴に移り餘興にして福引あり午後十時盛會裡に閉會した（永同）

◇郡農會招宴 大田郡農會では棉作品評會終了の爲め關係者一同を二十二日夜富士家に招待し慰勞宴を開催伊藤農會長挨拶、鳥致院ト下部氏の謝辭あり盛況裡に九時散會した（大田）

◇武尾氏張宴 大邱辯護士武尾前藏氏は新婚の披露をかね平素の無沙汰を謝すべく二十二日午後七時から在邱官民有力者新聞記者を料亭白鶴に招待清宴を張つた（大邱）

◇日大劍道部歡迎宴 大邱實業家黑川圓治氏は日本大學劍道部選手一行の來邱を機とし二十三日夜一行を吉田旅館に於て歡迎晩餐會を催した（大邱）

◇瀨戶技師招待宴 山崎大邱府尹主催の下に來邱中の鐵道技師瀨藤氏歡迎宴を廿三日夜明石にて開催須藤知事以下府公職者多數出席盛會を極めた（大邱）

◇宮川氏張宴 平壤の元老宮川五郎三郎氏は鄕里福岡へ引揚げ平壤に於ける同氏の事業一切は同登之助氏に托することゝなり廿一日夜は玉屋へ官邊の有力者を主とし廿二日夜は喜樂へ元平每關係者を主とし廿三日夜は一般有力者を七星館に夫々招待盛大なる宴を張つた（平壤）

地方人事

▲池田佐忠氏（釜山南港埋築代表）二十四日京城へ

▲脇谷洋次郎氏（水產試驗場長）二十三日朝鎭海から歸來

▲齋藤鐵道技師 滯在中のところ廿三日も大邱發京城へ

▲福田高等法院長 廿二、三兩日平壤覆審、地方兩法院及び平壤刑務所の事務視察廿四日歸任

機械の先進國たる米國の一流製品で 堅牢、國力、經濟の三拍子揃つて世界に名高き
ヘルクレス石油發動機
謝恩賣出し
本機五百萬臺突破の記念と且つは謝恩の意味に於て此の快擧を催します
原價以下 五十台を限り 三馬力半 金三百圓也
外 六・八・十・十四・馬力も 特價販賣
日本總代理店 京都工商株式會社 大阪市西區土佐堀一丁目 電話土佐堀三九〇・三三二一番

大阪で確實な
運動用品製造問屋
（カタログ進呈）
利は元にあり 仕入は確實な店を 撰擇あれ!!
良品は聲なくして人を呼ぶ
先づ見本的に御註文を乞ふ
大阪市南區末吉橋西詰 寺西商店 電話船場(長)三五九〇番 振替大阪六八五九一番

かつけ病には 大阪佐藤の精糠に限る
藥價 輕症用 五十錢 壹圓 重症用 貳圓 三圓五十錢
發賣元 大阪市靱下通一丁目 佐藤ライト株式會社 電話土佐堀三四八六・三三二二 振替大阪三二八番
◎全國各藥店にあり

登錄商標
腎臟病には 佐藤ライトの西瓜糖
藥價 輕症用 壹圓 貳圓 三圓 重症用 五圓 拾圓 廿圓 送料十二錢

目やく
[illegible]「メーグン」は[illegible]
大阪市東成區生野國分町二〇五 [illegible]

本欄特別廣告取扱 大阪高麗橋五 昭廣社

全羅北道

裡里の御大典奉祝 大體決定す

御大典奉祝につき裡里では二十日午後一時より面會議室において邑、面、學校の各關係者および各學校長、公職者、各町總代、有志を招集し打合せ協議會を開催したが大體左の通り決定した（裡里）

一、官民合同奉祝舉行の事
日時十一月十日午後二時集合、一時半より式開始の事
場所小學校庭

二、學校生徒合同旗行列舉行の事
日時十一月十五日（參加團體小學校、普通學校、女學校各生徒）集合場所、時刻、行列の組織道順等は追て關係學校と協議決定の事

三、官民合同大奉祝宴開催の事
日時十一月十七日正午
場所小學校庭

四、官民學校生徒提灯行列舉行の事
日時十一月十七日夜（參加學校小學校五年以上百、普通學校農林學校約三百五十名）
集合場所、鐵道グラウンド時刻午後六時
行列の組織、小學校、普通學校、農林學校、一般市民順。裡里驛前より大正町に出て榮町を通過し京町通より昭和町に入り小學校庭にて解散

五、面にて施設すべき事項
（イ）十一月十日官民合同奉祝式場の設備
（ロ）十一月十七日官民合同大奉祝宴會場の設備
（ハ）奉祝塔建設の事 但し經費は各町より醵出し（學校組合費賦課月額の三分の一）十一月三十日迄に各町に於て取纏むる事 豫算三百圓
（ニ）煙火打揚げの事但し期間內を通して百發とす

六、一般の施設すべき事項
（イ）十一月十日より同十七日迄八日間は必ず各戶に國旗を掲揚する事（自動車人力車にも之を掲揚）
（ロ）各戶可成奉祝提灯を掲揚し往來通行者を照らす等出來得る丈け裝飾する事
（ハ）可成各町協議の上適當の場所に『アーチ』大國旗又は提灯大角燈等を建つる事
（ニ）催物は各町總代に於て面と打合せ警察と協議の上なす事
（ホ）其の他可成各戶裝飾花電飾生花、菊花等の設備を爲す事

七、豫め準備すべき事項
（イ）奉祝塔經費醵出と集金との手續を爲す事
（ロ）提灯旗等の統一に付干係の向と協議し置く事
（ハ）十月十七日の大奉祝宴參加者並に會費取纏を十月三十日迄に濟ます事

八、奉祝期間中一般の心得ふべき事項
（イ）十一月十日より十七日迄八日間を奉祝期間とす此間各戶國旗提灯を掲揚し市民擧つて奉祝の誠意を表する事
（ロ）市街にありては各戶注連繩を張り奉祝燈を掲ぐる事
（ハ）十一月十日御卽位禮當日より同十四日大嘗祭は最も神聖なる御祭祀御執行の事なれば一般敬虔の赤誠を捧げ朝神社に參拜する事
（ニ）國旗行列提灯行列其他催物は十五日より十七日迄の三日間に於て舉行する事
（ホ）十一月十日及十四日神社に於ける祭典には官民及學校生徒多數參拜し聖壽の無窮と國運の隆昌とを祈り奉る事
（ヘ）十一月十日行はるる官民合同の奉祝式に參列せざるものは其の時刻に於て屋內にあるものは一同適當の場所に於て通行中の者は停止し何れも東の方面に向ひて遙拜し奉祝の誠意を表する事
（ト）十一月十日紫宸殿前萬歲三唱の時刻（午後三時）を期し煙火を以て社寺工場機關其他鳴物等を以て市中一齊に奉祝方を周知する事（裡里）

麗水方面視察團

群山商業會議所主催の麗水方面の視察團員は中込氏外二十九名に達し二十七日午前八時の列車で全州にいたり同地より自動車に分乘し麗水の途につく事に決定した一行の氏名左の如し（群山）

佐々木竹一、富士元文八、金洪斗、工藤富松、山本虎次郎、原田官辰巳、宮造、上田勝、淺野吉太郎、李根永、香原助太郎、田中長太郎、檜垣孫三郎、桃太三郎、關水充、谷垣嘉市、武部靜雄、磯部謙哉、長谷川良一、上田朴、牛尾正一、神林達三、龜田又友、千頭貫一、杉本官一、松岡孫磨、赤松繁夫、野邑安之助

チフス豫防注意

氣候の變り目であり流行のシーズンであるが特に消化器病が蔓延するのは毎年の例であるが本秋はその數著しく腸チフスの如きは蔓延の兆候をあらはしてゐるので群山警察署にては萬一を考慮し左記日時場所にて豫防注射を施行することとなつた（群山）

▲二十四日 二十八日榮町、停車場前派出所
▲二十九日 水上派出所
▲三十日 寄笑館、新興洞派出所
▲三十日 水產學校
▲一日 新興學校
▲二日 群山病院

咸鏡南道

咸南巡禮

松坂生

利原鐵山

◇三度目の國境巡歷を月の初めからと豫定して居たが消息は今『臨の山』と吉報を通達するので四日まづ利原方面に飛ぶ。

◇咸鏡線全通の結果北鮮の大小幾多の鑛山は無論そのすべてが幾多の恩惠を受けやがては將來受くるであらうが利原鐵山の如く驚異的な利益を獲得した事業は少からう。いつかも述べた如く利原鐵山は利原郡東面の邑興里およびその附近一圓に埋藏鑛量を有ち年採掘量十二三萬噸を八幡製鐵所、兼二浦製鐵所と特約納入しつゝある鑛山で運搬車から邑興里まで約牛里をガソリン機關車で運び邑興里海岸棧橋より艀船で沖合に碇泊した大型船に積込して內地に移出して居たもので交通便利ならざることを通例とする朝鮮鑛山として決して經營困難とはいへぬにしてもその手續き極めて困難なりとはいへなかつた鑛山である。

◇ゆえを以つて鑛山幹部は最も關係ある總督府鐵道局に何とか片をつけて貰はねばと移出港たる新浦港民をはじめその背援たる利原郡民と協調して新浦支線期成の運動を起こし田中局長死去した運輸事業谷六四郎君など最も熱心な資源取りを試みたものである。その內鐵道局總督府側を最後に咸鏡線の工事は終る。

◇九月一日から新興北鮮の鑛區ふるへと鑛業ももう〳〵汽車は行き交ふことになつた時、この鑛山の鑛區に設けられたものが新興の簡易驛であり鑛山行砂利線である。この砂利線は今の所鑛山村の入口でとまつて居るが近々新浦支線の鐵道と共に鐵鑛場まで延長せられ鑛山支線として一般營業を開始すべき豫定線であり一方會山驛から新浦港に至るいはゆる新浦支線三マイルも二十五萬七千餘圓で京城鑛業鐵道が建設を急ぎ明年六月までには開通せしむる豫定であるから利原鐵山たるもの全く理想的鑛山に變身したと同樣のこのましい結果に到達したわけである。」

黃海道

沙里院電氣 買收の交涉進む

西電から正式回答

沙里院邑がさきに西鮮電氣會社に對し電燈設備の讓り受けを出願し條件として提示した條件、一萬二千圓、電燈料十割九十錢とする等に關係出來るか否かの問題に關し西電では過日總務部に取締役會議を開き細々協議の結果會社側は料金を十萬圓とし電燈料金は當局の認可によつて適當に決めるとして讓り受けたいとの回答をこの程正式に面に提出した尤もそれで讓り受け契約を締結するとしても送電、信川、安岳、載寧の各地に送電設備を完成するは四、五月頃となるを以て總ての引繼ぎはその時季に至りて行ふ事としそれまでは手附金三萬圓を渡して置き殘金八萬圓は引繼の時支拂をなす事にしたい意嚮それまでは現在のまゝ面において經營をされたいとの申出があるので之れに對し面が如何なる措置に出づるかは注目されて居るが面では不日協議會を開催して最後の決定をなすものと觀測される（沙里院）

機關車檢修競技

鐵道局主催機關車檢修競技は二十日から來月十日まで鐵道機關事務所主任淵上氏によつて執行中で目下各機關區とも大多忙を極めて居る（沙里院）

軍人分會 基本金造成

在郷軍人會に建つた鐵部の運營資金が困をなし一時士氣消沈の狀態にあつた沙里院在郷軍人分會では過般御大典を記念にまづ相當の基金を造成して大いにその機能を發揮すべく二十一日幹部一同武德殿に會合しその後の發展策につき協議の結果過日演習部隊の會議によつて發付された徵發料の一部を一般篤志家に申受けてその基金に充つべく眼目分會に相談したところ何れも新聞以上の好感を以て迎へられ右料金の金額でも寄附せんとする意向にあるもの少くない模樣であるとこれに付て山口分會では幸に一般諸君のお陰で一千圓位の基金でも出來たらば更らに適當の事業をも企畫して諸氏の厚意を永遠に記念したいと思つて居ます（沙里院）

新幕驛業績

九月中における新幕驛の乘降客數および貨物產移出數は左の通りである、乘客三千八百六十八人、降客三千七百九十六人、大豆百四十一屯、籾百十二屯、米二百九十七屯、生牛三百六十屯、なほ小麥の在庫三百九屯

平安北道

香酒の香

黑狂子

◇新義州は熱しやすく感激しやすく冷えやすく醒めやすい、安東に至つては魚の拔けたタンサン水の如しと評じてゐる人がある

◇多獅島築港は新義州と安東兩市民の熱と感激から實現した

◇新義州鐵道は誠に在住民の熱誠な念願の現れであるといへる

◇だが遺憾なのはいつもきまつてリーダまかせで我關せず焉として私利私慾に汲々としてゐるものゝ多い觀がある事だ

◇熱のある處に活氣があり感激ある處に發展する新義州が活氣あり安東が沈衰するゆゑんはそこにある

◇しかし新義州は上り坂にあり安東は峠をこえた觀がある

◇新義州野球後援會長の平田王子製紙分社長同幹事の神戶工務代理同澤川府廳務係主任は、野球ある毎に自ら賦いローラ掘をやる選手や觀衆もそれに感じて進んでグラウンドならしの手傳ひをする等と感激の美しい發露である

◇新義州には鐵道の進取的氣分が濃溢してゐるが安東は、消極的な保守的氣分につゝまれてゐる

◇奮鬪をかへていへば新義州は時代に目醒めた新人が多く、安東は安東開拓の勞功者の元老のみによつて支配されてゐる

◇新義州がのぼり坂にあり安東が行き詰つてゐるのも大部分はそこに基因してゐるのではあるまいか？

平北雜俎

◇新義州府初音町朴仁道（一七）の妻李守氏（一七）は亭主が嫌でたまらず二十一日夜小刀で頭部を三ケ所ほど突き刺し苦悶中を家人に發見され危く一命をとりとめた

◇義州師範附屬部主催の第四回初等教育研究會は二十五日から同校講堂で開催されたが沿線各地の學校から三十名と義州郡內から三十名の訓導出席し盛會である

◇新義州府外彌勒洞尹正錫（三一）は本府內木町官吏小守某方に忍び入り金側時計を窃取したのを手始めに各所で盜みしてゐたが最近府廳の堤防工事場から木材を盜み出して住宅を建てたことが判り新義州署の手に逮捕された

◇原籍熊本縣天草郡本渡町生れ當時新義州旭町鉛筆店長尾邦彦（二八）は九月初旬と十月初旬の二回に新義州稅關倉庫から雜材二百六十貫を持ち出し五十八圓で某古物商に賣拂つたことが發覺し新義州署の手に捕へられた

咸鏡北道

雄基學組 缺員補選擧

雄基學校組合會議員二名の補缺選擧は二十一日午前八時より小學校において行はれたが選擧人は滿なく有權者二百五十六名中投票者百五十名あつたのみ半數以上の棄權者あり午後四時締切開票の結果

七十一點 代書業 甲斐孝治氏
五十八點 國際通運主任 西本卯助氏

の兩氏當選次點六點落選、甲斐氏は西五日前に立候補し西本氏は直前立候補したのである

小說・明石將軍 (175)

白石實三作　多田穀三畫

旅姿の凱旋

さしも騒擾をきはめた東京市の焼打事件も、戒嚴令が一たび布かれると、まつたく、靜謐に歸した。

十二月に入ると、滿洲軍はぞく／＼と凱旋して來る。殊に七日は總司令部の凱旋とあつて、東京市は、未曾有の賑ひを呈した。

東京市ばかりではない、日本全國いたるところ、どんな山の中、海邊にも、人家のあるところ、日の丸の旗はひるがへつて、萬歳の聲は、野に山にひゞき渡はるのであつた。

中にも、東海道は、列車のすぎるたび、『萬歳／＼』の歡呼の聲はわき起こつて、村といふ村、町といふ町をこぞつて、人々は停車場に出迎へ、凱旋軍の勞をねぎらひ、歡びを分つのであつた。

新橋驛では、畏くも皇室のお使ひをはじめ、各宮殿下、朝野の顯官の歡迎の中に、やがて午前十時半、段々樂隊の樂聲の中に、凱旋列車は徐々として、プラツトフオームに入つて來る。

期せずして起こる歡聲の聲、さゝげる花束、贈品、記念品の山と積まれた中に、まもなく、大山元帥は、滿面に笑をたゝえて、車窓から降りたつた。

『萬歳！ 御苦勞でした』

まづ聲よつたのは、山縣元帥だつた。

通信教授 バイオリン尺八 マンドリン及ハーモニカ琴三味線 以上各別規則書呈す(郵券封入) 福岡市中島一七大日本家庭音樂會

つゞいて、桂首相が近よる、寺内大將が近よる。

『やあ！』

『やあ！』

『萬歳！ 萬歳！』

固い握手の中に、互ひにしかと握り交す拳の上に、熱い涙が今にも落ちやうとする。

柵外には、潮のやうに押よせた數十萬の大群衆！ 歡聲／＼の聲をあげ打振々々、歡呼のときの聲をあげる。

見ると、大山元帥以下、兒玉參謀總長も、井口、松川兩少將も、將軍の鬢はのびみだれ、顔は日に焼けて、黒の戰時服そのまゝの姿も、二年間の戰爭を語るのであつた。

それを見る大群衆も、あつい涙を眼にうかめて、熱狂的の感動に打たれるのであつた。

だが、それは要するに、勝ちびの嬉し涙である。哀しみではない明るい感激の熱涙である。

やがて、將軍の馬車に乘つて、總司令官以下が、宮城に向へば、さらに歡呼のときの聲はあがつて凱旋將軍の一行を讃美するのであつた。

一路たん／＼たる凱旋道路、緑したゝる大アーチ微風にそよぐ日の丸の大國旗、あゝ、勝つて歸る勝軍の一行は幸ひである。

それから、一ケ月、あるかぎりの賑ひの下に、歡迎の催しが行はれる。折から戰勝の新年とあつて都はまつたく勝にうかされたやうに、今日も歡迎、明日も歡迎と、はなく／＼しい喜びの騒ぎに、日もたらないのであつた。松飾りをいろどる國旗、追羽子、凧のうなりの中を、凱旋の軍人が、紅い顔をして、濶歩してゐた。

さういふ戰勝の夢のさめきらないある日のことだつた。ちやうど朝の十時頃のこと、新橋の停車場へ、一人の男が姿をあらはした。

背の高い大きな體、鬚のばら／＼とはえた汚ない風體、身には背廣服をつけ、中折帽をかぶつてゐるが、その背廣服といふのも、もう古びて毛がすれて、はいた靴も埃りにまみれてゐる。

そして、手には大きな鞄をさげてゐる。

『妙な奴だな……はゝあ、外國から歸つて來たのかな』

凱旋後の停車場は閑散なので、赤帽もそんなふうに考へながら、寄つてきた。

『お鞄を持ちませうか？』と、聲をかけると、客は、

『いや』と、頭をふつたまゝ、さも大事のもののやうに、古鞄を抱へ込んだ。

そして、改札口へ出ると、たまりの俥夫を手招きした。

『三宅坂の參謀本部へ』

新らしい出版物

◇朝鮮基督敎及外交史 (第二編) (笠能和著) 本書は上下の二編に分たれ『朝鮮天主敎殉敎史』迄を上編に說き洪國榮、趙氏、金氏の時代に下り『朝鮮近世之世道』に上下調を說き起して現代に及ぶ、上下を一貫して七十一章、朝鮮の基督の過渡及びこれに絡む外交史の一切を詳述してある。得易からざる文献として推稱に値する(京城西大門町二ノ一三九朝鮮基督敎文社三圓五十錢)

◇近世實錄全集 (第八卷) 本卷には柳澤騒動、大鹽平八郎、祐天上人、越後傳吉の四種を收錄。第一は大老柳澤吉保の一代記、第二は天保飢饉の時浪華の義人の傳記、第三は芝増上寺第三十六世大僧正の立志傳、第四は大岡政談人情語りの一ツ何れも佳篇趣味深いもの許りである(東京市牛込區早稻田大學出版部豫約價一圓)

▲我等 (十月) 長谷川如是閑氏主幹 (東京市外中野町上の原九三七 我等社三十錢)

▲國際時報 (一八號) 外務省情報部二十錢

▲同仁 (十月) 東京市神田區中猿樂町一五同仁會二十五錢

▼共存 (十月) 東京市外大久保百人町三一七新日本協會二十五錢

▼ツーリスト (十月) 東京市麴町區永樂町一ノ一ジヤパンツーリストビユーロー五十錢

▼朝鮮敎育 (十月) 朝鮮總督府文敎局內朝鮮敎育會二十錢

▼警世 (十月) 大阪市天王寺區堂ケ芝町九一共社四十錢

▼作興 (十月) 東京市小石川區大塚坂下町一一四講道館文化會三十錢

▼國粹 (十月) 東京市外西巣鴨新田七七宵木臣濟財團三十錢

▼人 (十月) 短歌誌 (京城鍾路來町四の一一共社五十錢)

▼木太刀 (十月) 句誌 (東京市牛込區赤城町四一共社四十錢)

▼産兒制限 (十月) 東京市外千駄ケ谷町六九五產兒制限運動聯盟十錢 ▼經濟 (十月) 東京市小石川區大塚仲町四一經濟會本部三十錢 ▼勞働時報 (九號) 社會局勞働部非賣品

▼キネマ (十一月) 御大典奉祝號 (東京市小石川區第六天町一三)國社四十錢 ▼全鮮自動車業協會報 (三號) 京城黃金町三の三〇八全鮮自動車業協會五十錢 ▼母と子供 (十一月) 東京市外大森新井宿五四六都南社非賣品

演藝案內

京龍館 讀賣 二十一日(日曜日)より大提供 當る超特作二大巨篇 伊原稍一 原作 日活特作現代劇 凱旋少年 全十卷 小杉勇 伊原稍一主演 少年俳優 天才兒童 島耕二、吉井康 浦邊粂子、小泉嘉輔助演 バラマウント特作コメデー 後ろ別嬪 二卷 ダニエル嬢主演 ヴアイオラ・ダナ 原作 松本賀監督 志波西果

中央館 マキノ社 中山介二郎、阪本清之助 英傑の勇 江藤新平 全十卷 不遇の一生を惜まれた前司法卿江藤新平の憤りの物語りである 二十五日より封切公開 期待の一大名篇 マキノキネマ特作現代劇 秋の一三大收穫 堂々たる名番組 鈴木澄子 北島吉之助 原作者 木村角山 撮影 夏の夜の唄 全七卷 小唄映畫 現代悲戀 秋田伸一主演 一本の傘の下 雨にぬれつ哀戀に泣く 乙女の胸 明るシヤンデユ 失戀の女 脂粉の下 彼等が口づさむ夜の唄 若き人々の血潮を高くする バラマウント超特作映畫 ピクトリアル ジヤシ氏監督 大活劇 男裝女劍客 決死の大冒險 武士道を何ものか 西洋の新しい大活劇 マキノ・プロダクシヨン超特作映畫 新人 妖艶なる 女賊 鬼神 後篇九卷 白蓮 澤田敬之助 大村 外キノ 小金井勝 天下の蛇與 殺氣 …

喜樂館 二十二日より御大典記念興行 風雲急なり!! 明治維新の大偉業は京洛を中心として其處に幾多挿話を殘して偉人劍豪が火華を散らして織りなす快史 大典の秋を迎へて此の大建國史詩 一篇よく我が大國を表すべく此の大建國史詩

大正館 二十四日封切超特別大興行 錦秋を飾る二大名作映畫 び阪東妻三郎のローマンス エデユケーシヨン映畫 ニコ／＼鼻の下く 全卷 パラマウント映畫 グレゴリイ・ラ・カヴア氏監督 チヤゼ氏 成功美談 六卷 W・C・フイルヅ氏主演 アリス・ジヨイス助演 チヤールス・ロジヤース氏助演 チヨビヒゲ大將 若い同志の出世 お子酒の設明 痛快無比の 松竹蒲田超特作 齋藤寅次郎監督 喜劇 新井淳 岡村文子 七人組 六卷 白河朝子 千曲里子 吉川英 共演 松竹提供 阪妻プロダクシヨン超特作 安田憲邦監督作品 時代劇中の傑作篇 銀蛇 大雄篇 阪東妻三郎主演 森靜子、春路謙作、中村琴之助 梅若進三郎、志賀靖郎、中村政 太田資朝、高木新平、中村孜 東妻之助 總二十一巻 一頭の氣をも投げて技倆とを總合して自信を日本映畫界 魚の滿

東亞倶樂部 東亞キネマ直營 當る二十五日より仲秋映畫 右衛門大東亞二大巨篇 天下無双の劍豪を描く 右衛門ユモントブルー主演『紐育狂想曲』 時代劇 天下無双の劍豪 前後篇十二卷 領土的大和侯の大業を擁護 … 大河内傳次郎、川上四郎 … 維新の京洛 全二十卷 … 紐育狂想曲 八卷 …

淚花館 十月二十四日より 高級來る 美人連 總員二十五餘名の大一座 ほゝ／＼會

此れから多い婦人病の手當

油斷してゐると一生を不幸にする——

悪い婦人は冷込み易く、此れからは特に婦人諸病に犯され易い、ところが婦人病は多く病勢が急進的に來ないところから、赤痢とか腸病とか云へば直へ上つて恐れる人も婦人病に對しては、餘りに平氣でゐる人が多い樣であります、が婦人病程恐ろしいものはありません、其の婦人病に罹つたならば早く治療をしないと、子宮內膜炎と續いて色々の病症を惹起して自分の苦痛は勿論のこと、家庭の幸福も根本から破壊されてしまひます。

婦人病の症狀

婦人病とは殆ど子宮に關聯した病氣を言ふのでありまして子宮は婦人の最も大切な所であります、そして其構造が大變複雜で微妙であり、又濕度と云ひ溫度と云ひ丁度あらゆる細菌の繁殖に適合してゐる爲に、非常に疾病に罹り易いのであります、婦人の大半が殆んど子宮病に罹つてゐると云つてよい位であります、初めは下腹が痛み又張る樣な氣がし、續いてぞく／＼と惡寒がして發熱する、又、內股から腰の邊にかけて引きつれる樣な痛みを覺える、そして尿意が繁くなり水の樣な下物がする次に白い粘氣のある臭いこしけが降りる、これは初めによく治療すれば容易に治るものを、婦人は一般に內氣な爲め、人に相談するのも恥しく一人心配しながら打棄て、置いたり、或は輕症と思ひ、侮づて放任して置くために、病勢は段々進んで子宮內膜炎を起し、降り物は段々多くなり、時には血や膿樣のものを混じて來る、又、月經は多く或は遲れたり早過ぎたりし、下腹に疼痛を覺えたり下腹が筋張つたりして、內股が引つる樣に痛んだりする、又、背や腰の邊の節々が痛み肩が張る、頭ががん／＼し眼がくらみ、耳鳴りがする、腰足が冷え上せ、又足が重く、神經過敏になり、すぐ氣が鬱ぎ、ヒステリー症になり頭が重く、心配症や不眠症になり、氣力がなく仕事に倦み易く、又動悸がし易く體は段々衰弱を來す。

こしけ

こしけは子宮內膜炎に罹つてゐる確かな證據で、子宮が病毒に犯されて子宮內がタヾレて膿や血が腐敗して降るのであります。此のこしけは姙娠に大切な精蟲を殺して子供が出來なくなり、又姙娠しても胎兒の發育を妨げ流產し易く、子宮の質を侵し、貧血となつて下腹部が膨み惡寒して全身がだるく悪阻や嘔吐を催する、尙こしけが奧へ入ると卵巢炎及喇叭管炎を起し不姙症になり或は膿を立て腹を出さねばならぬ子宮外姙娠などと云ふ恐ろしい結果を生じたり、又その病毒が腹膜の方へ行つて腹膜炎の如き大病を惹起し命を取られたりする事があります、又病毒が血液中に入り關節を侵し關節炎を

最善の治療法

起したり、或は不治の心臟病となつたりする非常に危險なものでありますから決して油斷してゐてはなりません。

以上の樣に子宮の病氣はみじめな不愉快極まるものにして、又非常に恐るべきものであります、これの治療を怠ると取返しのつかぬ不幸を來します、近來それが治療に婦人藥と稱する粗惡品が雨後の筍の如く澤山出來ましたから、そんなものにお迷ひなく產科婦人科の專門醫學士諸大醫が推奬せらるゝ中將湯をお勸め致します、中將湯は長い歷史と數多の經驗に經驗を重ね研究に研究を加へて完成したもので、絶對的に信用の置けるものにして婦人諸病を快癒し、血液の循環を良くし、抵抗力を強め體內の毒素を排泄し滯き血を逐ひ體を根本から丈夫にします、中將湯は評判以上によく利くので服用者から何れも感謝されてゐます、從來の和漢藥を好まなかつた歐米人が和漢藥の代表である中將湯を盛に服用する樣になりました、これを以つて見ましても中將湯が如何に卓効あるかを如實に物語るものであります、中將湯は年々隆盛として諸外國に輸出されて世界的に婦人の病苦を救つて居ります、子宮病血の道、こしけ、婦人病諸症に悩む婦人は、中將湯で治療して早く健康を恢復して多幸圓滿なる家庭生活を營まれますやうお勸めいたします。

子宮內膜炎こしけには中將湯服用と共に外用藥中將球の作用をお勸めいたします、夜る御就寢の時中將球を膣內に挿入してお寝みになれば朝のキヽメに驚嘆なさる程効果が一層迅速であります。隨本舖には御容態によつて數種の中將湯が御座いますから御容態をお知らせになればそれに適應した加減藥を速刻お送りいたします。

惡阻と產後

惡阻は生理的なもので病氣ではありませんが姙娠して二三ケ月目に起るもので時々頭痛や嘔吐を催し食慾に倦怠を來します。この惡阻がひどくなると身體が非常に衰弱して體が保てなくなります、又七八ケ月になると全身に浮腫が來て危險なことがありますが、中將湯を常用してゐれば此等の疾病を未然に防いで楽々とお產が出來、產後の肥立が非常に良好であります、中將湯はフル血を下し滯き血を逐ふので產後にも婦人を保の常備にふさはしく婦人唯一の味方であります。

中將湯は全國到る處の各藥店にあります。本舖は東京市日本橋通四丁目津村順天堂(振替東京六〇八)大阪市南區長堀橋筋一丁目津村順天堂支店(振替大阪四五六)で中將湯定價は三日分五十錢七日分一圓十五日分二圓二十三日分三圓四十日分五圓八十五日分十圓加減藥は十日分一圓二十錢であります。

大評判 中將湯 一家揃つて家庭溫泉 湯治氣分！ 只今！

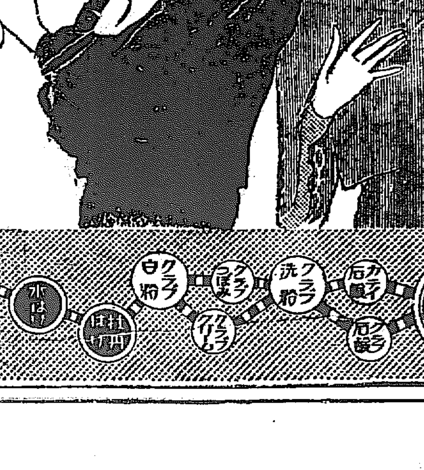
純無鉛の白粉 トイレット

若く美しくおなり遊ばせ

クラブ白粉の高雅な化粧美に依つて……

クラブ白粉

現代の御婦人に文化的な色彩を與へるのはクラブ白粉の純眞な化粧美であります



カテイ石鹼本舖謹製

●成功の祕訣

は頭腦を愛するにあり◆智能に依らずんば成功の道なし◆頭のボンヤリした時◆頭のクシヤクシヤする時◆

頭

の重い時無理に事務に携ることは愚の極なり◆そんな時は醫學博士森田資孝先生推奬の頭痛療藥◆帽子印の

ノーシン

を一ぷくのんで二三分間休憩し給へ忽ち頭腦の爽快となるを待つて再び活動されんことを希望す

發賣元 大阪三國丘三ノ二

煙草のむならスモカを使へ

スモカは主として喫煙家の歯磨です　故にスモカを使へば歯の黒いヤニがぢき取れます　そして喫煙家ならずとも誰もの歯を純な白さに輝かせます　スモカは過度の喫煙から來る口中の荒れ！臭ひ！食慾の不進！それを防いで口腔を常に正しい狀態に置きますスモカの粉末には適度の潤ひを與へてあります　それは無駄な散亂を防ぐためです　一人一罐の使用量は約一ケ月強それ以上の消費は濫費です

定價十五錢 煙草屋化粧品店藥店ニアリ　226

資本金 一億五千萬圓

株式會社 安田銀行 京城支店

本店 東京市麴町區永樂町二丁目

支店 釜山 仁川 平壤 其他內地百四十二ケ所

內科胃腸科 腦神經病 北島醫院

京城本町四丁目百五十五番地(電話本局二七四番)

驚クベキ特効藥 酸素丸

人身ノ病源ハ大部分血液ノ酸化不充分ニ因ル…… 腎臟病、心臟病、神經衰弱、一般衰弱、貧血、血の道、子宮病、産後の諸病、ヒステリー、月經不調、月經時の疼痛、尿道狹窄、慢性淋病、慢性消渇、常習頭痛、肩の凝、糖尿病、胃病、淫疾、喘息、便秘、又ハ眩暈、バセードー氏病

價ハ七日分一圓、十五日分二圓、三十日分四圓、右ハ服藥ニ十九日、廿八日、十二日ヲ一期トシ……

南滿洲本溪湖 酸素丸製造元 中西 発

振替大連三四五三三番

京日俳壇（六月集）（十二）　白田亞浪選

秀逸（完）

音絶えたり時の氷囊乾びつゝ（病床）　京城　霧奴石火
林檎もなく瞬ける螢火ぞ　大邱　向井虚來
七夕や離に笛を吹きに出づ　京城　名所岳水
鋤凉し背戸の風の流れ來て　東萊二浦　上田紘雨
炎天の街への道の木もなくて　新義州　金子卯亭
暉の路り夜の藥入れの言葉なく　瑞興　酒井廣波
覇の葉つやつやと雨の泊り蛔　京城　西村公鳳
嵐山（嵐がおそへるあたたかき　同
青嵐松が雨につかへてる　京城　赤松鳴潮
鳥啼のうつゝ鳴きする淵の風ぎ　同

再び實質主義に就て

道久良

【三】

一體は短歌そのものをオルガニックに見るのであつて、それはまた極めて當然な見方である。そこに內容と形式といふ二樣式に分類する必要は少しもない。メカニカルな立場にあるものは、當然內容と形式とを對立的に考察しやうとしてゐる。既に表現的の現象をもつて直に本質論に突入せんとする危險をかへりみない」と末田光氏はいふ。第一に內容そのものをオルガニックに見るといふことをオルガニックに觀察するといふ樣に解すると、この言葉が極めて曖昧である。氏にはそれは當然過ぎるほど明かなものであるかも知れないが、この言葉は丁度私が「新しい短歌への實證主義」において用ゐた實證主義といふ言葉と同じ樣に說明がなければわからない言葉である。オルガニックといふ言葉は極めて不用意に用ゐられることがあり、そして都合のよい言葉であるかも知れないが、それだけ注意深い論者はそれに充分の說明を加へるであらう。しかして、氏の曖昧なオルガニックな見方によれば短歌は內容を形式の二樣式に分類する必要は少しもないさうであるがしかし私は二樣式に分類する必要がないのではなく、分類することが出來ないのだと思つてゐる。それゆゑに內容と形式とを對立的に考察したこともない。藝術作品は藝術的感動を藝術的に表現してはじめてよき作品を生むことが出來るのだと思ふ。それに對立的なものではなくして、一つの作品を生むための一つの過程なのである。しかして、私が前記論文中に「新しい短歌への實證主義における表現の問題は……」といふ樣な言葉を用ゐたのは、藝術作品を生む一すじの過程は、實際問題として內容と表現の二つの場所について見たに過ぎない。それは私達が藝術作品を生む過程における實際問題としてこゝに氏の言葉をかりるなれば當然過ぎるほど當然な問題でないかと思つてゐる。若し、內容と形などいふ點を理論的にいふなれば、形をはなれた內容といふものは考へることが出來ないことはないが、內容をはなれて形といふものは考へられない。このことはなほ後に指摘するが、氏が內容以上に藝術的な表現といふ樣なことをいつてゐるが、こんなこともまたいはれないと思ふ。

パピラージヨ

美術新論十月號に書いてゐる。前號「きくところによると今度の文展審査員なるものは、審査位に相當するものださうだ。それに對して諸君の返答は誠にピク〳〵もので、中にはとてもソンナ偉い文展家は一人も居ないといふのもあつた」これは謙遜の意味と取るよりも諷刺的なるものが大したものであるといふ非難者の聲から出發して居ると見た方が至當だ。諷刺にいふと、今の文展家には、或はロクな者は居ないかも知れない。けれども、現在の諷刺的な風潮の人物に向けて見る時、その程度の功勞者、人格者に、文展家方面にはザラにあると思ふ。たゞその筋で文展家の地位を認めないだけの話である」と（寄）

南歐のある日　帝展特選　小寺健吉畫伯

北鮮警察新聞創刊號

句山書屋主人

北鮮時事新報記者長たりし光緒滋君、本日突如北鮮警察新聞創刊號を惠與し越した。ついて見るに同君は新にその社々長として雄姿を察することゝなりたるごとくある。但し何といふても退付が突如たるのゆゑに記者はたゞ驚きに驚きたる次第である。

「花火線香のやうな氣持ちではありません、いふところの熱血躍行です。」とは社長光緒君の創刊の御挨拶に記するところ、御挨拶は大より入りたるものだ。內容は硬軟よろしきを離し講座・講話、家庭欄など讀むに足る記事を滿載して居る。線香花火にしてはあまりに誇る來を約束しすぎて居る。このまゝに燃燒してすぐちつてしまふわけにはまゐるまい。（十月廿三日）

會報欄

辰の日句會（京城是仙報）

海風餓に塞き稻を刈る　左人
踏切や向ふにも待つ稻車　露秋
上き晴れや稻〳〵と刈り進む　巖
稻刈るや中より出でし古わらじ　巨泉
稻刈や除隊の婿の腕の冴え　宇外
稻扱きを待つ小束や犬そばゆ　波山
稻刈の一人となりし日暮哉　三州
門前は往還までの稻城かな　青軒
稻車先曳く犬のありにけり　是仙

柳城會（鎭城　古泉報）

明月や化蕃の姑かすかにて　英子
名月や瓢肥えたる屋根の上　雨云
萩の宿訪へば折柄寄餅子飯　萩下
萩の道わけて登りし峪の坊　淡水
萩刈てや霞みたる小庭哉　吐月
初嵐すだらの障子立て替　俵泉子
明月を待つ間靜けさ虫の聲　泉友
驚鳴いて渡る夕や初嵐　翻月
近路の萩ふまれたり雨の朝　鷗鶴
萩持ち女に歩みを取られ勝　萍汀
明月や我が影ふみて渚ゆく　舟山
しがらみに流されこぼれ萩　玉水
うつしゐる女繪師あり萩の影　古泉

京城明楠會（公鳳報）

しこゝろ月夜の草はまきぐりて　柯子
秋の蚊を鳴きより思ふことか。　岳水
コスモス散つて居れば鳴き寄る蚊　梅女
せなの子のよくねむつてる水砧　信子
秋の蚊に覺めし枕の闇ふして　痴山
遠砧星のきらく川に澄み　晩成
砧遠しつめたき夜の花見てゐる　千筋
秋の蚊に朝朝の小さく咲いて　鳴潮
秋の蚊の乏しく夜酒たーなみて　公鳳
灯影にたく砧に月ゆがゝる　峡一
秋の蚊や雨夜の虫のこゑおちし　巨明

軒の松風（鳴潮居）

うがい水飽てし秋の夜となりぬ　松女
秋の夜や月の川瀬の雲の風　鳴潮
母逝きし淋しきる夜半の秋　もと女
片雲に風秋の夜深し　來宮
秋の夜消へ行く思ひにて　袖女
秋の夜の障子の破れ風見けて　喜佐女

女性の集ひ（鶴仙報）

枯葉見ゆ朝のコスモス靜なりて　信子
子を迎て道はかどらぬ朝の鵙　梅子
虫鳴てやコスモスの花倒れ咲く　非山女
鵙の聲軽の山徑こだましてをり　サダ女
ふるさとの鵙聞いて一朝　波津代
鵙鳴いて下る山道空に燒けてゐる　喜佐女
鵙鳴いて今日も晴れたる木挽道　みどり
行く人をよぶ鵙の高音晴れ　絹子
潮の香の降るさと見ゆるコスモスに　秀女
コスモスの綺るゝ襲屋の灯の暗く　袖女
コスモスの白く浮き出す夜の風　友子
目覺むる子コスモスの窓に母呼ぶを　松女
鵙晴や眞晝の徑のたで赤き　鳴潮
甦くる惑ひはかなし秋櫻　日光
コスモス晴れて山隠れ鵙　岳水
鵙に鳴きるゝせわし心の滴暮れて　閑堂
コスモスに夜雨しらむ夜明哉　公鳳
コスモスや蟹のラッパの音晴れて　鶴仙

青壺俳句會（左人報）

母となりし羅仕事や飛ぶ蝗　石仙
蝗飛ぶや山鳥富士を目の邊り　孤岳
灰皿に蝗飛び來ぬ秋の亭　素庵
とぶろくを密に醸す柚と知る　松府櫻
蝗飛ぶ老人亭の垂かな　流中
日の入りし聲に動かぬ蝗哉　休山
どびろくや工夫が腕の金時計　休川
畦ゆけば顔うつ蝗ありに鬼　牛涎
飛び移る蝗隠れし畦り刈哉　巨泉
濁酒の上澄汲でもてなさん　春峰
蝗取らるゝ田をかき分けて　嵐雨
どびろくや夕風落る渡舟小屋　盧城
野菜賞片荷の蝗擱みゐる　精華
刈進む稻に日照雨の蝗かな　緑村
どびろくに機嫌の父よ外は月　布尺
舵子どもや濁酒の小壺提げて　左人

縦書きか横書きか（1）

高尾庄吉

わが國の文字や文章が、甚だ複雑であるため、社會各方面の進歩發達を阻むことが、少くないのであります。この點において近年世の識者の間に漢字の制限、ローマ字の普及又はカナモジの研究など、國字問題が叫ばれ、眞面目に研究されつゝあることは、國家のために喜ばしいことであります。私は多岐にわたつてをる文字の書きならべかたにつき私見を述べて見たいのであります。今わが國に行はれてをる文字の配列は、右から縦書く、右横書、左横書の三種にてその上『可致、彼下度、不所敢御返事迄如何』など、下から上に讀まなければならないものもあり、この點におきましては世界何れの國も殆ど見ることの出來ない、實に混亂きはまる文字の配列方であります。世界五大國といはれたのは昔のこと、今では三大國の一だと自負してをつても、この點は野蠻國にも比すべく、はち入る次第であります

然らばこの三種の內いづれの配列を選ぶべきかにつき、左に卑見を披瀝して識者諸氏の御注意を促す次第であります

さてこの問題につき眼科學者はどう見てをられるか、研究せられた結果をしるしましよう

日本眼科學會では、昭和二年七月札幌市で開かれた第三十一回總集會の際に、小口博士の講演で『國字に關する眼科學的研究』といふことを宿題として、會員の有志に對し、各方面からこれが研究をなすやうに依賴せられました。その研究の結果が、今年四月東京において開かれました、第三十二回總集會の時に發表せられましたから、その中から參考になるものを摘要きします

井上達二氏（東京）

國字改良の第一步として左横書きを實行せねばならぬ、これは眼科學的理由からのみならず、將來の文章に必要なる、ローマ字、數字、化學記號等を入れるために、どうしても左横書きでなければならぬ。もし縦書きでなければならぬ時は左縦書きにした方がよい

讀書時間の實驗に文字を使ふことは被驗者の習慣速度を加へられるから、私は文字でなく記號を用ゐた。（記號山E）この結果次ぎの平均時間を得た

たてよみ　三三、〇三
よこよみ　三〇、二六

募るもの

短歌　尾上柴舟先生選
川柳　井上劍花坊先生選
俳句　白田亞浪先生選

各題は定めず、一人五首又は五句以內、用紙は半紙を用ふること、尙封皮には種別を明記すること

締切　十月卅一日

會報　編輯局選

事實其儘を御目にかけます！

讀者の聲!!

私がほめられた樣

東京府下千歳村　峰岸瑞枝氏

只今講談全集配達あり、一見先づ其裝幀の見事なると、而かも大冊なるとに驚嘆仕り候。折柄來合せ居りし隣家の人も「講談本とは思へぬ、勿体ない程の立派なものだ」と感嘆いたし申候。十年來貴社の雜誌を愛讀致居候私には、隣人の此一言を聞候ても、わがほめられたる樣の心地いたし候て嬉しく覺え候。

感涙に咽ばしむ

新潟縣西蒲原郡　笠原長平氏

近時思想惡化の傾向は極めて甚大にして心あるものゝ痛感措く能はざる秋に當つて、今回貴社には奉仕的精神を以て修養全集の發行を企圖せられ之に從つて社會に貢獻する處大なるを思ふ時、邦家のため誠に慶賀に堪へません。第一回の配本を閱しましたが、內容の一言一句はすべて感奮せざるはなく、且つ製本の美麗、價の低廉、事實奉仕的事業たる事は迂生の喋々するまでもなく修養全集を手にせられたる諸士の一目瞭然たる事と感銘すると共に貴社の奉仕的事業に對しては一般人士をして又感涙に咽ばしむる事と存じます。

あまりのうれしさに

東京市外瀧野川　白石文夫氏

あゝ！私は誠にうれしくてたまりません。貴社の二大全集の豫告が出たときから翹目して居りましたが、かくまで內容、外觀とも立派な全集が日下の日本にはないと斷言致します。出來る限り友人達にすゝめたいと思つて居ります。あまりのうれしさから全てを忘れて筆を走らせました。

嚴格な父も

淺草區馬道町　石塚晴夫氏

父は嚴格で、特に本には非常に注意を拂つて居りますが、「修養」「講談」どちらも爲めになつて又面白いとの事で、父も熟讀致して居ります。

これが實物か

新潟市　青木繁芳氏

父や弟が是非講談全集を豫約したらとの進めに申込んだところ、店員が持つて來た大冊の本を見ると現物であるから驚いた。最初洋和辭典かと思つた。これが一冊一圓かと嬉し涙が出る程だつた

實物を見れば解る

茨城縣江戸崎町　鴻野一田龍氏

私はその實物を見たとき、想像以上なのにほんとに驚きました。私は他全集の申込を見合せ早速申込みました。この二大全集が、他よりすぐれて良き事は多辯を勞しません。只實物を見れば、一見にして凡てが解決される事ですから。私はこの全集の一冊一冊が各自その務を果して天下全讀者の家庭を明るくして行く事と思ひます。

禁煙を實行して

千葉縣市川町　宮崎淸氏

僕は非常に煙草ずきでありますが、此度の御大典を期して絶對に禁めようと決心しました。それが丁度新刊二冊の廣告を見てゐた時でした。早速十月一日より禁煙を實行、且、記念として御社の全集を購入しようと、直ちに當町書店へ申込みました。

酒をやめて

千葉縣安房郡　水島孝司氏

今回御發行の講談全集、私は當地文化堂書店へ逸早く注文致し、本日第一卷配本を受け候處、豫期以上の實本、內容も無論之に伴ふ事とて、私禁酒の上求めし事とて、一層の喜びに御座候。

老母も喜ぶ

呉市　本田氏

小生は修養全集及講談全集の讀者と相成申候。貴社御一同の御努力只々感謝の外無之、多事多端の今日、國家社會に盡する所多からんと存じ上候。老母なぞも毎日聽取を喜び居候。

感謝に堪へません

東京市外板橋町　新倉稻子氏

待ちに待つた全集、とても立派な良い全集、よくもまあ——たつた一圓とは——ほうたうに驚きました。頁をくれば讀飛び立つ樣な素敵な讀物ばかり、こんな理想的な全集をおつくり下さいまして感謝に堪へません。

廣告に懸値がない

宮城縣渡波町　木峰氏

講談全集、どうだらう、此素晴しさ。これこそ大衆藝術の王國ではあるまいか。正義と力とが我胸に鼓動し、それが讀んでゐる中に心身一杯に充ち溢れるやうだ。廣告に一厘の懸値がない。何故もつと吹聽しないかと思はれる位だ。

引つ張り凧

靜岡縣淸水市　山田宗一氏

實物を手にした時！日本一！日本一！を叫びました。私は修養全集、父は講談全集をとつて、今夢中で引つ張り合ひながら家內中和氣靄々の中に愛讀致して居ります。

右はほんの一端です！

日々快報！又快報來る!!
潮の如く、累々たる山の如し
「修養全集」「講談全集」
到る處評判！大評判!!
申込殺到！日一日と大壯觀！
今のうちです、大至急お申込下さい！

東京本郷　大日本雄辯會講談社

護神

時雨音羽作
靜保朗世書

來れ思想
國難の
淀む流れを
知るものよ
清き泉は
こゝにあり
修養・講談
二全集

みよや偉人の
鐵腕は
萬難くだき
なほ盡きず
つきぬ泉は
こゝにあり
修養・講談
二全集

高き勇士の
魂に
幾多の血潮
淨まりて
つきぬ流れは
こゝにあり
修養・講談
二全集

こゝに刻みし
跡を見て
熱と力を
知るものは
ゆるがぬ國の
護り神
修養・講談
二全集

朝鮮郵船 定期出帆

博多航路

（博多行）
慶州丸　十一月六日　西鮮各港經由博多行
淸津丸　十月二十八日　雄基發　北鮮各港經由博多行

○仁川出帆（代理店內國通運支店）
東京行　天安丸　十月三〇日
長崎三角鹿兒島行　羅南丸　十一月一五日
木浦行　昌原丸　十一月一日
海州行　櫻井丸　十月偶日（日曜）前九時半
　巨濟丸　十月二七日前一時
鎭南浦行　盛德丸　十一月二日
大連青島行　會寧丸　十月二八日
釜山上海行　平安丸　十一月一二日
鎭南浦大連經由　羅南丸　十一月九日

○木浦出帆（代理店山野回漕店）
東京行　天安丸　十一月一日
大阪行　慶江丸　十月二六日
濟州島行　統營丸　十月二六日
多島海行　統營丸　十一月一日
仁川行　昌原丸　十月二六日
釜山上海行　平安丸　十月二八日

○釜山出帆（取扱店大池回漕部）
東京西經由　天安丸　十一月三日
東京北經由　長白山丸　十一月一三日
大阪西經由　慶江丸　十月二七日
大阪北經由　京畿丸　十月二六日
長崎三角鹿兒島行　羅南丸　十一月一八日
大阪（釜山咸鏡）行　咸鏡丸　十月二九日
北鮮行　慶江丸　十月二九日
浦鹽行　釜山丸　十一月三日
上海行　平安丸　十月三〇日
鬱陵島行　慶城丸　十月二一日
江原道行　鶴城丸　十月二八日
濟州島行　鏡城丸　十月二六日
宇品大阪行　立神丸　十月二九日
淸津元山經由直行　立神丸　十一月七日

○元山出帆（代理國際通運支店）
東京行　白山丸　十一月一日
大阪行　淸津丸　十月三一日
大阪行　春川丸　十月二九日
北鮮經由江原道行　新義州丸　十月二六日
舞鶴敦賀　白頭山丸　十月二六日
浦鹽行　釜山丸　十一月五日
宇品大阪行　立神丸　十月二七日
淸津直行　立神丸　十一月九日

▲右之外各地共臨時船ヲ配航致シ候間御照會ヲ乞ヒ居候

⊕日本郵船出帆
歐洲行　北野丸　横濱十一月五日　神戸十一月八日　門司十一月一〇日
桑港行　天洋丸　神戸十一月七日　横濱十一月九日
濠洲行　三島丸　横濱十一月一一日　神戸十一月一四日　長崎十一月一六日

朝鮮汽船出帆廣告

●釜山出帆（扱店釜山回漕店）
麗水行（急行）　毎日前十一時
麗水行　各港寄港　毎日後一時
木浦行　各港寄港　隔日後一時
馬山行　各港寄港　毎日前九時
統營行（急行）　毎日夜半
浦項行　各港寄港　毎日後十一時
方魚津行　各港寄港　毎日前十時
●木浦出帆（扱店吉田回漕店）
釜山行　各港寄港　隔日後十時

朝鮮郵船株式會社　京城南大門通
本局　電話四一九五番・四一九六番・四一九七番・四一九八番・四一九四番
釜山支店　大倉町　電長一八四番
元山支店　海岸通　電長一三四番
仁川出張所　海岸町　電長三五一番
京城代理店　內國通運　電本一七九、三一〇番

仁川出帆

尼ケ崎丸　群山、木浦、阪神　十月三十日
伏見丸　群山、木浦、阪神　十月廿六日
百福丸　群山、木浦、阪神　十一月一日
尼崎汽船部　岡崎汽船部代理店
仁川府宮町（電話五九七）　高杉回漕部

仁川汽船　各沿岸出帆（廣告）

●海州行　江華、甲串、隔日出帆
●延安行　草芝、甲串、鎭山　日出帆／星湖、姑美、仁士里　日出帆
●仙寄行　溟津、富里、白石　隔日出帆
●瑞山行　毎月十回以上出帆
●唐津行　毎月九回以上出帆
●海州行　隔日出帆
●石浦行（江華島、喬桐島、仙水、乾芝、外浦）隔日出帆
●馬山行（水原郡）靈興島、大阜島　隔日出帆
各沿岸行貨物取扱　仁川府港町（仁川港埠頭）

仁川汽船株式會社　海岸町事務所（電話六二、一〇四、一〇五八番）

諸名士挙って推奨!

いよ〳〵白熱!いよ〳〵猛烈の大論文!

遅れて悔を貽し給ふな

〆切急迫!お忘れになっては一生の御損!

今!今!今!二度と得難き不朽の全集!

面白く千古に輝く二大全集

修養全集・講談全集

本當に面白い!本當に安い!本當に立派!

書店で御一覧下さい、小社を御信用下さい!

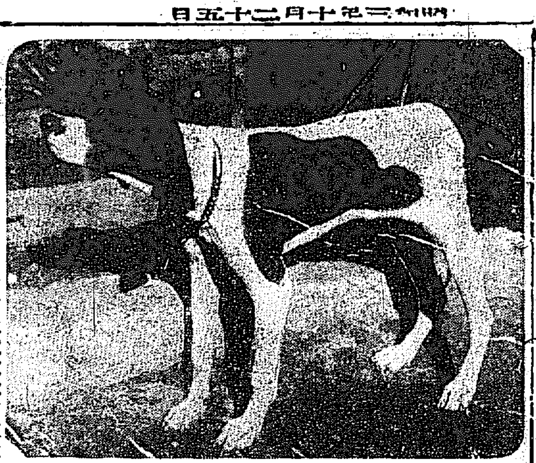
第二巻、第三巻いよ〳〵善くなります、愈々面白くします。

どの巻も〳〵一流大家の名書を澤山、トテモ明るい本にします。

大至急!書店へ!

遅れては本當に殘念です。即刻御申込下さい!

發行所　東京本郷　大日本雄辯會講談社　振替東京三九三〇



三河の國の名犬の血統
大枚で手に入れた 鈴木氏のガーランド
その後のワン公（12）

『ガーランド』『ガーランド』『ガーランド上』鈴木氏の〔府內古市町愛知縣主〕口笛を加へたその呼び聲に『ガーランド』は尾をふつて飼主の氏に飛びつくその樣のすばらしさよ
◇
最近府內狩獵家連の話題の主眼となつてゐるのは鈴木氏の事である、さかりの獵期をひかへて大枚三百圓を投じ犬の各共進會に常に輝かしい榮冠をかち得てゐる三河のダーディ（雄ポインタ）嬢の一人娘のガーランドをつい一月前頃絶對にらぬといふ飼主を說きふせ己が手にこれを移し去る十九日の夜京城に伴つて歸つたばかり、生後六ケ月を經た名犬の子『ガーランド』の事である
◇
何がさて名犬然にかられてゐる府內の狩獵家連はこの報を耳にするや『是非ガーランドをみなくては』といふのでから毎日々々連中が入れ代り立代り——とてもな繁盛ぶり、恐らも『ガーランド』に接して後の連中の言葉はきかずして『今にバンク（田端氏愛犬）を凌ぐ名犬になる』の一點に集まる
◇
氏がどうして連中を羨望さくなガーランドを買ふ樣になつた？それには次の如き理由がある
◇
氏はかつて共獵犬としてドイツポインター種の牝のガールを飼つて居たが該種がすこぶるこまかく他の連中から『そんなつまらない犬』と盛んにけなされた然も昨年の冬、あまり氏の命令に從はぬのでその犯をたゝいたするとそれ以後は如何にしても氏よりも前には絶對に歩を運ばない、ガールの愛兒メリーも又親に似て非常な消極振
◇
これでは如何にこの腕がさへて居てもよき効果は收める事が出來ぬと考へて、うんときばつてガーランドを購入したのである
◇
今は古市町氏の宅の犬小屋は三個備へられ一はガールとメリー他の一つにガーランド、そして後者の床には常に新しい藁で作られてゐる
◇
來月このガーランドは氏の手を離れて龍山京町の松村獵犬學校に入學する、そこで基礎を作り次ぎには本職の獵師の手に試みられる事になつてゐる
◇
一年後の『ガーランド』二年後の『ガーランド』それは半島獵犬界の一大驚異である（寫眞はガーランド）

住宅の郊外進出で引張り凧の國有林
府を始め百件餘の申請 本府でも頭を惱ます

京城が發展するに從つて住宅地は漸次郊外へ擴がり、また南山、北岳方面の山地へも住宅地を見るに至り、山地帶は閑靜で見晴もよいので中流以上の階級に非常に歡迎されてゐる、南山、北岳、奬忠壇、新堂里その他高地にして今日なほ殘されてゐる處は殆ど國有林野で、これに目をつけた者は住宅組合とか、或は住宅などに名をかり拂下を本府に出願してゐるむき多く現に城府をはじめ百件近くに達してゐる、本府ではこれが處分は非常に利益を與へるものであるから慎重考慮し今日まではまだ殆ど處分してゐないが公益事業か又は公共團體の出願にあらざる限り殆ど許可せぬ方針である、なほ今後も京城の發展と比例して出願は益々增加するのであらうが本府はこれが處置には頭を惱ましてゐる

遭難潛水艇の救助器發明
米國の專門技師が近く實驗を行ふ

【ワシントン發聯合】昨年十二月マサチユセツツ州プロヴインスタウン沖合で米國潛水艦エス四號が沈沒し乘組員四十名が全部海底の藻屑と消えた事實は當時米國一般民衆に多大の衝動を與へ特に海軍當局においては潛水艦沈沒の場合乘組員を

救助 する方法につき大いに專門家の研究を激勵したが今回潛水艦專門技師シー・イー・モムゼン大尉は最も有効なる救助器『ランダ』の發明を公表し近くこれを徹底的に試驗するため遭難後海底から引あげた潛水艦エス四號を二百五十フイトの海底に沈めた上で艦內の人員を救助するといふ全く生命がけの試驗を行ふことになつてゐる。右のモムゼン大尉發明の救助器は酸素を詰めた袋とガス、マスクに類似した頭被から成り極めて簡單な裝置に出來てゐる。例の潛水艦エス四號を二百五十フイトの海底に沈下してその中から乘組員を救出するのは二つに一つの大冒險で失敗したら最後であるからそれに先立つて數回の豫備練習を行はねばならない。すでに百十フイトの海底で試した時は十分に成功し又その後モムゼン大尉自身が右の裝置で水深五十フイトの

海底 に十一時間もヂツとしてゐたが聊かも呼吸困難を感じなかつたといふことである。更に九月十一日にはモムゼン大尉外二名の海軍潛水兵がチエサピークベイ沖合の實驗を通し海上五千ポンドの潛水器によつて百五十五フイトの海底に沈下しこゝから浮き上る試驗を行つたが海上のコンデシヨンが頗る惡かつたに拘らず見事に成功を收める事が出來た。そこでいよ〳〵思出の多い潛水艦エス四號を使用して最終の試驗を試むるはずだがモムゼン大尉の最も遭つてゐるのは深海において船室をあけて飛出す際に受ける水壓の問題である。だから船室を徐々にあけて一度に激しい水の壓力に抵抗せずともすむやうにし浮き上がる時も極めて愼重にやらねば水壓の變化で失敗する恐れがある兎に角今日まで沈沒潛水艦から救助された人はないのだからそれ等の點は余程研究して

着手 せねばならぬといつてゐる。なほ海軍當局の語る處によると來たるべき最終の試驗によりその發明がいよ〳〵有効であることが實現された曉において米國海軍に屬する潛水艦七十八隻の乘組員は各自一個づつの救助器を支給され安心して潛水艦の作業に從事することが出來るやうになるであらうと。

晩秋　慶會樓池畔

共產黨（間島）公判は十一月末に
末廣裁判長係りで 地方法院に開廷

三月檢舉された間島共產黨事件の被告二十八名にかゝはる豫審終結決定を見たるはその後公判を待たれていたがいよ〳〵來月下旬京城地方法院第四號法廷において末廣裁判長主審、山下判事陪席で第一回公判が開かれる事となつた。

鴨綠江結氷

鴨綠江輪船公司のプロペラ船は上流地方結氷のため廿三日限り運航を中止した

府の義捐金

京城府取扱ひにかゝる北鮮水害義捐金は去る二十日を以ていよいよ締切つたが義捐金總募集高は一萬九千四百四十七圓五十六錢であつた

二百四十一名を增加
九月中の傳染病死者數

警務局の調査による九月中の傳染病患者發生數は合計千二百五名にして內死亡したるもの二百十八名で前年同月に比し發生數において二百八十四名を增加し死亡數において十一名を減少した一月以降の累計は發生一萬一千二百四十五名にして死亡千九百八十四名である これを前年同期に比すると發生において千四百八十四名を增加し死亡において二百四十一名を增加して居る九月中における死亡者の病別內譯左の如し

▲赤痢九二▲腸チブス一〇一▲パラチブス三▲發疹チブス一▲猩紅熱一四▲ヂフテリア七▲合計二一八

平北に牛肺疫
昨年の發生もあり 當局では重大視す

本月十六日平北昌城郡東倉面大倫洞に牛肺疫一頭發生し斃死したが同地には昨年十一月一頭發生した關係もあるので當局は非常に重大視し本府衛生課から池田獸醫出張し平北當局と協力して豫防に努めてゐる、豫防は先づ發生洞を中心に畜牛の移動禁止、檢病調査、畜牛の安靜測定、病毒傳播の疑ひあるもの運搬中止等で注射等により積極的に防遏する方法はないさうである

古武士の思出の會
明治節に發會式

本府警務課小川順八氏等發起の下に日露戰爭に出征した古武士が一堂に會し大いに懷舊談を試みようといふ計畫がある、小川氏等は三月十日の陸軍記念日に右の計畫を立てゝゐたが都合により中止してゐたが十一月三日の明治節は日露戰爭と明治大帝が最も緣故の深かつた關係で絶好な機會となし當日正午朝鮮神宮前大廣場に集合し一同打連て神宮に參拜、引續き支那料理にでも行つて二十余年前の大戰を偲び出し當時の苦心や、また愉快な思ひ出をやらうといふ計畫で朝鮮軍からは寺內參謀長も出席する由である、參加希望者は陸海軍を問はず十一月一日までに本府警務課內小川順八氏に申込みを要する

教科書作りに大車輪

總督府學務局では普通學校、高等普通學校の各學校朝鮮人生徒用の教科書六十余冊の改訂に追られてゐる本府編修課では明年度において編修官一名に編修屬員等數名の增員をなし事務の進捗をはからんとしてゐるが現在の編修官は實業中學科方面の井上編修官、地歷の植木編修官、瀬戸編修官の三氏あるのみで來年新に增設される編修官は國語、理科の編修官にして、かくて漸次陣容をとゝのへ一步一步教科書改訂の大仕事を解決すべく努力してゐる

とざされた木乃伊
尊嚴を傷つけるとて

【カイロ發聯合】エジプトに遊ぶ旅客は有史前の昔から今日に至るまで三千年から四千年の間不思議にも保存されてゐるエジプトの王者の木乃伊に驚異の眼を見はるのであつたがエジプトは王者の王陵ともあらうものがもの珍し屋の通り一遍の遊覽客の目に安つぽくさらされることは祖先の尊嚴にもかゝることだといふのでこれを元の墓所に收めて祭る事にすべきであるとの說が同國解放運動の指導者イスマイル、シデイキー、パシヤなどの一派から頻と主張されこの一派は若ローマにジユリアス、シーザーの木乃伊が發掘されたとしたらイタリー政府はこれを麗々しく一般見物の觀覽に供するであらうかと論じエジプト政府も遂に委員會まで設けてこれが問題の考究に當たらしめてゐたが當局は最近右委員會の勸告に基づき木乃伊をカイロ博物館に收める事としエジプト學および考古學の研究家その他特定の人々に限つて觀覽を許すに決した」

之が一圓とは

見る人見る人、驚嘆せざるはなしこの裝幀、此の頁數、內容にいたつては既に千古に輝く大文獻！修養全集、講談全集、買はぬは損だと玄人筋でも大評判！

日支連絡機
きのふ上海へ到着

【上海廿四日發】今朝長崎飛行場を出發した日支連絡飛行のドルニエワール號は豫定の如く廿四日午前十一時三十六分黃浦江下流のブイに無事着水した

冬の仕度が出來ましたか
溫突の燃料について 鑛務各當局の話

行く秋を惜む暇もなく諸もゝ忘れて各家庭ではふゆの仕度に大多忙であるが特に燃料には頭を惱まし安くてよいものを如何にして得ようかとみんな

一樣に あせつてゐる、溫突燃料問題は毎年問題になるのはオンドルで朝鮮の山はにれあるがためみんな多諸士の禿山になつてしまふとて治山治水の上から溫突燃料については多年本府當局をはじめ識者間の懸案になつて本府鑛務課當局は左の如く語つた

先年京城およびその附近の家庭數百について冬季溫突一かんについて調査した燃料消費調査をした所が薪と、松葉を混用した所は二十八圓十八錢、薪、松葉、石炭を

混用し た所は二十五圓十三錢、煉炭のみを使用した所は二十圓四十一錢を要することが判つた、如何に煉炭が安價であるかは右の調査で明である、なほそればかりでなく煉炭は手數を要せぬ貯藏運搬にも便利であるが從來余りこれが普及してゐないこれにはオンドルの焚口を多少改良せねばならぬことや、古い慣習から薪松葉を使用してゐる向きが多いようであるが朝鮮の經濟、治山、治水を考慮する時は當然煉炭に向くべきではあるまいか、內地にあつては關東から北陸地方では家庭の保溫用に非常に煉炭が愛用されこれが、多くは各家庭で製造したものである朝鮮でも明治四十四年以來官營煉炭を製出したが民間でも盛んに製出してゐる

値段の 點においてまだ十分一般に普及し得ぬ點があるから官營の如きは本年から一割値さげを斷行してゐる位である しかし一般家庭では必ずしも高價な煉炭を買はずとも無煙炭を買つて粘土を加へてもよいと思ふ、さうすれば値段は非常に安くなるが燃へる點においては斷然買品と大した相違はないものが出來る本府當局としては朝鮮の山を青くし治水の効を奏するため薪炭、松葉の使用を絶對し是非五六億屯も埋藏するといふ無煙炭の使用を獎勵したい

二高普惜敗

本社後援京城中學校庭球聯盟リーグ戰B組決勝戰は養正高普對第二高普にて本社コートにおいて二十四日午後四時より對戰し前回戰において二十二點同點にて勝負の決を見ず再試合にて兩校應援團も數百名加はり熱狂裡に戰つたが又も四點戰にて同點で兩軍大接戰に勝負は決せられることとなり拍手裡に力鬪をこころみたが養正軍のあたりものすごくストレートにて第二高普大勝を屠つて結果養正高普十六對十二第二高普にて惜敗した

養正高普		第二高普
（崔相起 白學鉉）四	—	三（張敬兆 金寶燦）
（尹聖鎔 金昌鎬）一	—	四（李容鎬 李光東）
（崔舜鎬 金得洙）三	—	四（申昇傲 金方佑）
（成炳文 劉在學）四	—	一（金永淑 車道生）
（鄭寅夏 趙世新）四	—	〇（閔完圭 李鳳）

猶二十七日午後一時から本社コートにおいてA組決勝戰第一高普の優勝校と養正高普校と決勝戰を行ふ

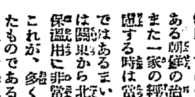
我社對殖銀

本社庭球團と殖產銀行野球選手團と二十五日午後四時から本社コートに於て興味ある庭球戰を行ふことになつた、兩軍メンバー左の通り

▲殖銀野球部庭球選手、池內、駒井組、鈴木、武智組、神田、坂井組、早瀬、市村組、高良、森組、那須、小野組、小林、神川組、丸中角谷組、

▲本社軍 笠神、金倚會組、柳井三城組、金長善、多田組、齋藤、劉組久松、寺田組、高永晦、米倉組、西本長尚組、

アナウンス



警務局警務課に小娘の可愛い、タイピストが採用された▲時々風俗警察の差押へ物などを打たせられることがある▲いはく、些のもだえ、結婚初夜の感想、男女和合の祕訣など▲これを叩いてゐるタイピスト嬢▲表面頗る無表情で事務的にやつてゐるが感知る頃の若き女性▲內心まで無感覺であり得やうかと我等のやうに心配してゐる向きあり▲大警察供物を奉持して京都に行く內務局の井阪事務官▲氏一生の大役で大いに緊張してゐるが▲汽車は特別室を與へられ沿道に立迎ふ▲おまけに歸りには郷里に立寄り花のよふな新妻を迎へるんだつて▲これは又幸福な話▲安東縣の東邊時報が財政難で休刊した▲安東支那街に日々のニユースを知らす機關がなくなつたわけだ▲そこで安東警察では今後安東警察公報と名うつた新聞を發刊し巡察をして市內に配達せしめるとの事▲サーベルをがちやつかせてか▲そこまではいかぬだらうか▲警察署が新聞を發刊し巡査に配達せしむるといふ▲純官警新聞は如何に支那といつても珍しい事だ▲暗夜に電燈の有難さがわかるといふわけ

明治節御大禮奉祝 朝鮮神宮奉獻 菊花品評會
◇會期 自十一月三日至十一月十五日
◇會場 朝鮮神宮參拜所
◇搬入 十一月一日正午より午後八時迄各自搬入し受領證を受取ること
◇審査 十一月二日
◇出品申込 無料、十月廿日迄に往復はがきを以て申込のこと
◇申込所 京城日報社事業部（電光四〇〇）
◇賞品 朝鮮神宮賞銀盃三個、京日賞メダル多數
◇出品者の特典 出品者全部に對し朝鮮神宮より神饌の頒布あり
主催 京城日報社
後援 朝鮮菊花同好會

一層安くなつたメーター附タクシー
今回三哩一圓に延長致し京城間大略一圓で行けます、お迎へ市內無料、正確安全なるメーター附御愛乘を乞ふ
鍾路角 京城自動車 電本一〇四〇・二七四四

御大典記念割引大賣出し
十月一日より十一月十五日まで
福迎謝恩デー
正價一圓八十錢を一圓三十錢に
他は正價より一割引
京城府本町五丁目 難波酒造場 電話本局一四六一番
京城府義州通り一丁目 難波販賣店 電話光化門一一四五番

ノーシン！ノーシン！頭痛に「ノーシン」
家庭常備藥 外出必携藥 メンレータム
小鳥 內外諸鳥、飼料及附屬品卸小賣 京城明治町二丁目 牧野小鳥店 電本三五〇八番

親切第一
▲開業披露▼
高級均一タクシーハイヤー
昭和自動車部
電話本局一七三九番 京城永樂町電車停留所前

我國唯一の公認學校、飛行士四ケ月機關士二ケ月卒業毎月一日開始 學生募集 東京・蒲田驛前 日本飛行學校 ハガキにて申込次第規則案內書八十頁無代進呈す

自動車の通信教授
自動車通信教授の理想的獨學機關 講師は一粒選內容は豐富講義は懇切
▲新學期開始！
▲自動車の參考書なら何でもある
山田自動車學校 山田出版株式會社

支那大亂と日貨排折の爲
軍用毛布特價處分
防寒用 蒲團代用 二枚にて金貳圓貳十錢
軍毛布 二枚にて金貳圓五十錢
◉新品にして安毛布やキツ物古物にあらず
東京市神田元柳原町十 日支被服商會

官製 蔘精 元賣捌所 京城本町二丁目 青生堂 電本一三八番

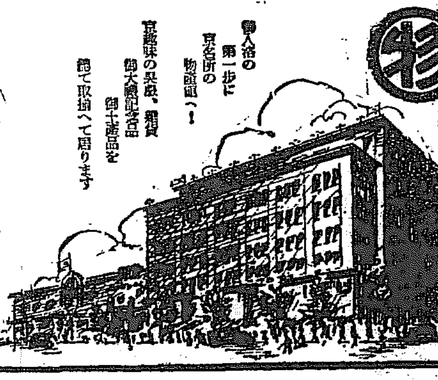
急告
希望叶へる 毎日夜心配事所だけでも知らせ 下妻つね子

京日案內
秩父銘仙 店員 弟子 女給 社員 古本 成功 恩給 貸家 毛糸 大島 美神 貸家

京都紹介

物産館

御入洛の第一歩に京名所の物産館へ！
京趣味の呉服、雑貨 御大禮記念品 御土産品を揃て取揃へて居ります



京都驛前烏丸通
皆様の百貨店
物産館

吉村末吉商店

西陣帯地　各地織物問屋　京染呉服

―商報送呈―

◎御出商ノ各位ハ先ヅ吉村ノ御利用ヲ乞フ
◎最高級品ヨリ廉賣品ニ至ル迄常時豊富

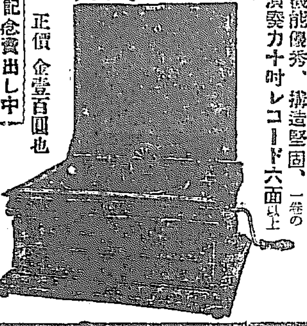
京都市五條通富小路西入
吉村末吉商店
電話 長下一〇八五番 長下六一一番
振替 東京一八七一一番 大阪二五九四七番

オリエント商會

御大典記念大賣出し

日本蓄音器會社製 ―當社本位のニッポノラ號―拾ケ年保證付
日本國の代表的蓄音器として第一位の品
機能優秀、構造堅固、一台の演奏力十吋レコード六面以上

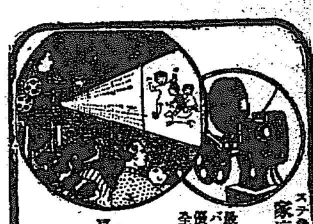
理想の蓄音器
ニッポノラ（オークシャッター）



正價 金壹百圓也
記念賣出し中 **特價金六拾圓也**
特典 大典記念レコード六枚・針先千本 進呈

ニッポノラ 全國一手販賣總卸元
オリエント商會
京都市四條通御旅町 電話本局二五四八番・振替大阪八七一番
特約店募集

昭和グラフ



ステキに使い良い 家庭用活動寫眞映寫機
昭和グラフ
最も實用的なワイック式、アーバン式を特に小型に改造した最優秀機 家庭用教育宣傳用に全國各地にお奨めします
定價 六十五圓
特價五十八圓五十錢（電燈レンズ一式付）
（カタログ進呈）
京都市河原町[illegible]
寺田キネマ商事部 株式會社
電話下七六〇番 振替大阪八三五五番

高田市商店

京染は外にもあるが高田市

京都市大宮三條
京染悉皆 並ニ白生地商
（カタログ進呈）
高田市商店
電話西陣二五六七番 振替大阪四六五〇六番

小店員募集（十三歳より十七歳迄優遇ス）

寺井庄兵衞商店

御大典記念に絶好の副業あり

小資本で確實で儲かる

絶對有利・有望・安全・確實なる京染の取次――僅か三十圓内外の小資本を以て其の日から儲かり、誰にでも出來る商賣
――開業に要する一切の宣傳ビラ、廣告、チラシ、帳簿、名刺等は無代進呈す――
ハガキを投じて「小資本活用秘術公開 京染取次の話」を御請求あれ、一讀直ちに「ウム、ウム成る程、これはよい副業だ」と御膝を叩き遊ばさるゝに違ひありません。
本店廣告に疑念を抱かるゝ人は京都五條警察署又は京都商工會議所京都悉皆同業組合へ御照會あれ

京都市四條小路新町西入 京染本舗
寺井庄兵衞商店
電話本局一〇五六番 振替大阪二八五九五番

中津染工場

奉祝

特許自動車旗立器具
青訓旗各種
特約店急募
中津染工場
本店 京都市西洞院三條上ル
支店 京都市[illegible]

大福堂薬房

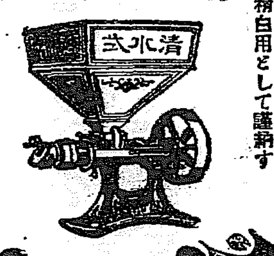
らい病
てんかん

この如く全治したる家傳の効験を御大典の記念として無料で廣く知らす同病にて御困りの方は此の家傳を御試しあれ今回に限り御希望の方へ品進上の方法あります
但シ京都市一條通西入 大福堂本店
辰気にて永年の[illegible]知らす妙薬あり同病にて御困りの人に御大典の記念として無料で[illegible]
京都市北野一條[illegible]西入三丁目上ル
大福堂薬房

清水合名會社

清水式精米機

御大禮大嘗宮獻穀粟謹作地
御精白用として謹納す



發賣元
清水合名會社
京都東洞院七條上ル
電話下四二五〇番 振替大阪二六番

金澤忠商店

重二羽縮緬
卸商

白生地專門ノ通信販賣デ、多年御大ノ御引立ヲ蒙ツテ居リマス金忠ヘ、果エアル新秋ト共ニ益々弊店獨特ノ金忠流ノ妙味ヲ發揮、常ニ最優等品ヲ提供、斯界ニ驚異的ノエポツクヲ劃シテ居リマス。
御手許ヘ差出ス「金忠商報」御一覧ノ上是非共弊店獨特ノ此ノ販賣機關ヲ御利用願ヒマス。

呈進内案業營第次報一御

金澤忠商店
通信販賣部

京都市新町錦
電話本局(2)二五〇一番 二五二五番 二〇五八番 二五一番
振替 大阪一〇八六番 近江長濱十四番

ちもと

京都西石垣四條南

洛陽美術社

古今書畫鑑定評價總覧

名家印譜寫眞版入
本書は古今内外二千名の[illegible]之に多くの知名書畫人の[illegible]
[illegible]

月刊美術雜誌 **洛陽美術**
十一月號進呈

御大典記念諸大家特別執筆
繪畫揮毫目錄 寫眞版入美本

執筆者……京都大家等[illegible]各數十枚宛つ何れも此目錄のため特に努力せられた新揮毫であります
[illegible]……揮毫品には全部[illegible]有効の[illegible]
[illegible]……として無料表装等の面白い催しがあります

進呈

京都市[illegible]東入 電話[illegible]
振替大阪四二三二五番
洛陽美術社

神陵閣書房

勝田文部大臣閣下題字高橋新六著
御大典と京見物
御大典の京都を見物するに必要な事を分り易い案内書精巧なる七度刷市内地圖及近畿交通地圖
送料共 金壹圓 十二錢

高等工藝學校長鶴巻博士序文高橋新六著
賜天覽 京染の秘訣
千年の歴史を有する京染も本書に據らなければ他に研究資料がないほど貴重なもの
送料共 金六圓 廿七錢

京染呉服悉皆同業組合長序文高橋新六著
家庭で出來る しみぬきの話
上手なしみ抜き法、中納法悉皆屋の内幕其他呉服の再利用法
送料共 卅二錢

京都市[illegible]
振替大阪八三五七五番
神陵閣書房
電話上二五一〇番

當地方特約販賣店

日活女優
伏見直江嬢

當地方特約販賣店

京城本町二	橋詰呉服店
京城本町	丸一呉服店
同 本町二	三越
京城本町	三中井呉服店
仁川府仲町	山本呉服店
釜山府幸町	山本呉服店
同	三中井呉服店
群山榮町	渡邊呉服店
光州	丸三呉服店
同	鹽屋呉服店
木浦	吉賀屋呉服店
同	三中井呉服店
同	宮道呉服店
大邱	三中井呉服店
平壤	三中井呉服店
元山仲町	近江屋呉服店
淸津	高田呉服店
咸興 軍營通	原田呉服店
羅南 生駒町	木田呉服店
新義州 常盤町	西堀呉服店
安東縣 市場通	中島呉服店

ハーモニー繪羽御羽織
水をはぢく、ちゞまぬ しみつかぬ、日焦けに強い

が尤も意義あるものと存じます 地方饗宴參列、御大典後式場拜觀には是非御新調遊ばせ、最光彩を添える事と信じます 何れもマークが付てあります他品と御見分け願ひます

京都 製造發賣元

白眉織袋帯
趣味と經濟を兼ねた 淑女用西陣新製品

精華錦御肩裏地
紳士用黒紋附には此肩裏に限ります

秩父宮賜御嘉納之榮
小町染 九重染御紋附
羽二重古渋の黒御紋附 別誂へ御用命に應ず

御大典記念には、目下紳士淑女間に話題の中心となれる